十二月廿七日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 村本武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

關東軍給與平時還元
地域と任務別に實行
其時期は明年四月一日

【東京特電二十七日發】關東軍の戰時狀態を平時狀態に還元することについてかねて陸軍中央部と關東軍司令部との間で研究を進めてゐるが、原則としては可及的速かに平時に復すべきことに意見の一致をみてゐる、平時に復するとせば兵舍官舍を建築するとともにこれに伴ふ諸設備の爲莫大な經費を要し、一面部分的ながら兵匪討伐を繰り返してゐるので、全面的平時還元は事實上困難な狀態にあるため、この點に關する技術的研究を進めてゐるが、結局先づ戰時給與の平時給與還元を地域的、任務別に逐次實行に移すことゝならう、しかしその時期は明春四月一日と略々確定してゐる、戰時給與は平時給與の約倍額で約七、八百萬圓程度でその結果明年度以降において當然兵舍官舍の建築に着手せねばならず、一個聯隊の兵舍は勞力材料を現地支給とすると最低百二、三十萬圓を要するから昭和十年度以降の陸軍豫算はこの點膨脹を餘儀なくされる狀態にある

白衣の勇士を出迎へませう
廿八日午前七時四十分着驛

高山東拓總裁重任
廿八日正式發令

【東京特電二十七日發】高山東拓總裁は二十七日をもつて任期滿了となるが永井拓相は二十六日高山總裁を官邸に招き重任を懇請したところ總裁も承諾し二十八日正式重任の發令をみることゝなつた、右につき拓相は語る

高山總裁は東拓の整理には相當みるべき功績があ[illegible]任者に手腕を有するものと希望する向もあるが、現在の東拓の財政狀態ではこれ以上期待するのは無理だらう、高山君は將來は滿洲南洋方面にも抱負をもつてゐるやうで、先づ同君の重任とみて差支あるまい（寫眞は高山總裁）

松岡氏の辭職可決
一種皮肉と嘲笑の空氣の裡に
けふの衆議院本會議

【東京特電二十七日發】衆議院は二十七日松岡氏の議員辭職の件で何等か一波瀾あるものと豫期されたところ、松岡氏は顏を見せず呆氣なく片ついた、卽ち午前十時三十五分本會議開會劈頭秋田議長は謹嚴な態度で勅語奉答文捧呈顛末を報告し滿場起立の内に勅語を捧讀し終りたる後

議長　この際お諮りいたすことがあります、議員松岡洋右君より議員辭職の願が出てなります これを朗讀いたさせます

とて書記官をして「辭職願、私儀辭職致度候に付此段御願候」と朗讀せしめ

議長　この件は衆議院規則第百六十八條に依り討論を用ひずして決定する

と告げ滿場「異議なし」と叫んで一種の皮肉と嘲笑を含んだ空氣の中に問題の人松岡氏の議員辭職が決定した、正味僅か三分間、續いて日程に入り全院委員長選擧の堂々廻りに入つた

衆議院委員長決定

【東京二十七日發國通】本日の衆議院本會議で左の如く決定した

全院委員長	本多貞次郎
豫算委員長	前田米藏
決算委員長	丹下茂十郎
懲罰委員長	熊谷直太
建議委員長	星島二郎
請願委員長	宮川一貫
政務調査會長	若宮貞夫
同副會長	山崎猛
同	加藤鐐五郎
同	太田正孝

外務省調査部新設案可決
けふ最終の樞府會議

【東京二十七日發國通】本日最終の樞密院會議は二十七日午前十時半より開催され、倉富、平沼正副議長以下各顧問官、政府側より齋藤首相以下各閣僚參列、天皇陛下御親臨遊ばさるゝや、倉富議長開會を宣し

一、外務省官制中改正の件、卽ち外務省に調査部を新設し勅任部長の他外務書記官、外務事務官及び判任官を置くもので、附記には公布の日より之を施行することになつてゐる

一、外交官及び領事館官制中改正の件、卽ち幣原外相時代の人事行政の非難に鑑み、同官制第十條第五項を削除し將來外交官にして外務次官、外務省各局長、情報部長又は文化事業部長を兼任するを得ざることに改正するものである

以上二件を金子審査委員長より報告討議の上結局原案通り可決正午散會

調査部は來春成立

【東京二十七日發國通】懸案の外務省調査部は本日樞府の可決をみて愈々來年早々官制公布と共に成立する事となつたが、調査部の分科規定は左の如くである

▲第一課　總務、外務、事實調査を掌る
▲第二課　外交交渉の記錄及び資料の調整
▲第三課　亞細亞及び極東に關する政治外交調査
▲第四課　歐洲及びアフリカ、南洋關係
▲第五課　兩米大陸關係の政治外交調査を掌る

◇…召集日の衆議院…◇

冬のハルビン（下）
昭和八年の回顧
特派員　神藏重勝

▼…かくして昭和八年はあわたゞしい氣分の内に暮れるが、その間に邦人の進出振りはすばらしいもので一年間に五、六千人を增加し現在の實數は一萬二、三千人だらうと見られてゐる、事變前に較べれば一萬人近くの增加である、然し右の内滿洲國官吏を除けばまだ〳〵堅實な發展振りではない、國際運輸、大同酒廠、日滿商會、昭和酒精等躍進してゐるものは皆古いハルビン人の經營するもので新來者で堅實な投資をしてゐるものは先づない、然し此等の小資本家のお蔭で料理店、旅館、カフエーなどが簇出してハルビンの日本化には大いに役立つてゐる、邦人と滿洲人との間は年と共に親密の度を增し、邦人の滿洲國語、滿人の日本語研究熱はすばらしいものである、ロシア人も皇軍に信賴しきつてゐる關係上一般邦人にも漸次親みを感じてゐる

▼…ハルビンの姿は十一月下旬を境として全く一變してしまふ、夏のハルビンに一段の風致をそへてゐる松花江は、坦々たる氷原と變り、つい先頃まで四、五百噸の旅客船が通つた水面には何百といふソリが縱橫に走つてゐる不恰好な橇の上にベンチを置いて客の後に立つて滿人が長い棒を突ッ張つて走つてゐる樣は一寸他では見られない、市外の交通機關は荷馬車と獨特の橇がつとめる、夏季は鐵道と航運以外ハルビンと地方との交通は全くなく昔からの街道筋に多少陸上交通が開けてゐる程度だが、それも餘程晴天が續いて道路が乾燥しきつてゐるところでないと馬車が通らない、大部隊の匪賊が橫行するのも夏に限られてゐる

▼…それが一度結氷期に入ると農作物はすつかり刈とられ一望曠々たる氷原と化す、秋の收穫物は馬車や橇につんで陸續とハルビン目がけて集まつて來る、地方人は橇の上に馬草を積み上げ、その中に家族を入れて一年に一度の都見物に出て來る、原野といはず畑といはず、凍る川も一つとなつて道路と化す、コンクリートよりはるかによい道路だ、長い冬季を家に籠つて暮すのは都會人だけである地方人はこの期間に一年間の買だめをする、ハルビンを中心に雜貨類は四方八方にばらまかれる、雜貨を運んだこれらの荷馬車は歸りに特產物を滿載してハルビンに歸る、だから冬はハルビンの生命だといへやう

▼…零下三十度、ひどい時は四十度にもなるが慣れて見ればさして苦痛も感じない、住めば都とでもいふのだらう、防寒設備が完全なので冬は南滿の生活よりも樂だ邦人が北滿に來て失敗するのは多く第一年の冬で二年目からは土地の生活に慣れて凍傷患者なども殆ど出さない、元日の屠蘇をゆかたがけでくみ合はすなども北滿ならでは見られない特色だらう（寫眞は冬のハルビン日本人街）

英國東洋艦隊を擴充
新嘉坡海軍根據地完成と共に
濠洲の海・空軍も擴張

【東京特電二十七日發】イギリスはシンガポール海軍根據地を一九三九年までに完成の促進を行ふ旨を聲明したが、最近の情報によればイギリスは東洋艦隊に對し特に機械水雷敷設艦を加へて支那海方面の警備に當てることゝなつた、殊に濠洲政府が海軍及び空軍の大擴張を行ひつゝあることは、わが海軍が注目してゐるところであるが、その計畫によれば海軍は現有勢力の上に五千噸級巡洋艦四隻增建、驅逐艦隊、潛水艦隊の增加、空軍においては陸軍の常備兵二萬五千の機械化とともに各地要港の砲臺築造のほか新式爆擊機多數を增加したもので、三九年の適當なる季節をみて濠洲ニュージーランド及び支那の三艦隊聯合して海陸空の大演習を行ひ以つてイギリスの太平洋上の威力を示すことになつてゐる

厦門、汕頭中間區域
共產軍の政權下に
福建と結び漁夫の利

【上海特電二十六日發】中央、福建兩軍は浙江、福建省境を挾んで眞に主力戰を展開しつゝあるが共產軍は福建軍と完全に連絡を取りその首領朱德は福州における人民政府連席會議に出席して共同作戰を決し自ら四箇師を率ゐて第二方面軍となし、蔡廷楷の第一軍と連繫し厦門、汕頭の中間區域はその政權に歸した、卽ち共產軍は漁夫の利を得たことになる

福州邦人危險に
嚴重警告す

【上海特電二十六日發】中央軍の一福州爆擊に對しアメリカ政府は南京總領事を通じて同地における米人の生命財產及びアメリカの權益を保全するやう警告を爲した、なほ福州地方にはわが内地人三百餘名、臺灣籍民千八百名あり、危險に曝されてゐるので、日高總領事は南京政府に對し嚴重警告すると

福建省政府に
怪漢

【福州二十六日發國通】今朝午前一時闇に紛れて省政府に向けピストル二發發射して逃走せるものあり、衛兵追跡せるも逮捕に至らず右は藍衣社員の後方攪亂を企圖せるもの、所爲とみられてゐる、なほ蔡廷楷氏は爆擊と藍衣社員の活動に身の危險を感じ昨日外人の居住者多き南臺の蒼前山に移つた

奉天博物館
金票排斥
入場料改正延期

【奉天特電二十七日發】城内故宮博物館の觀覽料を明年一月一日から國幣統一のためといふ理由のもとにこれを改正し金票を一切認めないといふ當局の金票排斥についてはその後各方面に異論あり明年一月から實施の見込立たず四月一日から改正する旨の内示をなした模樣である

ソ聯航空郵便
モスクワ浦鹽間

【敦賀二十六日發國通】浦鹽來電に依れば全露航空トラストでは明年早々からモスクワ浦鹽間九千粁の航空郵便を開始する事となり毎月三回モスクワ浦鹽間交互に出發四日間で到着の豫定であるが此の結果は從來の汽車便より六日間短縮され歐亞聯絡郵便輸送に一新紀元を劃する事となる

中央軍總兵力
四萬五千

【上海二十七日發國通】十九路軍航空部隊の無力に乘じ中央軍側は頻に空爆による後方攪亂を續けてゐるが、中央軍空爆の根據地は溫州にあり、福州、漳州の爆擊に力を盡し、又浦城にも數日前新飛行場完成し既に十數臺の飛行機が集結した、一方陸上部隊は第十二師が二十三日杭州通過、江山に向ひ第八十八師も杭州より新設の自動車道路によつて泰順方面に移動中なるをはじめ第二師、五十七師、六師及劉珍年の舊部下を併せて浙江への動員部隊は總兵力四萬五千に達した

林滿鐵總裁
けさ首相訪問

【東京二十七日發國通】滯京中の林滿鐵總裁は來る三十一日東京發歸任することになつたので、二十七日午前九時齋藤首相を官邸に訪問挨拶を兼ね二十分間用談をなして辭去し、更に兒玉秀雄伯を訪問懇談するところあつた、なほ八田副總裁は二十七日午後一時の特急「富士」にて歸任の途についた

第三十九軍長任命

【南京二十六日發國通】本日の行政委員會議で劉和鼎を第三十九軍長に任命の件を可決した

獨大使信任狀捧呈

【東京廿六日發國通】フォレッチ大使の後任として着任せる駐日ドイツ大使デイルコゼン氏はネーベル參事官以下館員を從へ二十七日午前十一時宮中に參内鳳凰間に於いて天皇陛下に謁見仰付信任狀捧呈した

滿鐵の御用納

滿鐵は例年のごとく三十日午前中を以て今年の御用納めとする

滿洲國憲法發布
慶事調度品
執政府國務院で準備

【新京特電二十七日發】滿洲國政府では來春憲法發布と同時に三千萬民衆の慶事に備へるため執政府及び國務院ではその調度品に萬全を期することゝし、既に需用處に向け註文購入方を命ずるところあつた、右調度品は主として執政及び執政府員の〇〇及び〇〇としての身まはり調度品及び〇〇としての室内全般に亘る備品その他であるが、何れも高價を極めるものでそれ等調度品は到底滿洲にて購入する能はない關係上執政府特務員及び需用處などの各關係方面で協議詮考の上直接日本へ關係者を派し購入することゝなるが、遲くも來春一月中には日本へ派遣されるものと見られてゐる、なほこれと同時に日本の賞勳局と同樣の機關を設けその新官制を制定しそれを國務院の直轄下に置き勳章の制定を見る模樣である

赤字と市場問題
愈よ解決を告ぐ
けふの大連市會續會

第七十七回大連市會續會は二十七日午前十一時大内、若月正副議長以下議員三十名、小川市長、岡野助役以下各參與員出席して開會、小川市長より

日程第一號　名譽職參事會員辭職の件

を報告すれば緊急議案たる

日程第六號　名譽職參事會員選擧の件

を上程、議長の動議により單記無記名投票とすることゝ成立し直に議場を閉鎖して投票行はれ三田、宮原、相川、許四議員立會のもとに開票の結果、議長より左の六氏當選を報告すれば

五票宛桑野、森川、石川、古泉、千種、邵各議員（投票數三十票全部有效投票）

桑野議員は拍手裡に年長の故を以て挨拶す、次で

日程第二號　基本財產繰入に關する件
同第三號　豫算追加の件
同第四號　豫算追加更正の件

卽ち滿傳赤字補塡に關する三議案を一括上程し、森川特別委員會委員長は詳細に審議經過を述べて福券數字取扱につき會計技術上の拙劣を認めて一部編成替をしたるほか原案を妥當と認むと報告すれば讀會を省略して委員長報告通り可決確定した、最後に

日程第五號　追加豫算の件

卽ち中央卸賣市場の奬勵金支出に關する案を議題に供し、森川委員長より數字上並に趣旨において原案で可なりと認めた旨報告して、これまた讀會を省略し原案通り可決した、終つて高塚、田中、有馬議員等より質疑又は希望開陳ありたるのち立石議員立つて市場問題の經伴につき市長をたしなめ將來の善處を要望すれば、小川市長誠意を披瀝してさしも紛糾を續けた市場問題並に滿傳赤字問題も茲に解決を告げ零時十分閉會した

人事

ほんこん丸　二十八日午前八時二十分大連港外着の豫定

▲金井清氏（滿鐵哈爾濱事務所長）二十七日午前七時四十分着列車にて來連
▲庵谷忱氏（奉天商工會議所會頭）同上
▲谷正之氏（大使館參事官）二十七日午前九時發のはとにて離連北行
▲渡邊浩氏（關東廳海務局長）新任挨拶のため二十七日市内各方面歷訪
▲江崎重吉氏（大連鐵道事務所長）二十六日午後七時三十分着列車にて歸連

蛇角

◇ 金融難の餘波は、洗濯會社の舊惡を洗ひ出す。
◇ 名詮自稱、洗濯會社實は泡沫會社だつた。
◇ 重役佐治大助君、この前は水產會社、今度は洗濯會社で失敗。
◇ 唄にいはずや「重役稼業は水商賣で御座る」と。
◇ 競馬クラブだけに、大内、樋口宮崎の三君、見事に落馬。
◇ 本年納めの雪降る、お蔭で穢れた銀市も綺麗になる。
◇ 雪の戸を叩くれば犬の遠み鳴。

女の部屋（50）
林芙美子作　一木弴畫

情火（二）

笑ひの發作が止ると秋山はハンドバッグを包みごと差し出して云つた。

──御褒美。

包みをあけて見て智子は脇と當惑した。そしてそれを秋山の方に押しやり乍ら

──困りますわ、こんな高價なもの。それに被居るなら手ぶらで被居つて下さる樣にってあれ程云つてますのに……

──怒らないで下さい。でもね、歡心を買ふ下心があつてしてる事ではなしに、このハンドバッグを散歩の時チラと見た瞬間、すぐ貴女があの緣の斜縞のワンピースに赤の幅廣いバンドをしめて、是を持つたら、と思つたもんですから、つい無邪氣に買つて了つたんですよ。

──でも困るわ妾。

──いけませんか。

と秋山は悄れて見せた。

智子は漸くビールの效果を、頭の芯から目の邊りにかけて感じはじめてゐた。眼球が張りつめた樣な緊張感と同時に、頬が火照つて頭の中がもーつとして來て、考へがひどく大雜把になるのを自分でも感じてゐた。

秋山は二本目の瓶を空にして、コップにもう半分位しか殘つてゐなかつた。が、別に睫毛一本異狀を呈した樣にも見えなかつた。

彼は立ち上つてハンドバッグを手にすると、靜かに智子の傍らに寄つて彼女の頬からその右手を引き離し、そつとその中に握らせた。

──ね、今度だけ、いゝでせう？

智子は秋山の金持の息子らしい氣紛れな好意については別に不純な物も感じてゐなかつたが、只色んなものを貰ふ事に僅かな卑下の感情を味はなければゐられない自分の性格故に拒んだのだつたので今度は素直に受けとつた。

秋山は洋子が勞働すると云ひ出した話を面白さうに、時々皮肉な調子を交へながら智子に話して聞かした。

だが智子は急に陰鬱に默り込んで聞いてゐた。えゝとかさうとかの合槌すら打たずに。

彼女は、何か下心があつて秋山はこんなことを話し始めたのだらうか、と思つて、時々探る樣な目で彼を見たが、別にそんな樣子もなく、彼は至つて恬淡として洋子のことを皮肉り散らしてゐた。

──あのお轉婆にして共處迄しほらしくなつたのは大進歩ですよ、矢張り戀ですな、戀は人間を造るもんなんだ、戀なしで駄目になる人間は結局戀なしなくても駄目なんだ、ね、さうでせう？

──さあ。妾戀の事なんて餘り考へて見なかつたんですわ。

──穢らはしいと思つてですか？

──いゝえ、只他の事にかまけて……

──それは非常な怠慢ですよ、若い者が戀に就いて一個の意見を持つてゐないなんて。

冗談かと思ふと、彼の眼は異樣な眞面目さに輝いてゐた。

智子は何がなしに、氣壓される樣な氣がして、微かな身慄ひをした。

──少しは考へて見た事もありますけど、すぐ不愉快になつたり、どうでもいゝ氣になつたりして、妾には人と必死の競爭をしたり、根氣よく、どんな辛抱でもして或る人の戀を得るなんて、つきつめた熱情が持てないのですわ。

──それは貴女がね、まだ知らないからなんだ、僕が戀とはどんなものか教へてあげ樣か。

聲は低かつたが脅迫的な物が含まれてゐた。秋山は自席からすつくと立ち上つた。

その目の光！………

新宮さまに奉仕する 光榮に輝く女性
御保姆 清原滋子孃

【東京二十七日發國通】新宮樣の御保姆としての榮ある大任を仰せ付けられた清原滋子孃(二一)は會計檢査官清原德次郎氏(五〇)の長女で今春東京女高師保姆科を卒業した二十四名の中から特に推薦されただけに溫和明朗淑德の近代女性である、因に原籍は福岡市清水町二十三番地である

"歡聲涌く日本"を 米全國に放送
御慶事國際交驩奉祝

【東京二十七日發國通】皇太子殿下御降誕は我日本にとつてこの上もない御慶事として放送局では國際交驩大奉祝放送を計畫、各國にその手配を行ふ筈のところ米國より二十六日朝日本に於ける御慶事放送の提供方を申込んで來たので放送局では渡りに船と大喜び早速承諾、二十八日午前七時から七時半迄約三十分間に亘つて國內と同時に米國NBC局に向け放送する事に決定、二十七日そのテストを行ふ事になつたが、プログラムは「歡聲湧く日本」と題し先づ新交響樂團の君が代に次いで英文ニュース擔當のエドガース氏が「記者の見た歡喜に渦巻く日本の狀況」を放送し續いて新交響樂團の越後獅子拔萃曲等を放送するがNBC局では米全國に中繼する筈で時間もホノルル、サンフランシスコその他ともよく東京中央放送局では非常に力瘤を入れてゐる、尙國際御慶事放送は之を皮切りに歐米各國とそれぞれ行はれる筈である

大連放送局 中繼放送

二十八日午前六時より同六時三十分迄(滿洲時間)東京JOAKにては米國との間に左のプログラムにて國際放送を行ふことは別項の如くであるが、大連放送局でも之を中繼放送することになつた

一、君が代

二、講演「アメリカ新聞人の見たる歡喜に湧く日本」ニユートン・エドガース

三、箏曲「日嗣の御子」今井慶松

四、長唄「越後獅子拔萃曲」日本交響樂團オーケストラ

恩赦期日は 明春二月十日か
司法省で鋭意考究中

【東京廿七日發國通】皇太子殿下御降誕に際し恩赦を奏請しては如何との議が政府部內に有力化して來たに鑑み司法省では目下恩赦の種類及びその理由、範圍及び手續公布期日等に就いて鋭意考究を續けつゝあり、小山法相は二十六日も閣議開會前午後一時から約二十分間齋藤首相と會見引續いて恩赦奏請の場合における範圍期日等につき意見を開陳する所あつたが司法部としては恩赦の種類は限定するとしてもこれは特に一部重罪者に限る事なくなるべくその範圍を廣くして、獄舍の隅々迄も隈なく無邊の鴻恩に浴せしめたいとの意向を有して居りその調査に就いても相當の時日を要するので來る二十九日の御命名式當日迄には間に合はぬものと見られ恩赦が行はれるとしても結局御降誕五十日目に當らせられる明春二月十日皇太子殿下が初めて宮中三殿に謁せらるる佳日を期して行はれるものと見られて居る

祝賀旗行列に 滿鐵社員參加

十二月二十九日の皇太子殿下御降誕祝賀旗行列には滿鐵も參加することに決定したが滿鐵隊は先頭に工場ブラスバンドを立て各部ごとに部旗を樹て、部員がその下に集まり行進する計畫で總務部より各部に對し成るべく多數參列するやう通告するところがあつた

天津邦人祝賀

【天津二十七日發國通】二十九日の皇太子御命名式當日天津居留民は祝賀のため總出の大假裝、提灯行列を擧行する事となつた、尙天津總領事は當日官規儀禮により帝國政府を代表し日本倶樂部に於て居留民祝賀を受けることゝなつた

特務部主催で 貴志氏追悼會

【新京二十六日發國通】故關東軍顧問貴志氏が關寧連絡船から投身謎の自殺を遂げて以來特務部では氏の生前の功績並に人格を想ひ何等かの方法で哀悼の意を表したいと考へてゐたが來る二十八日が二七日に相當するので關東軍特務部主催となつて同日午後四時新京曹洞宗大正寺で故人の追悼會を催すこととなつた

尙故人が死の直前認めた沼田、東福兩氏に宛てた遺書は追悼會に先立ち兩氏の手で發表される筈だがこれで死の原因が明かになるものと見られてゐる

東邊道を狙ふ 匪賊團邀擊
省境警戒線で交戰

【奉天特電二十七日發】東邊道奉吉省境附近において最近再び蠢動し初めた匪賊團は過般の討伐で吉林省內に遁入してゐたが、漸次東邊道內に南下しつゝあり、これを邀擊せんと省境一帶には嚴重なる警戒網が布かれてある、この警戒網において各所で激戰が演ぜられ去る二十五日も金川縣南部において約四百名より成る紅軍が部落を襲擊し放火、掠奪中急報により日本軍並に警察隊出動し二時間半に亘つて激戰の後これを北方に擊退したがこの戰鬪において日本軍一名、警察隊三名戰死者を出したが近く輝南縣下に蟠居中の王殿陽を初め王鳳閣匪團の大掃蕩を行ふ筈である

泡沫洗濯會社の 重役に新疑惑
株の拂込みを脫れるために 光永の名義に變更

過般大連地方法院民事部田中判官から驚爭五年振りで破產決定を與へられた大連蒸汽洗濯株式會社に絡まる民事々件は十萬圓詐欺事件で收容中の市內西公園町光永幸吉(四〇)の取調べにより端なくも同社重役數名に絡まる詐欺破產の事實が暴露せんとし成行きを注目されてゐる

卽ち金融覽和田一郎の十萬圓詐欺事件に關連し大連署司法係栢菅警部補の召喚取調べを受けた光永幸吉はふとした動機から蒸汽洗濯株式會社の整理內容に言及したことにより遂に同社重役佐治大助、相生由太郎、高岡又一郎、來村琢磨の諸氏は昭和三年頃債權者正隆銀行から破產申請の手續きを執られるや株券拂込みを免れる爲めに株式權利を隱匿せんとの目的の下に自己の持株數百株のうち百株を殘して全部當時同社の整理人たる無資產の光永に讓渡の形式を以つて名義變更を行ひ巧みに脫法的行爲を敢行したといふ奇怪極まる事實を光永の口より栢菅警部補に自白に及んだものである

爾來大連地方法院民事部田中判官は洗濯會社に破產宣告を下すと同時に詐欺破產の有無に關し佐治、來村等の重役を證人喚問し非公開裁判を以て審理を進めつゝあるが重役側では適法手段を以て光永に株式を讓渡したものであると證言して居り目下何れが眞か僞かを解決すべく凡ゆる證據蒐集に努めてゐる

一方光永の口より最初の端緒を

少女方の人氣者

誰でも一日ピックリ!とても美しい舞踊人形「汐汲」と、遊戲カードの二大附錄つきの少女倶樂部は素晴しい大賣行である。

自供と證言の 喰ひ違ひが問題
管財人長辯護士語る

破產宣告を受けた大連蒸汽洗濯株式會社の管財人長辯護士は重役敷氏に絡まる詐欺破疑事件に就き語る

光永幸吉の大連署に於ける自供に依ると明かに佐治重役外數氏が讓渡の形式で名義變更の依賴を受けたものであるといふことになつてゐるが重役諸氏の地方法院田中判官に對する證言は適法に讓渡したといふことである、詐欺か然からざるかはこの一點によつて岐れるところで非常な重要な點であり法院側では愼重取調中であるから只今何んとも申上げられない、しかし僕の觀測では無資產の光永に對し何故に何千株といふ莫大な株式を讓渡したかと多大の疑問を持つてゐる、輕々には云はれないが萬一光永の警察における自供が眞なりとせば重役諸氏は民事上株式拂込みによつて會社清算を强制されるであらうし一方刑事上の責任を負はされることにならう、また法廷で宣誓のうへ證言した者は僞證罪といふ責任も負ふことになるので法院では事件の審理に當り愼重な態度を以て臨んでゐるやうです

正隆銀行と 和解成立
一先づ解決

破產宣告を受けた大連蒸汽洗濯株式會社(資本金五十萬圓拂込二十五萬圓)では齋藤辯護士を代理として債權者正隆銀行との間に和解交涉中であつたが、二十七日午前左の如き條件により和解成立し正隆側代理人石山辯護士は破產申請排除の手續を執つた

卽ち同社創立當初大正九年正隆から一萬九千圓を借受けたが、今日では利子を加算し四萬餘圓に達し遂に法廷に持ち出された譯であるが、双方和解交涉の結果右の元利四萬餘圓の債權に對し正隆側で一萬一千五百圓に讓步し手打ちとなつたものである右に就き債務者側代理人齋藤辯護士は語る

圓滿和解が成立した以上この事件が改めて獨立した刑事問題と化するやうなことはあるまい、殊に重役側の行爲は何人にも讓渡出來る株式を他人に讓渡したといふに止まり數年前に起つた事件を今更に刑事問題化するといふことは法の精神でもないと思ふ

護送され來た除隊兵に 人情美談の花咲く
同情さる四名の罪狀

御用納めを明日に控へた法院に、奧地からの押送犯人を繞つて巡査看守並びに辯護士の麗しい人情美話が傳へられてゐる、宮城縣登米郡南方村生れ後藤礼(二九)宮城縣桃生郡中津山村生れ小山親雄(二四)山口縣阿武郡宇田鄕村生れ得水敬次(二四)滋賀縣坂田郡息鄕村生れ岩崎新吉(二六)の四名は何れも滿洲事變に參加した名譽の除隊兵であるが

無事除隊後も尙熱河省に入つて朝陽の土木建築業岡組に入社して活躍してゐたが、附近部落に銃器を隱匿する滿人のゐることを知り土民の匪賊化を防ぐ目的を以て該滿人方に赴き銃器を奪ひこれを監禁した處、はからずも朝陽警察署の手に强盜不法逮捕監禁なる罪名の下に逮捕され同署で豫審を終結の上同署松本部長以下巡査四名に護送されて二十七日午前中地方法院に送られて來たものである

名譽の除隊兵にして、而も土民の匪賊化を慮つて適當の處置と考へてとつた行爲が我が身を鐵窓に繫ぐこととなつた四名に對し松本部長以下押送巡査を始め法院詰藤原、塚田兩巡査、山田監守長も大いに同情して、各々持合せの金を出し合せて壽司を一皿買ひ求め被告四名と松本部長等の別れの食事をとつたが、圖らずも藤持巡査より右の由を聞いた齋藤辯護士は直に右四名に會見、一切の事情を聞いた上よし俺が引受けてやらう、金なんか無くても心配するなと義俠に富んだ同辯護士の一言に四名の被告は聲をあげて泣き出し感謝し押送の松本部長等も淚を浮べて四名の後事を依賴する等、法院巡査詰所は麗しい人情の感激にしばし聲もない程であつた

旅大に雪
霽れたら氣溫低下

十時過ぎから降り出した雪は無風狀態の空を灰色に染めて何時やむともなく降り續き歸支とクリスマス氣分をしみじみと味はせてゐるが、若草山觀測所では二十七日は雪に暮れ、二十八日に入つてから降り止むであらうと語つてゐる、現在雪の降つてゐるのは大連、旅順を始め芝罘、天津方面で奉天方面は曇り、北滿は晴れて、漸次雪は北に延びて行きつゝあるが、降雪地方の溫度は一般に高い、右天候の變動を來した理由は二十六日北滿方面にあつた七七四ミリの高氣壓が漸次南東に移動して朝鮮、日本海方面に廣がり、これに對して山東角に小低氣壓が發生、又蒙古に七六四ミリの低氣壓が發生して天候の變調を來し、山東方面も雨となつてゐたものが大連に延びて雪となつたものである

なほ雪は本日中降り續くが風は加はれず、明日晴れた後は相當氣溫は低下する模樣である

御下賜金拜受

御內帑金三千圓御下賜の恩命に浴した宏濟善堂總辨張本政氏は二十六日御影池民政署長に伴はれて社會事業に對する功勞を思召され

滿鐵カレンダー

滿鐵では例年の如く關係筋に配布する昭和九年度カレンダー二萬五千枚を印刷したが本年のカレンダーの特色は從來の體裁を一新して實質本位とし一見滿洲對日本の經濟關係を概括的に察知出來る諸統計をカレンダーに附してゐることでなほまた本年は滿鐵ニユーヨーク事務所および在外各大公使館に依賴して世界各國にこのカレンダーを配布することになつた

赴旅、午後零時半、日下內務局長より傳達された

新年の滿洲館

滿鐵重役團は村上、山西兩理事を除き全部上京中で最初の豫定では十二月二十五日ごろ八田副總裁が離京歸連の途につき、元日は副總裁が總裁代理として與式その他一切の行事を指揮する筈であつたがその後東京の模樣は副總裁の離京を許さぬものゝごとく、この調子では年內に歸任せぬ事が明かとなつた、よつて明年元旦、滿洲館における賀辭交換會には村上理事が總裁代理として社內外の賀客に接することになつた

時頃カフエーゴンドラで飲食中の犯人を逮捕取調べの結果彼は廿三日主人の貯金通帳を窃取印鑑を僞造して三百七十圓を受取り二十四、五、六日の三日間に亘り市內ゴンドラその他九軒のカフエーを飮み廻り三百五十圓を使ひ果したことを自白した

税務吏が暴行

二十八日夜十時三十分頃某紙記者伊澤吉平氏(假名)が連鎖街京極通りを通行中放歌橫行して來た稅務吏埠頭勤務の國岡巖夫外三名が突き當つて來、それをきつかけに口論を始めたが、三人は有無なく毆りとばし何れかへ姿を晦ましたが、伊澤氏は顏面その他數ケ所の傷に手當をすると共に二十七日小崗子署へ告訴狀を提出した

脅迫狀狂の 投書者
東京で檢擧

【東京二十七日發國通】昭和五年ロンドン條約締結以來顯官名士數百にあてた脅迫的投書者は警視廳總動員の檢擧をも數年間免れてゐたが二十五日未明遂に本鄕某藥局の山根强一(四〇)を逮捕取調べの結果本人の自白により事件明瞭となつた

主人の貯金を 騙取して遊ぶ

【新京特電廿七日發】市內八島通四〇石川洋行店員石井稔(二〇)は廿三日外出したまゝ歸宅せず不審を抱いた主人石川良房氏が取調べたところ同氏の貯金通帳が紛失してゐるので驚いて二十六日朝新京署に屆け出でた

新京署では直に手配し彼の行きつけの市內カフエーを虱潰しに搜査したところ二十七日午前一

銀號に强盜團

【奉天特電二十七日發】二十六日午後二時三十分頃奉天大西關阜豐銀號に三人組の拳銃强盜團侵入し金の延べ棒二百五十匁その他貴金屬約五千圓を强奪逃走したが右犯人中一名は日本人らしく日滿當局では目下嚴探中

青年會Xマス

大連敷島町基督教青年會では二十七日午後六時からクリスマス祝會を開くが劇や舞踊、ハーモニカ吹奏、琴曲演奏等の催物があり、一般の來會を歡迎すると

雪に暮れる歲暮の街

天氣予報 二十八日

南東の風雪 後天氣よくなる

各地溫度(二十七日午前十一時)

大連 零度	奉天 零下一	旅順 一	新京 零下五
營口 零下一	新義州 零下一		

今日の小洋相場(十一時半)

金百圓に付百二十一圓八十錢

善鬼惡鬼 (300)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

血は血を招く（二）

二人とも、明方の波に呑まれて一度は水中に隱れたが、丁度葭の茂みの中に、人目を忍ぶやうにしてもやつてあつた小舟が一艘その苫の中から、若い男が、もの音に驚いて、こつそり顔を出して波音のするあたりを眺めた。

さたんに、五郎兵衛がまづ、全身に浴びた波をはらつて、むつくり起きなほつた。つゞいて松原が、しかし、それはもう息も絶え果てたむくろのやうになつて、砂濱へ打上げられたのだ。

「おや、こいつあ、をかしいぞ」

苫舟の若者が小首をひねつて、のつそり現れた。手拭で顔を深々と包んでゐるが、卽ち長吉であつた。

「五郎兵衛さま、轟先生」

長吉はすぐに、それと知つて、耳に口をつけて呼んだ。

「何だ、長吉か。おぬしどうしてこんなところにゐたんだ」

五郎兵衛が、元氣づくと共に呆氣にとられてゐる。

「先生こそ、どうなすつたんで」

「待て待て、松原を助けなければならない。あいつ、介抱してやれ」

五郎兵衛は、濡れた着物をぬいで苫舟の中にもぐり込んだ。

「ダメです」

稍しばらく松原源八の介抱につとめてゐた長吉が、がつかりして苫の中をのぞいた。

「ダメか」

「はい、すつかり冷たくなつてゐます。おまけに、落ちた拍子に、何かへあたまをぶつつけたと見えて——」

「ハチが割れたか」

「へい、兩眼ともに飛び出して、まるで柘榴のやうです」

「うむ。可哀さうに、東北第一、据物斬の名人にしちや、死場所がわるかつたな」

苫をかゝげて、再び濱へ立つた五郎兵衛は長吉の蓑であらう、裸身をすつぽり包んで、蓑の下から脚をにょつきり出してゐる。

「約束だ。葬つてやらう」

砂濱へ轉かしてある松原源八のそばへ立つた時。

「先生、へんな舟が漕ぎよせます追手ぢやありませんか」

「うむさうかも知れぬ」

沖をまはつてゐたらしい二艘の舟が、こつちを目ざして、近々と漕ぎよせる。

「たしかにさうだ。あの漕ぎつぷりは、先生の姿を見つけておして來るやうでござんす」

「よし、こゝまで來て甚だ殺生だが、又一いくさやつつけるかな」

濱邊に力足を踏んだが、夜をこめての疲れに、さすがの五郎兵衛もひよろひよろしてゐる。

「ダメですよ先生、そんな風ぢやどうにもなられえ、苫の中へお隱れなせえまし。私が腕によりをかけて、逃げのびて見せます」

葭の中へ踏込んで、長吉が舟をおしはじめる。五郎兵衛も、松原源八の死骸を舟へ抱へ込んで、苫舟の中へ身をかくした。

が、苫舟が海へ泛び切れない間に、もう二艘の舟は岸近く迫つた。

「おうい、おうい」

しきりに呼んでゐる。

「へん、おういおういたつて、待つてなんぞゐられるものか」

長吉は、懸命に舟を海へおろした。

どうやら小舟が海へ泛んだ時、向ふの舟から、さつと投げかけた繩、ブーンと空にうなつてこつちの舟の錨づなへからんだ。

すぐにえいやえいやと引よせる。長吉は、それを引ばづさうさしてあせつたが、されない。

「間ぬけめ、拙者が引はなしてやる」

片手なぐりに大刀をふりあげて錨づなを切らうとした五郎兵衛の刀がふりおろされる途端に、又一つ、次の繩がさんで來て五郎兵衛の腕にまきついた。

その儘、ぐいぐいと引よせられる。

◇◇三日月笹穂切り◇◇ 奸臣はびこる三日月城に槍の權三が乘込んで正義のため逆臣をやつつけるといふお正月映畫らしい千惠藏のチャンバラで喝采を狙つた稻垣浩監督作品（日活館正月映畫）

大連映畫街　新春映畫

（四）日活館

正月映畫の番組編成を懸賞募集してファンの興味を煽つた日活館の新春映畫「キング・コング」と「丹下左膳」を中心に第四週まで左の如くで第五週は時代劇に「鼠小僧次郎吉完結篇」のみ確定し現代劇は未定で或は混合プロとなるかも知れぬさ

▲第一週　千惠藏映畫「三日月笹穂切り」夏川靜江主演「炬火田園篇」

▲第二週　日活トーキー「丹下左膳」鈴木傳明主演「蒼眸黑眸」滿鐵映畫「前線」

▲第三週　日活トーキー「金色夜叉」千惠藏映畫「渡鳥木曾土産」

▲第四週　RKO特作品「キングコング」大河内傳次郎主演映畫「鼠小僧次郎吉中篇」

尙懸賞應募ハガキは四千枚を突破したが、元旦の新聞紙上日活館廣告欄で當選者の氏名を發表するさ

うさわ話

正月映畫の試寫が每日つゞく、旣に試寫が濟んだ映畫だけでも「三日月笹穂切り」「ピック・ケーヂ」「沈丁花」「丹下左膳」で今夜は「グランドホテル」▲「三日月笹穂切り」は華やかなチャンバラものて颯爽たる千惠藏の姿が正月のお客に喜ばれやうし▲「ピック・ケーヂ」は米國一の猛獸使ひがライオン二十頭と虎二十頭を使ひこなして猛獸使ひのスリルで戰慄的元氣を與へ、これまた正月興行に適ばしい洋畫▲「沈丁花」は蒲田の顔見世映畫で素晴らしいキャストが物をいふ野村芳亭一流の豪華版であり▲「丹下左膳」は伊藤大輔と大河内傳次郎の名コムビがトーキーになつて大岡政談以來の丹下左膳が登場してファンの興味を煽り立てゝゐる

年初以來の入超增 關東州十一月貿易

前年同期比 輸入 三厘增 輸出 七割八分

關東廳發表＝十一月中海路による關東州貿易左の如し(單位千圓)

	十一月	前年同月
輸出	一一、一〇	一四、一三
輸入	三九、三一三	三一、一〇八
合計	五二、六三三	四四、五一九
差引	入二四、九二三	出二八、一六

即ち前年同月に比し輸出は約三厘增となり、貿易尻は前年三千八百七十六萬三千七百二十二萬四千八百八十八圓の激增、輸出入合計額では三割七分一千七百十六萬三千百五十二圓の增さなり、貿易尻は前年三千八百十六萬八千餘圓の大出超であつたに對し本年は一千四百九十九萬二千二百六圓の年初來の大入超を示してゐる、今主要輸出入品につき增減の主なるものについて見るに輸出にあつては大宗をなす特產物の對支輸出依然不振を續け、大豆の百八十一萬四千圓減を筆頭に小豆は七十五萬二千圓減、豆粕七十一萬五千圓減、落花生十五萬六千圓減、綿織糸十二萬五千圓減、皮革十一萬九千圓減、その他小麻子、洋灰、煙草、玉蜀黍、野蠶糸、鹽等それぐ＼減少したる反面、石炭は內地の需要增に三十九萬五千圓增、鐵及鋼も同樣十六萬三千圓增、毛糸十一萬二千圓增、ほか豆油、蘇子、高粱等僅か乍增らを示してゐる、一方輸入に在りては棉花の百五十二萬五千圓を減、小麥粉の輸入一服に八十四萬七千圓減、綿毛交織物の十一萬八千圓減、藥材藥品の七萬四千圓減を除けばその他は一齊に增勢を辿り、就中建設關係材料の輸入は更に拍車をかけた觀がある

即ち建築材料(金屬製品)は四百五萬一千圓と前年より三百十七萬六千圓の著增を筆頭に車輛並に同部分品は二百八萬一千圓增、油脂(豆油を除く)百六十三萬二千圓增、鐵及び鋼は六十八萬五千圓增、機械類五十萬六千圓增等驚異的增加を示し

また一般商品においても砂糖は百九十萬七千圓增綿糸六十九萬七千圓增、石油四十一萬圓增、麻袋三十五萬七千圓增、ほか煙草、綿織物、皮革等著るしい增をたどつて

主要輸出品

(單位圓)

	十一月中	前年同月
大豆	一一、一三五、一三四	三、九九九、二〇九
小豆	五六二、八六八	一、一〇五、一四四
高粱	三九、〇七二	一三一、七〇三
玉蜀黍	四、三六三	三三、四一九
落花生	一四八、三一一	三〇四、六五三
蘇子	四一、八〇二	九三、一九五
小麻子	二四七、七三一	八二、八八九
製鹽	三五、六二五	三一七、〇八三
煙草	一七二、六〇一	五〇、九九
綿織糸	七七一、一〇七	八六七、三三五
野蠶糸	四〇〇、〇一三	六六八、八四八
毛及毛糸	三八四、〇三〇	一七三、三二六
鐵及鋼鐵	五八八、七九一	五五五、五二三
皮革	六二、一二三	一八一、〇八〇
豆油	四六八、〇〇三	四三八、六六八
洋灰	一九九	八一、一六六
石炭	一、九四七、四九九	一、五五九、三三〇
豆粕	一、一〇〇、三〇六	一、九八五、四二六
米	一三三、〇五五	一三三、三三七

重要輸入品

	十一月中	前年同月
小麥粉	一、八三九、八一九	二、六三六、七一〇
砂糖	二、一三六、五四八	一九九、六八八
煙草	三三四、五五五	一二九、五〇七
棉花	四四一、七二一	一、九九六、九〇三
綿織糸	九九〇、九九八	二九〇、九〇三
綿織物	三、五八〇、〇八〇	三、七〇一、三八一
毛織物	三六一、〇九九	三七六、九四四
麻袋	一、八八九、〇〇五	一、五三一、三〇七
絹織物	五五三、六六九	一六六、五六一
綿毛交織物	八八、七七一	一〇八、五四四
化粧品	三三一、四一七	三三五、二〇〇
車輛類	二、二五五、二九五	三三四、三三三
機械器具	一、一四〇、七二三	六三四、三三〇
鐵及鋼鐵	九九六、九九九	三九一、三七八
皮革	三一〇、一〇五	二三九、九九六
紙	七七七、三三六	四七三、一一七
油脂	二、二九九、六四〇	六六七、七三三
藥材藥品	八〇三、八〇五	八六六、三七四
建築材料	四、〇五一、四二五	八〇五、一〇七
石油	七六六、九六四	三六六、五六八

對日貿易は五割九分强

次に主要國別貿易を見れば左の如くで、內對日本輸出は一千八萬九千三百三圓、輸入二千七百六十一萬四千八百四十七圓、輸出入合計三千七百七十萬四千五百五十圓、差引一千七百五十二萬五千五百四十四圓の大入超である、これを前年同月に比すれば輸出は一割五分、百三十二萬九千九百九十一圓の增、輸入は六割九分强、一千百三十五萬三千四十八圓の著增、合計額で五割一分、一千二百六十七萬四千九百三十九圓の增を示し貿易尻でも一千三萬二千五十七圓の入超增さなつた

なほ對日本貿易を總貿易額に對比すれば五割九分强と壓倒的優位にあり殊に輸入に於ては總輸入額の七割强を日本よりの輸入に仰いでゐる、主要國別內譯は左の通り

	輸出	輸入
日本	一〇、〇八九、三〇三	二七、六一四、八四七
內地	八、七一〇、六六〇	二七、一八八、四八五
朝鮮	四四四、一五五	三六八、一五五
臺灣	八四、三八八	一〇一、一〇六
滿洲國	一、一八一、六六四	一、一三三、四八
中國	三、五一〇、〇四五	三、六〇一、六八一
香港	二、一八六、一一八	二、〇八二、八八六
蘭領印度	一〇四一、一〇〇	四八六、一〇七
英吉利	四、一八〇、一一〇	七五九、一六五
佛蘭西	一	二三一、四六八
獨逸	一、六三二、一四七	二八八、五九六
白耳義	一、八〇七	五八八、二〇一
伊太利	一四〇、一〇六	四三〇、一一三
和蘭	二、五八九、一一三	四四七、一六三
丁抹	一〇四、六一七	四四一
米國	三八五、八〇三	二、五四四、一五一

雜貨關稅引上案を印度議會に提出

日印會商に再び暗影

外務省は我代表部に强硬訓電

【東京二十七日發國通】日印デリー會商は最近交涉頓に進捗して大段落も近しと觀られてゐる際、ボーア長官は爲替低落國の更生より國內產業を保護する手段なりと稱して二十三日突如印度議會に雜貨關稅の引上案を提出した事は日本の官民兩當局者に甚大な衝動を與へ、デリー會商に再び一大暗影を投ずるに至つた、この

形勢 を察した英國大使館では顧務官マックレー氏を二十六日午前十一時外務省に來栖通商局長を訪問せしめ陳辯大いに努めしめたので、來栖局長は午後二時商工省より吉野次官、黑田貿易課長の來訪を求め、若松商務書記官さ協議しマックレー氏の辯明を傳へると共に印度側に誠意ありや否やる雜貨關稅引上の及ぼすべき影響如何の二點に關し詳細な檢討をなしたる後、當業者側の意見を聽取したる上日本の最後的方針を決定する事さなつた、更に目下東上中の阿部紡績聯合會委員長は招きに應じて來栖局長を訪問し

强硬 な當業者側の意見を開陳し今回の關稅引上げが特に日本品を目差して行はれたものなる事を指摘し、飽くまでも關稅率の變更を要求すべしと述べたので、來栖局長も大いに動かされ近日中に外務首腦部さ協議した後デリーに於ける我代表部に强硬訓電する事さなつた

兩代表會見で

澤田代表讓步案提示

【デリー二十六日發國通】澤田ボーア兩代表の私的會見は廿六日正午頃開かれる筈であつたが、ボーア長官が外出のため午後七時廿分よりボーア氏官邸で行はれた、會見內容は極秘に附せられ不明であるが、大體次の如きものさ見られる即ち澤田代表は訓令により如き提案をなした

一、第一年度棉布割當は最

ボーア長官は關聯たる品種別の細目に關してボーア氏個人の私見として「若し日本が總ての條件を容れるなら原則さして一般一割、但し晒及綠付生地に限り二割の融通を認めてもよい」旨を述べた、よつて澤田代表は再考を約し次いで「今回の關稅改正は未だ研究中だが、可なり苛酷な點ある樣だから判明次第事によれば何さか考慮を求める事あるべし」さ一本釘を刺して會見約一時間にして終了した

北鐵運賃問題で當業者蹶起

十日哈市に聯合會開催

北滿產業開發の大動脈をなし、重大な役割りを演じつゝある北滿鐵道の鐵道運賃は依然として名目的金留建を固執し、從つてその料金も他の滿洲國內鐵道より非常な割高さなつてをり、これが料金引下並に國幣建運賃制採用が一般の輿論さなつてゐるが、地元のハルビン日本商議、各商會、工會代表は過般來北鐵當局と再三折衝を遂げたるも、何等得るところなく、また十月三、四の兩日ハルビンで開かれた滿洲商議聯合會總會においても新京より本問題を提案滿場一致可決し、北鐵管理局長に要請したるも誠意なきのみか却てこれに反駁を加へ來るが如き不遜の態度に出で、その要望達成の曙光さへ見出されない現狀でこの儘放任するに於ては北滿產業開發に由々しき惡影響を及ぼすことゝて北鐵當局の猛省を促すべく日滿經濟團體は明春十日ハルビン道裡商會樓上に於いて聯合大會を開催し、滿洲國側北滿各地商會及工會代表者、日本側ハルビン日本商議をはじめ各經濟團體代表會合大いに氣勢を

北滿農民購買力減退

特產安のため

【奉天特電二十七日發】チチハルにおける國幣相場は上下の小巾を往來しながら漸騰の傾向にあるが原因は舊票の廢止により國幣信用の加重によるもので、一方舊票の廢止による國幣需要激增せるに拘らず、供給の圓滑を缺いてゐるのもその原因で今後特產物の出廻り期を控へいよ＼／騰するものさ見られてゐる、又特產市況は品質不

大豆ヂリ安 最盛期に此安値

前年との差一圓五十錢

正隆洮南へ出張所開設

國際と競爭豫想

【四平街發】正隆銀行は四洮沿線の主要集散地たる洮南に出張所を開設すべく今秋來着々準備中であつたが、去る二十二日多年四平街支店勤務中の江田操氏を主任に任命赴任せしめたので、四洮線開通以來の活躍して來た國際運輸との間に後猛烈な競爭が行はれるものと豫想されてゐる

滿鐵中旬收入

十二月中旬に於ける滿鐵々道收入は

客車收入	四三八、三
貨車收入	三、九六五、四三
雜收入	一〇二、一〇三
計	四、五〇五、八五

にして前旬に比し客車收入は七千四十三圓の減少、貨車收入六萬七千二百四十四圓雜收入千三百六十五圓の各增加で差萬一千五百六十六圓の增收で

御命名式當日不休

來る二十九日の皇太子殿下御命名式當日も大連組合銀行では歲末忙期のことゝて平常通り營業することに決定した

滿洲國の生產が一年回顧

貿易(上)

物凄い輸入增加に俄然大入超へ

目立つた對支輸出不振

滿洲國の治安恢復と各種の建設工事の進捗は我が關東州の對外貿易統計にも直接反映し、昭和八年度の關東州海路貿易は近年になき活氣を呈した、就中輸入貨物の殺到振りは物凄く大連港開港以來の數字を示し、輸出港たりし大連港が一躍大輸入港に轉換を餘儀なくされ、貿易尻も大入超を示すに至つた、今關東廳の貿易統計につき本年十一月迄の輸出入貿易累計を見ると(單位千圓)

	八年累計	前年同期	比較增
輸出	二六七、四六	二八三、七六八	二四、七六八
輸入	三三五、五〇五	一七九、一四六	一五六、一一六
合計	六〇三、三一三	四六三、三一五	一四〇、八〇六
差引	入六八、一六六	出九五、一一六	—

さ前年同期累計に比して輸出は九分一厘二千四百七十二萬八千圓を輸入に於ては實に八割七分一億五千六百十七萬八千圓を夫々增し、輸出入總額に於ては一億八千九十萬六千圓增さ約四割の激增、貿易尻では昨年の九千三百二十八萬一千圓の大出超に對し、本年は俄然大入超に轉換十一月迄に三千八百十六萬八千圓の大入超を示現した、この大入超は何に因由するか、輸出にあつてはその大宗たる特產物の對支輸出の不振、輸入に在りては滿洲國の建設工事進捗による建設材料の躍進的需要量增加及び治安恢復に伴ひ滿洲國人の一般商品に對する需要增、部分的には輸出入貨物の單價値上りに基くことは何人も異論なきところであらう、それでは輸出入物資が本年度如何なる消長を遂つたか、先づ輸出品の內容について檢討して見やう

◇

滿洲國は農業國、從つてその輸出品さいへば農產物たることは今更縷說するまでもないが、今年の滿洲國海關接收に伴ふ支那の報復的重課は滿洲國農產物の輸出は多大の打擊を蒙り、著しい減退を示した、先づ輸出の大宗たる大豆は對支輸出僅かに五十九千圓さ前年(共に十一月迄累計、以下これに同じ)の千圓に比し二十三分の一さいふであつたが、一面對日本、出が空前の活況を呈した、鐵においては數量約一割萬五分强二千四百四十萬圓を見せ直接の影響は現はれたが、豆油においては對支び約二百萬圓の減を示しす何ほ四百萬圓の增を見たるも對日輸出不振が加はり千萬圓の慘減、高粱また日本秋復活てふ二重の打擊で前七割三分方の激減、玉蜀黍然、たゞ落花生が纔かに於六十餘萬圓增、小豆百一萬增さ僅か二、三品が氣を吐

（明治卅八年十二月二十五日第三種郵便物認可）

滿洲日報

朝刊夕刊共十二頁

編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

福州の物情惡化し邦人（臺灣籍民）に避難命令 外務省訓令を發す

【東京特電二十七日發】福州守屋總領事より二十七日外務省着電によれば南京政府の爆彈投下以來福州は極度の混亂に陷りさながら上海事件を思はしめる如き慘狀を呈してゐる、日本人居留民のゐる南臺方面は尙安全であるが危險區域にある臺灣人には安全地帶に避難方を命じたと、右報告に接し外務當局は左の如き訓令を發した

今後福州に於て飛行機の爆彈投下により本邦居留民に危害を及ぼす虞れあるときは本省の訓令を待たず出先官憲に於て南京政府側の注意を喚起すべし

【東京二十七日發國通】二十七日外務省着在福州守屋總領事よりの報告によれば福州は二十三日以來中央軍の空襲により上海事變を彷彿たらしめる混亂狀態に陷つてゐるが日本總領事に於ては二十四日以來危險區域にある臺灣人を安全地帶に收容するやう手配中であつて城內居留の日本人及び臺灣人は緣故を賴つて城外に引揚げ、緣故なきものは二十四日夜福州の臺灣公會にそれ〲收容した、尙壯年の男子は引揚げ後も家屋の掠奪に備へるため夜は何れも自宅に籠つてゐる、目下の處在留邦人の生命、財產には被害全然なき見込みである

舊東北軍の將領 學良の歸國を歡迎 北支首腦に擁立畫策

【奉天特電二十七日發】去る二十三日上海において張學良歸國の歡迎委員會が成立し目下歡迎準備を進めてゐるが高紀毅、富雙英等の要人達も廿四日天津經由上海に赴いた、目下上海に學良出迎へのため北支方面より集まつた要人達は百名以上に上り同地佛租界に入つて學良歸國後における舊東北軍の今後の對策について寄々協議を行つてゐる、北支那における萬福麟、王以哲、王樹常の舊東北要人も二十五日萬福麟邸に集合し協議したが右協議內容について探聞したところによると舊東北軍の團結をはかり中央に對して學良を北上せしめ舊東北軍の統帥に當らしむるやう請願することを決議せるもの、如く學良の歸國切迫とともに舊東北軍の要人連の策動が最近著るしく目立つて來た

閻錫山氏進んで反中央を表明 福建討伐に絕對反對

【北平特電二十七日發】閻錫山氏は本日何應欽氏に對し中央が福建武力解決をなしつゝあることにつき反對を表示した

中央延平占領

【浦城二十五日發國通】中央軍側消息によると中央軍先鋒劉和鼎軍は二十四日延平を占領したと傳へらるゝが、眞僞不明である

"政戰"は越年す 休會明け再開日 一月二十三日の見込

【東京二十七日發國通】第六十五議會は二十七日の常任委員選擧を以て年內に於ける一切の議事を終了し來春一月二十日まで休會することに決定した、而して議會休會明けの再開期日は一月二十一日が日曜に當るので二十二日となるが當日は月曜日で衆議院の本會議日でない關係から多分二十三日になるのであらうが之に關しては貴衆兩院と政府との間で協議した上決定する筈で、第二次非常時通常議會も年內は例年の通り儀禮と恒例の議事のみで越年し議會を中心とした論戰はすべて休會明け議會に持ち越す事になつた

貴族院本會議

【東京二十七日發國通】年內納めの貴族院本會議は午前十時開會、先づ近衞議長より二十六日參內天皇陛下に拜謁仰付けられ奉答文を捧呈したるに陛下より優渥なる勅語を賜りたる旨報告、全員起立裡に之を拜聽したる後德川前議長に對する感謝決議をなし次いで恒例に依り全院委員長の選擧を行ひ投票總數三百票中二百七票の多數を得て德川圀順公當選、常任委員の選擧は明春休會明けに之を行ふことに決定し十一時十分散會之にて年內の議事を終り休會となる

衆議院本會議

【東京二十七日發國通】衆議院本會議は夕刊所報のごとく午前十時三十五分開議秋田議長より二十六日參內奉答文を捧呈したるに陛下より優渥なる勅語を賜りたる旨報告、日程第一松岡洋右氏の議員辭任の件滿場異議なく承認、それより全院委員長の選擧に移り開票の結果總投票數三百三十八票中二百十八票で政友會の本多貞次郎君當選し次いで常任委員の選擧に入り議長より常任委員は各部に於て選擧の上議長の手許迄報告されたしと宣し一旦休憩の後議長は各部に於て互選した常任委員の氏名を書記官をして報告せしめた次いで議長は各常任委員の委員長並に理事は夫々各委員會で互選の上議長の手許迄報告せられたしと述べ之にて年內の議事を打切り來春一月二十日迄休會しますと宣告し十一時五十五分散會した

豫算委員顏觸れ 政友四十一名、民政十七名

【東京二十七日發國通】二十七日本會議で決定した豫算委員顏觸れ左の如し

政友會　前田米藏、樋口典常、田子一民、上田孝吉、中井一夫、宮崎一、本田義成、安藤正純、河野一郎、長島隆二、船田中、靑木精一、八田宗吉、大石倫治、西方利馬、兼田秀雄、林路一、平野桑四郎、武田德三郎、鈴木義隆、靑山憲三、倉元要一、瀨川嘉助、加藤久米四郎、平井信四郎、荒野米太郎、松山常次郎、隆山貞吉、難波清人、森田福市、西村茂生、宮脇長吉、大本貞太郎、野田俊作、金光庸夫、三善信房、向井倭雄、寺田市正、大口喜六、砂田重政、內田信也　計四十一名

民政黨　中島彌團次、高木正年、三宅磐、土屋清三郎、佐藤與一、櫻井兵五郎、中村三之丞、平野光雄、一松定吉、高田耘平

衆議院常任委員

【東京二十七日發國通】衆議院常任委員の割當左の通りである

豫算　政友四十一名、民政十七名、國同二名、第一控室一名
決算　政友二十九名、民政十二名、國同二名、第一控室一名
懲罰　政友十八名、民政七名、國同二名
建議　政友二十九名、民政十二名、國同三名、第一控室一名
請願　政友二十九名、民政十二名、國同四名、第一控室一名

齋藤首相 葉山で越年

【東京二十七日發國通】齋藤首相は二十九日東京市主催の皇太子殿下御降誕奉祝會に參列し更に御命名式參賀のため參內の後夕刻夫人を伴ひ葉山別莊に赴き同地で越年新年を迎へ三日夕刻若くは四日早朝歸京當日宮中に於て行はせられる政始に參列することゝなつた

新年の初會議 例年通り四日

【東京二十七日發國通】新年の初閣議は例年の通り四日に開かれるが同日は午前十時より宮中に於て政治始めの儀を行はせられるので齋藤首相以下各閣僚は同儀に參列の後控室に參集顏合せを行ふ豫定である

非常時外交 最高機關 樞府會議問答

【東京二十七日發國通】樞府本會議は先づ外務省官制中改正の件並に外交官領事官官制中改正の件を上程、金子審査委員長より委員會の經過及び結果を報告したがこの審査報告中樞府側より「政府は非常時外交を圓滑に遂行するため外交上の諮問機關を設ける意思なきや」との質問があつた旨の報告あるや審査員外の一顧問官から審査委員會において左樣な質問があつたのであるが政府はかゝる諮問機關を設置する意思なきやとの質問に對し齋藤首相は「さういふ機關を設ける考へは持つてゐない、然し希望的質問がある以上とくと考究してみるつもりである」旨答へ更に金子審査委員長よりこの問題に關し委員會に於ける問答の內容を述べて政府の意向を明かにしたが、右機關設置は樞府側に於ても多數の意見に非ず結局實現の見込は全然なきものである

關東廳 豫算外支出 八年度分決定

【東京二十七日發國通】政府は八年度第二豫備金支出として左の如く支出する旨二十七日裁を經て發表した

外務所管　十八萬圓
內務所管　三萬圓
大藏所管　五萬圓
司法所管　二萬八千圓
朝鮮總督府所管　百十二萬七千四百三十四圓
關東廳滿洲事件費　七萬圓

補足　同豫算外支出　二十三萬三千四百三十九圓

尙關東廳に關する分は南滿洲に於ける居留民增加に伴ひ關東廳警察官を增加して領事館警察官を兼任せしめ以て邦人保護の任に當らせるためである

調査部官制 二十八日公布

【東京二十七日發國通】新設される調査部は二十八日を以て官制を公布する事となつた部長の下に五課を設けるもので初代部長には現ニューヨーク總領事堀內謙介氏、課長には前米國大使館一等書記官水澤孝策、公使館一等書記官加瀨俊一、大使館一等書記官三郎の三氏を任命二十八日正式に發令される事となつた

尙堀內ニューヨーク總領事が歸任する迄は重光次官が部長を兼任する事となり更に課長二名も追つて任命される事となつた

中國勞働國民黨 閻錫山氏の反蔣運動

（前略）て汽船により七、八時間陸路一日行程である

【奉天特電二十七日發】當地某所に達した情報によると山西にあつて機をうかゞつてゐた閻錫山氏は福建政府の成立とともに最近太原に中國勞働國民黨なるものを組織し馮玉祥、韓復榘氏等と連絡して反蔣、打倒汪精衞の旗幟を掲げて舊東北軍閥、學生團、工人團體その他一般民衆を懷柔して大いに反蔣の氣勢をあげてゐるが閻氏の今回の反蔣積極運動開始は各方面で相當注目されてゐる

福州爆擊續行

【上海特電二十六日發】福州來電によれば、二十六日午後中央軍の飛行機が又も福州上空に飛來し、城內の福建政府の建物をめがけて爆擊をなし更に日本人その他各國民の居留地たる南臺方面にも數個の爆彈を投じた、福州城內は大混亂に陷り李濟琛、陳銘樞、蔣光鼐等の要人は皆山の手方面に避難し政府はがら空の狀態である

劉桂堂の自由行動

【天津二十七日發國通】劉桂堂は屢々軍事分會に日本軍飛行機が爆擊し日本軍が關內侵入したなどと虛構の報告をなしつゝあつたが、右は地盤獲得のための宣傳で、遂に赤城より西南方に自由行動を開始した、察哈爾民政廳長秦德純はこの旨宋哲元に報告對策協議中である

蔣氏杭州にて督戰

【杭州二十七日發國通】蔣介石氏は劉匪を中止し二十三日午後杭州着以來劉和鼎、孔祥熙、浙江主席魯滌平、航空所長徐培根氏等と作戰を練る傍ら、自身飛行機で戰（線）視察を行つてゐる、蔣介石氏到着により杭州は事實上の大本營となり、既に高射砲、聽音器、空中監視所、機關銃等完備し異常な緊張振りを示してゐる

中央主力三艦出動

【上海二十七日發國通】吳淞港に碇泊待機中だつた中央海軍の主力寧海、應瑞、海籌の三艦は昨日中央の命を受け出動した、第一艦隊司令陳季良氏も近く出動の模樣である

十九路軍結局共產軍化

【上海特電二十七日發】中央軍は全く制空權を掌握し福建政府の根據及び戰線に多大の效果を收めてゐるが、福建政府潰滅の曉は十九路軍は共產軍と化すべく既に兩者の提携極めて密接である

延平、古田の線で中央軍積極戰備 開戰愈よ目睫に迫る

【南京二十七日發國通】南京政府軍當局は、劉和鼎は二十五日確實に延平を占領したと發表した、延平は福州を距る百支里の地點にし

【上海二十七日發國通】連日空爆を敢行して福建軍の後方攪亂に努めた中央軍は軍の配置漸くなつたので積極的行動を起すに決し、先づ二十五日第五十六師劉和鼎軍に對し、延平、古田の線に向け進擊開始を命じた、同地方には福建第一軍沈光漢、譚啓秀及び第五軍第五次集結を行ひ開戰も目睫に迫つた、劉和鼎軍の後續部隊たる第八師獨立第七、第四旅は浦城、光澤、玉山に集結を終り進擊に備へてゐる

熱河聖戰の華 靖國社に合祀 故武藤元帥の靈も共に 陸軍省計畫を進む

【東京特電二十七日發】熱河北支の戰鬪で長城の華と散つた戰歿勇士の靈を弔ふため陸軍省では各關係當局と打合せをなしてゐるが前例により來春四月滿洲事變第三回靖國神社臨時大祭を執行し永劫に亡き勇士を護國の神として合祀するに決し近く天皇皇后兩陛下の行幸啓を奏請することゝなつた、明春合祀される豫定の人々は長城線で壯烈な戰死を遂げた池上中尉等勇士千七百名、殊に滿洲の戰塵の中に病歿した武藤元帥、坂田大佐、鈴木關東軍顧問等は戰死者に準ずるものとして特別合祀の榮に浴する筈で元帥の靖國神社合祀は初めてのことである

奧滿洲までも行き渡らせたい 陸軍在滿將兵へ贈物

【東京二十七日發國通】陸軍では在滿將兵が樂しく正月を迎へるやうにと心を籠めた贈り物に準備を整へ、そのうち內地から送るものは既に現地に發送濟みとなつたが山奧や其の他交通不便な地にある邊境部隊に對しても同じ樣に迎春出來るやう派遣部隊の希望をくんで餅米清酒の外に本年はじめての試みとして新年用詰合せ罐詰を追送

傷病兵凱旋

二十八日午前七時四十分大連驛着列車にて奧地より約四十五名、同日午後三時五十分着列車にて旅順より四名の戰傷病患者が送還されてくるが、一行は三十日午後四時出帆照國丸にて內地に歸還する

于學忠氏赴平 軍事分會出席

【北平二十七日發國通】河北省主席于學忠氏は二十六日午後六時天津より來平したが、左の如く語る

今次の來平は軍事分會例會出席のためで、一、二日滯在の上歸津の豫定である、山海關接收問題については先般天津において殷同、我機關長と陶尚銘との間に交涉され相當の結果を見、接收の前途は既に問題はない、但し時期は尙未定である

なほ于學忠氏は東北將領と學良歸國歡迎について打合せの筈で、何應欽氏並に于學忠氏は王樹常氏を代表として來月六日上海に赴かしめる豫定である

滿鮮鐵道一元化 實行出來るものか 歸任の途 八田副總裁車中談

【東京特電二十七日發】八田副總裁は二十七日午後一時發多數の見送りをうけて歸任の途についた、下關から乘船三十日朝歸社する、車中談左の如し

一、改組問題は滿鐵の關する限り一段落で後は中央に於て適當に協議されるが議會でどうなるか自分にはわからぬが議會を通らぬものは政府も出すまいと思ふから提出されたなら通過確實の見込みのついた案であらう

一、對滿洲國策の根本及び日滿兩國關係の基礎的條項を具體化確立する必要は各方面で等しく痛感されてゐることで、これに關しては既に改組案に伴ふ意見書の中に滿鐵としての希望を關東軍に通達してある、政府側にも一通り述べておいたがいづれ遠からずなんとか定められると思ふ

一、改組問題に限らず、內地方面の意見の中に滿洲の實情に即しないものが少くない、即ち滿鐵が投資してゐる各種產業會社の多くが、滿洲國政府の監督を受けてゐるといふ事實から考へないで、單純に意見を立てゝも駄目である

一、滿洲と朝鮮の鐵道を一元化する問題があるが拉濱線その他の開通に伴ひ運賃を適當に立て直す事は實行可能であるが、さりとて朝鮮の鐵道全部を滿鐵の委任經營とするやうなことはなか〱行はれるものでない、いはゆる一元化問題は各方面の觀點から頗る愼重の考慮を要する

一、滿鐵の事業資金は差當り急迫を告げてはゐないが來年に入つてから、社債募集の必要があらう、先頃と異なり起債界も良好となり滿鐵に對する財界の人氣も、過般の總會を機として落着を見せてゐるから先頃のやうなことは無いと信ずる

一、自分は一月下旬頃再び上京して議會に出席する豫定だ

滿鐵重役歸社期

在京中の滿鐵正副總裁をはじめ各理事は用件の一段落つき次第それぞれ歸連の途に就くが正副總裁山崎理事の歸連期は左の如く決定した旨二十七日滿鐵本社に入電あり竹中理事は豫算問題、十河理事は撫順炭移入協定問題、滿鐵改組問題、河本理事は滿鐵改組問題のためなほ當分滯京の豫定である

▲林總裁　一月一日東京驛出發陸路朝鮮經由四日ごろ歸連
▲八田副總裁　廿八日下關からうらる丸に乘船三十日歸連
▲山崎理事　一月一日下關からあめりか丸に乘船三日歸連

ローランス氏

在上海チャーナル・ド・シャンハイ紙の主筆代理ルネ・ローランス氏は二十六日來連今後一ヶ月の豫定で滿洲各地の視察を遂げることゝなつたが視察後フランスに歸り「夕刊パリ」紙に入社滿洲紹介の筆を執る筈である

"比率"解消邁進 米の反勢に拘らず 齋藤新大使に期待

【東京特電二十七日發】ワシントン來電によると、日本政府が齋藤博氏を駐米大使に拔擢した事は同氏が日本外交官中最も海軍問題に造詣深きためで日本は一九三五年の第二次華府會議に於て現在の比率を改訂して日、英、米三國間に均等の比率維持を主張せんとする準備であると見てゐる、最近の米蘇復交は日本に對し海軍力のパリテイを要求する理由を與へたことは確であるとしてゐるが米國政府は依然英、米、日の五、五、三比率繼續を主張しその最も強硬主張者はスワンソン海軍長官で日本の斯る要求に對しては斷乎これに反對するであらうことは明瞭である

白衣の勇士

廿八日午前七時四十分と同午後三時五十分着驛

社説
國内刷新運動の新傾向

近時我國に於ける一般社會狀態を概觀するに、政界を始め經濟界、學術界の各方面を通じて翕然として或る新氣運が勃興しつゝあるを知る。この氣運の芽生えは、事と處とに依つてその形態を異にするが、從來の傳統的模稜主義を排して淸新の天地を開拓せんとする點に於て一致する。略言すれば、生々革淸の精神だ。彼の滿洲問題を契機として政治外交上に一大轉向を促し、更にその經過に依る對外貿易關係、並に新方面への通商的進路に順應する爲め工業的活動など、一として這般の消息を語らざるものはない。

◇

凡そ革新時の一般狀態を通覽するに、その發端は常に現狀打開の破壞的傾向を多分に帶びて居る。而してこの破壞氣分の起因は、概れ人心が、沈滯せる現狀に滿足しない爲で、その間最も戒愼すべきはこの新銳の氣を正當に伸びさすことだ。數年前天下を洶惑させた所謂思想問題の如き、その傾向は外來感化に雷同した靑年の妄動で、之をその放流に委せんか、遂に所謂極端なテロ時代を激成させずには置かない有樣だつた。併しさうした新傾向を濃化させた遠因を審に考察すれば、それは各界を通じて釀成されて居た痼疾に外ならぬ。それが靑年の英氣伸張を阻止して居たのだ。

◇

その詮據には、同じ思想問題にしても、左傾は左傾、右傾は右傾と、外形をこそ異にすれ、放漫に任せた時の恐怖現象に就いては甚だしい懸隔はない。現狀に不平な動機はその揆を一にして居た。試みに思へ、そのすべては、政黨の腐敗に對し、資本家の專橫に對し、學閥の固陋に對し、農村の疲弊に對する、伸びんと欲して伸ぶる能はざる鬱屈の餘憤であつた。而してこの餘憤の釀成された原因に就ては、最近續々社會に頻出する政黨、資本、學閥諸界の自己破綻に想到すべきだ。

◇

所謂危險思想問題簇生の當初に於ては、その間勿論徒らに亂を好んで妄動した分子もあつたが、全體からいへば、社會相の總てが不平を唆り、感情の橫溢するがまゝに抗爭をこれ事とせんとする狀態だつた。然るに一朝事の國際的利害に關する問題の勃發するに及んで、總體的餘憤は一にその方面に集中され、爲に內訌的危險の迸發傾向に大なる轉機を與へた。併しこの緩和力は直に國內の各界に存在する積弊の刷新氣分を中止させ得ない。唯だそれを抽象的から實際問題に、感情的から合理觀念に移しただけだ。換言すれば國體を無視し、歷史を否定し、民族固有の根本精神を顧みないやうな妄想からは目覺めたが、これ等の本心に立還つての革新熱は合理的に熾烈を加へて來た。

◇

かうした自覺の下に張られた戰線の前には、總ての舊弊保守の存在物は、自己解消を餘儀なくされずには置かない。直言すれば曾て怒濤の如く洶湧した思想問題は、その極端な危險な意味に於て面目を一洗したが、その原因たる積弊に對する靑年不平の氣は、今尙依然として阻止し難き尖銳さを有して殘存する。曾て佛國革命後に勃興した反動保守の氣運は革命が極端に押進めた自由思想の放埒を幾分矯正はしたが、而も滔々たる大勢を、革命前の國際沈滯の舊觀に引戻し難かつたのと同樣だ。今や國民の怨府となつた既成政黨は、この際翕然として國家の新氣運に適應した組織を備へ、資本家亦その舊時の壟斷から公益精神に目覺め、學術その他諸方面に釀成されて居た閥族も同じく積年の保守主義を清算さるべきだ。要約すれば界の共通現象たる、人心の躍動を驅使するにある。所謂民族更生が舊い革舊に盛り難くなつたのが、歐洲大戰後の國際に發生した勢ひであり、又均しく內の諸運動を彩る特色である。

土肥原少將再渡滿の感想
"特務"圍んで聽く 苦心・非苦心
錦州・時局座談會開く

【錦州特電二十七日發】錦州記者團は二十六日午後五時より日本亭において土肥原特務機關長並に植山張家口特務機關少佐を迎へ平田○團長、上野高級副官、矢崎、遠藤兩參謀、靑柳中尉出席、その肝煎りにより時局座談會を催した、席上土肥原特務機關長は再渡滿の感想につき

◇…滿洲は滿洲國建國以來諸政全くその緖につき長足の進步を來してゐる、著しく目立つのは治安工作の成功である、大體滿洲國の開發根本方針は(一)治安工作(二)交通整備(三)產業開發(四)內治政策の改善、この四項目に分れてゐる、だが何ごとも一氣呵成に爲し遂げることは至難であるも、さりあへず匪賊の掃蕩によつて治安を恢復して鐵道及び道路の新設改修並に電信電話の架設により交通通信の促進をはかり、また產業方面でもそれ〴〵意を用ひ、要するに滿鐵の改組問題などその基礎的根本方針確定の前提に過ぎない、人內治方面でも諸機關の充實、人事行政の改革その他事務刷新、能率增進等相當成果をあげてゐる、隣邦支那との關係は滿洲國の發展並に基礎的確立によつて漸次兩者間に解決されて行くのであらう

と語り、更に福建獨立問題に關しては

◇…福建獨立によつて滿洲國に對する支那の惡感情が一掃されるかつて、それはあまり期待出來ないと思ふ、何故ならば滿洲國に好感をもつことは日本に好意を有する國家とみられ益々反蔣運動を煽り、福建獨立によい口實を與へることゝなり福建政府にさうした口實を與へるとは民心離反の因となるから決して感情の轉換などは望み得られない

◇…一日に國民政府といつても內部は頗る複雜してゐる、これを一朝一夕に律することは困難だ、されば現政府の生命はいつまで續くかといふ問題であるが、これは要するに蔣介石の實力如何によつて決することである、張學良が歸國するので舊東北將領の中には隨分期待をもつてゐるものもあるやうだが、しかし支那の現勢において學良がどの程度の地盤を獲得し、どの程度まで雄飛の機會を與へられるかまだ疑問であるからこれも蔣介石の福建討伐に結びつけて頗る興味ある問題である、だが福建獨立は今のところ滿洲國には何等の影響もない、滿洲國はたゞこの場合靜觀してゐればよいのである

と結んだ、また植山少佐は張家口を中心とした對日感情につき

◇…昨年領事館の引揚げ當時は排日排貨著しく、領事館あたりでも一時居留邦人の外出を差止めたほどであつた、それが本年九月末私が行き十日程遅れて領事館が復歸してからは非常に緩和され、領事が歸つたときなどは樂隊まで出してこれを迎へ、また私がちよつと外出しても巡警が警護してくれ今回の旅行などでも實に至れり盡せりの面倒をみてくれた、張家口には目下宋哲元の軍隊がをり比較的治安は維持されてゐるが、河北省に行く途中には馮占海、萬福麟、龐炳勳などの軍隊が駐屯し、熱河作戰當時問題の劉桂堂は今赤城にゐる、察哈爾省の財源は張家口と多倫にあるが、多倫は昨年八月頃劉桂堂部下のため娼、人妻等二百餘名も拉致されその上財物を掠奪されたため現在女と名のつくものは一人もをらず、財產のあるものは張家口に避難する有樣でいまだに半分も恢復してをらず、從つて省の財政は相當困憊の模樣である、蒙古方面の物資を多倫から熱河、古北口方面に搬出するやう多倫の特務機關が隨分骨を折つてゐるやうだが交通上の問題があるのでなかなか困難らしい

と語つた

航空料金を改正し 外國郵便料金値下
明年一月一日より實施

【新京特電二十七日發】現在滿洲國の郵局で採用してゐる外國郵便料金は舊郵政時代のものを其の儘踏襲してゐるものであるがこれは當時銀價暴落を理由として引き上げたもので諸外國に於て採用する料金の約十五割も高くなつて居り最近銀價安定の趨勢に鑑み愈々値下を斷行することゝなつた

公衆の 苦痛甚だしく自然外國郵便の利用を阻止するの結果となつて居るので滿洲國政府はこれによると書狀十錢葉書六錢となるから現在の書狀二十五錢葉書十五錢に比較すると六割の値下げになる譯である、猶滿日

連絡航空郵便の航空取扱料金は昨年十一月滿洲航空會社業務開始當時書狀三十錢葉書十五錢と定めたものであるが此の料金は日本航空郵便の日本內地朝鮮間の料金と同額であつて實は滿洲國內の航空遞送の料金を視てゐない暫定的、試行的な料金であつた、爾來航空業務の實績を見乍ら其の儘繼續して來たのであるが最近日本內地では東京大阪間に既に夜間航空を實施し近く之を福岡迄延長する準備中であり此の

夜間航空の 實施と同時に日本內地に於て航空郵便を總て速達配達に附することとなり且滿洲國に於ける其の後の航空路擴張と相俟つて滿日兩國間の航空郵便の利用價値を著しく增加したので此の機會に於て滿日兩國航空路を通じた合理的且妥當的な航空料金を制定することゝし日本政府との協議も纏つたので愈々實施の運びとなつた此の新料金制に依れば滿洲日本內地間書狀三十五錢葉書十八錢滿洲朝鮮間書狀二十錢葉書十錢となる豫定であるから形の上では結局現在より書狀で五錢葉書で三錢程度の値上げとなる譯であるが夜間航空の實施に依る連絡時間の短縮並に日本內地にかける速達制度の採用等を考へるときは決して無理な料金ではなく殊に日本航空の料金制は大體千粁毎に書狀十五錢と云ふ樣になつてゐるので

此の主義で 計算すると東京から新京までは四十五錢以上滿洲里附近迄は六十錢以上となるのであるから實質的に値下げとなつて居り極めて安い料金で公衆本位の精神がよく了解せられることと思ふ、之と同時に小包其の他の航空料金も或程度の値上げを爲すのであるが之等は航空會社に於て取扱ふ小荷物の運賃との權衡上已むを得ないものである

右外國郵便料金及び航空料金の改正は何れも明年一月一日から實施されることになる

電氣通信事業の 現在と將來
(上)
滿洲電々會社總裁　山內靜夫

滿洲に於ける電氣通信事業を通觀して第一に注意を惹かれる事柄が二つある、その一つは全滿洲として今迄事業の統制がなかつたといふ事と、他の一つは全滿洲として事業の普及發達が甚だ遲れて居たといふ事である。

從來電氣通信事業は日本國側に屬するものと滿洲國側に屬するものとの二つの系統に分れてゐたのである。日本國側に屬するものは主として關東州及び滿鐵附屬地內に設けられて關東廳經營に屬して居たのである。これに經營せられて居たのである。

は日露戰爭時代のわが軍用通信施設にその端を發するものであるが、明治三十九年九月一日關東廳の前身關東都督府の創設と同時に公衆用の電信電話施設も一括して同府の管理に移された

滿洲國側は以前は電信と電話とは事業的には全く別箇の經營系統に屬し、その中電信の方は淸朝時代に建設せられたが、民國革命後北平政府交通部の管理となり一應の統制は行はれて居た。然し電話の方は土地、土地に依り思ひ〳〵の經營の形態からいつても官營があり、民營が有り、官民共營のものもあり、同じ官營の中にも國營、省營、縣營等種々の區別があり、民營の中にも會社組織もあれば組合のものもあるといふ風であつた。又同じ土地において別箇の電話交換事業が對立し或は同一地域に於ける市內交換業務と市外通話とが全く系統の異つた經營に屬してゐるやうな例も尠くなかつた。この樣に全滿洲の事業が統一せられぬことは經營及び利用者の上から考へても不利不便であつた。資本の二重投下となつて居る上の能率を惡くし施設が錯綜して居る爲めに利用上の不便も免れぬ。

◇

次に事業の普及及び發達の程度を見るに日本國側に屬して居た部分は相當の普及發達を示して

"水道調査所"新設 全滿工事引受
所長は安田靖一氏

滿鐵では事變後新線工事の增加等に伴ひ最近特に水道工事の重要性が增大しつさに同方面のエキスパートおよび

相當量 のスタフの必要に迫られてゐたがいよ〳〵鐵道建設局內に水道調査所を設置しこれに全滿の各主要水道工事は一手に引受ける意氣込を示してゐる、從つて新設調査所は形式上は建設局內に設けられることゝはなつてゐるが實質的には社內各部と對立的地位を示すもので新所長も佐藤局長と同年の帝大卒業生である、また所內職制は種々審議の結果工務調査の二課を設けることゝなつたもの、如く所長および新課長は支障なき限り左の如く

發表を 見る模樣である

水道調査所長を命ず　建設局技師　安田靖一

建設局技師　大野巖

調査所で最も注目されてゐる點は

建設局 關係の水道工事は勿論社內各部の重要水道工事の設計および工事の注文に應ずる點で實質的餘裕の許す限り社外からの設計および工事を引受けるほか…

…幹諸水道計畫および工事の統制を行ふことに決定同所長に內定の安田靖一氏の來連と共に所內細部的の職制についても無事意見の一致を見二十七日在京中の正副總裁に決裁を求めるところあり一兩日中に正式社報で發表されることになつた、而して今回設置される水道

商業金融充實に 滿洲國インフレ斷行か

【東京二十七日發國通】滿洲中央銀行の發行する通貨は色々な事情により約三千萬元の收縮を餘儀なくされてゐるが現在の發行高一億二千萬では通貨不足を歎ぜられ、殊に本年の大豐作のため國內物價は不當に下落し、これがため、この際政府の思ひ切つたインフレーシヨン政策斷行か要望されてゐるが、これに關聯して現在滿洲國の商業金融機關は甚だしく不完全を極め、而も多くは滿鐵沿線の附屬地に偏在し國內の商業金融はむしろ梗塞に近き現狀である、各地の商業が甚だしく阻害する事によつて陸軍中央部ではこの事態を憂慮してゐる際、關東軍からも滿洲國商業金融機關の充實方につき具體的方策の考慮を要望して來たのでいよ〳〵これが解決に乘出す事となり、近く大藏當局と折衝の上我が對滿金融並に商業金融の充實につき具體的方針の確立方につき考究する事になつた

向陽臺アパート
一住人

それまでのこと、敢て歲末忙中の閑を偸んで舜くの通り。

◇向陽臺アパート所有者に申す、需給關係に依る物價の騰落をその儘家賃に應用される前に家主としての道德と、更にインフレと物價とサラリーマンとの關係に就いて御熟考を願ひます。

◇而も多くの借家生活者がサラリーマンである事を忘れては困ります。

◇滿日二十五日夕刊所揭「家主の聲」を讀まれたら一月よりの家賃一割方の引上に就いて御再考を煩はし度いものです。

市況（廿七日）

株式
東新變らず 當市保合
東新保合を入れて當市も氣配變らず五品延同事定期は延に鞘寄せして四十錢高、東新は三十錢高に引けた

◇定期（單位十錢）後場

銘柄	當限	先限
五品 寄	—	二五九
中	—	二五九
引	—	二五九

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一三奚	一三奚	一三奚	—
新豆	一六	一六	一六	一六
電話	—	一四〇	一四〇	—
東新	一三夫	一三夫	一三夫	一三九
滿鐵新	—	六九	六九	六九
日產	一六二	一六二	一六二	—

◇現取引
滿興 二三七

特產
賣物旺盛に 大豆續落
後場大豆は奧地筋及邦商の賣長に續落を辿り豆粕は油房筋賣りに軟調を呈し豆油は大豆安に押されて軟弱高粱は買氣薄に軟調を辿つた

◇定期後場（銀建）

第拾五期營業報告
自昭和七年十二月一日至昭和八年十一月三十日
貸借對照表　資產之部

第二十二回決算報告
（昭和八年下半期）
貸借對照表

星ヶ浦土地建物株式會社
昭和八年十二月二十六日
追而監査役全員任期滿了に付改選の結果槐常毅橫本與一郎の二氏當選就任せり

第參拾參回決算公告
（昭和八年十一月末日現在）
滿洲福紡株式會社

滿洲製麻株式會社

家庭

春らしい洋髪
=明るく美しく=

◇…新春といふお正月ですから洋髪の氣分も春らしく明るいもので ありたいと思ひます。

◇…お孃樣ならばなるべくアイロンの技巧を少くしてこめかみのあたりに僅かにウエーブをのぞかせ

額や耳の後の後れ毛をカールする位にとゞめた方が初々しい感じが出ます。晴着の場合は花かんざしで華やかさを添へます。

◇…奥樣であれば華やかな中にも落着いた氣分を失つてはいけません。ウエーブも頭全體にゴチヤゴチヤと盛上げたのは一時代も二時代も昔のタイプです。理智的な近代マダムは華やかな夜のダンスにもほとんど前半分はアイロンを見せないでピツタリとなでつけ、後半分のウエーブと髷の華やかさをみるでせう。この場合にも嬢さんのやうな派手なかんざしやリボンはよして頂きたいと思ひます（すゞらん美容院内田秀子さん）

經濟的で美味しい お重詰献立
滿洲のお正月料理
大連彌生高女　今西先生談

お正月のお料理といへば何よりも先づ御重詰ですが、從來のやうにあまり品數を多くしますと揃へるのも大變な手數ですし、限りあるお重の中にはいくらもはいりませんから一度に大勢のお客樣があつたりすると忽ち底が見えて不體裁です。寧ろ品數は少くとも色どりを考へ美味しいものばかりを豐富に詰め合せるやうにしたら經濟的でしかも却てお客樣によろこばれませう今滿洲で容易に手に入る材料を使つてお正月のお重詰献立を作つて見ました。一の重は口取、二の重は酢の物、三の重はつまみ物です。

一の重（口取）

▲挽茶きんとん＝長芋の皮をむいて裏漉しにかけ砂糖を加へてよく煉り、これにさつま芋と味淋を入れて更によく煉り上げ挽茶で色と香をつける、この中に柔く煮た栗を入れて和へる。

▲鱈の昆布巻＝鱈を一夜水につけて柔かにし昆布をまいて味をよくふくませる。

▲鯛の黄金燒＝鯛を三枚に卸し適宜に切り打鹽をする、魚串にさして燒き、七分通り燒けた時雲丹を卵黄で溶いたものを刷毛で塗つて焙る。

▲紅白蒲鉾＝紅白の蒲鉾を二センチ角に切り市松模樣に組合せて並べる。

▲蕈松茸＝松茸の袴を魚串の刺でほぐして蕈のやうにつくり味淋、醤油、煮出汁、砂糖を混ぜた汁の中でよく煮ふくませる。

▲梅花玉子＝卵をゆでゝ鹽にまぶし簀を當て、梅花形に造つて蒸し、一分位の小口切にする。

▲菊花竹の子＝竹の子を菊花形に切り味をつけ中心を抜きとつて中に摺身を入れて蒸す、出來上つたら半センチ位の小口切とし て一枚宛ずらして詰める。

二の重（酢の物）

▲蓮根＝蓮根は水に浸してのばし一分位の千切りにする、大根と人參は綺麗に花形にうすく鑢み鹽水につけて柔かにし鹽を洗ふ、魚は三枚に卸し刺身のやうに切つて前の材料と共に甘酢につけ、細く刻んだ柚子の皮を添へる。

▲末廣うど＝うどの皮をむき二寸位に切り眞白に茹る、一方の端しを二分位切り落さぬやう細かに切目を入れ甘酢につけ、よくつかつたら酢を切り末廣形にすらして先に青海苔をつける。

▲雪輪蓮根＝蓮根を酢煮にして皮を剝き雪輪と花形に造り薄く小口切にして甘酢に漬ける、雪輪の方はそのまゝ、花形の方は食紅で淡紅色に染める。

▲小蕪の菊花漬＝小蕪の莖をとつてうくむき底部を切り落さぬやう縦横十文字に細く切目を入れこれを立鹽につけて柔かにし甘酢に漬ける、唐辛子を皮だけとり細く刻んで一緒に漬け、盛付けのとき小蕪を菊花のやうに開き花の蕊に唐辛子の赤を使ふ。

三の重（摘み物）

▲梅花慈姑＝慈姑を綺麗に梅花形…

に切りこわさぬやうに味淋と鹽と砂糖で味をつける。

▲伊達玉子＝魚の擂味三十匁を卵五つで擂りのばし鹽、砂糖、酒で味をつけ、きくらげの刻んだものを加へ少し焦目のつくまで天火で燒く、熱いうちに伊達巻すだれで巻いて壓をつけ二分位の小口切りにする。

▲花茶蛋（フワオチータウヌ）＝卵を茹でて皮をむき番茶の煮汁に砂糖を加へた中で卵が茶色になるまでよく煮て花形に切る。

▲豚肉の朝鮮燒＝砂糖少々を加へた醤油の中に生姜を卸し込みこの中に肉をつけて三時間ほど置く、これを燒いてもう一度汁につけ芥子の實をふりかけてもう一度ザツと燒く。

▲鶏肉の松風燒＝鶏の挽肉に片栗粉、玉子、鹽、胡椒を加へ長方形に造つて天パンに載せ表面に卵の塗り天火で燒く、中途で一度取出してもう一度卵を塗り芥子を實をふりかけて又燒き三分に一寸位の長方形に切つて詰合せる。

新春の鶏料理
（下）
泰東園　指川正三

●●●●鶏肉卵包み燒●●●●

▲材料…鶏卵四個、鶏肉八十匁、馬鈴薯三、四個、茄子五個、食鹽、胡椒、バタ、パン粉、メリケン粉、トマトケチヤツプ、パセリー、サラダ油、ウエスターソース、煮出汁適宜

▲調理…フライパンにバタを大匙半杯ほど入れて溶かし、鶏肉を加へて、混ぜ合はせ、別に鶏卵二個を固く茹上げ、殼を剝ぎ二個の突き合せの部分を少し平に切り周圍にメリケン粉をまぶしつけ鶏肉と馬鈴薯を混ぜたので直徑二寸ほどの蒲鉾形に包み卵を割つて攪きまぜたのを塗りつけパン粉とメリケン粉を混ぜてテンパンに載せそれにバタを少々まぶし中火のテン火に入れて燒き上げ少し焦げ色がついたら取り出し五個に切り分けておきます。そして茄子は蔕をつけたまゝ皮だけ剝いで水にさらし灰汁をぬき、布巾で水氣をふき花付の方に庖丁を十文字に入れ、サラダ油を塗つてパイ皿に並べ中火のテン火で燒き柔くなつた頃ウエスター・ソースをかけてころがし再び天火に入れて味のつくまで燒き取り出し皿に一個つゝ包燒きと包に手際よく盛りトマトケチヤツプ或はブラウンソースをかけてすゝめます。

●●●●鶏肉磯乃松風●●●●

▲材料…鶏卵三個、鶏肉百匁、醤油、砂糖、味淋、食鹽、生姜、青海苔、酢各適宜

▲調理…鶏肉をすり鉢に入れ食鹽茶匙で山盛り一杯入れてすり潰します、その中に鶏卵を割り込み砂糖大匙山盛り一杯を加へて充分すり合せておき、竹の皮を水に浸して柔げ布巾で水分をよく拭き取り擴げたのに三四分位の厚さに長方形に押しならし金網にのせて炭火にかざして燒きならし半ば火が通つたなら他の竹の皮をあて、裏返しにして燒きます。すつかり火が通つたならば竹の皮を剝ぎ醤油三、味淋一の割合で作つた汁を兩面につけて照りの出るまで二、三回塗りつけては燒き照りがよく成たら一寸前後の角に切り、酢につけておいた日の出生姜を添へて侑めるのでございます。手數はかゝりますがそれだけ又味、香共にすばらしく誰にも好まれるものでございます。

迷へるゴルフ

南アフリカの中部、クルマの町の郊外にあるゴルフ・リンクでの或日の出來事、羊の群はゴルフ・リンク「迷へる羊」となつて入つて來た、第三コースの所へさしかゝつた瞬間ゴルフアーがカンとばかり球を打つた、ボールは當然此の羊群の中へ入つたものだから一匹の羊が知らずに飲み込んだものだ、こんな場合どうしたらいゝか、まだゴルフの規則の中には定めてない、件のゴルフアー怒るまいことかいきなり石を拾つて羊に投げつけたがそれでは試合のケリがつかぬ、仕方がないから羊たちがびつくりして逃げ去つた後で又やり直し。

肉挽器にかけて加へ食鹽と胡椒少量ふつて味をつけ、攪き混ぜながら少々煮詰加減にして鍋を下して冷して置きます。一方馬鈴薯の皮を剝ぎ適宜に切つて軟かく茹で上げ、冷めぬ中に裏漉しにかけて鉢に入れ、鶏卵一個を割り、前の鶏

轉ばぬ先の杖
お正月の衞生
これだけは御注意下さい

御馳走の多いお正月はとかく胃腸の調子をそこなひやすいものです、三ケ日の常食となる餅は腹にたまる割には消化の惡いものではないが、普通二三杯の御飯を食べてゐる人でもお雜煮の餅は五つ六つを平氣で食べる程大食するものです、御飯の一杯と餅の一切れとは同分量だといふ事をはつきり分つてゐますと、お雜煮のあとで寢そべつたりしては過ごさないでせう、大根や蕪、果物類等を攝り多少消化促進を與へた上追羽子でも散歩でもして大いに體を動かしなさい、室内遊戯にふけつたり、だらしなくごろごろ閉ぢこもつてゐると必ずむれやけ等がして來ます飲みすぎはお正月の常套語かも知れません、屠蘇はきはめてアルコールの強い酒です、カフエーやバー等にも出入りの激しい時ですが安價な刺戟で大切の健康を害するのは實に馬鹿げてゐます。

……□……

大勢が一間にとぢこもることについては相當の衞生的考へをもたねばなりません、煖房を用ゆる時には尚更です、寒くても窓を開けておきませう、又風邪氣の時は人中に出るのを禁じた方がよい、といふのは人ごみの汚れた空氣には細菌が充滿してゐますから、普通の人でも風邪ひきの原因となる場合が多いものです、カルタはたゝみの上でなく大きなテーブルの上で取りたいのが理想です、脊を丸くして下をむきタ、ミの塵を吸ひては吸ふのを考へてごらんなさいその他室内遊戯は夜更かしをし勝ちのものです、呼吸器や消化器ばかりでなく、あらゆる健康の敵となるものはこの夜更かしです、それればかりでなく夜更かしにはいろいろの弊害が多いから、これは斷然お仲間入りしない事に決めておきませう。

……□……

和服の盛裝にうすよごれた顔でもありますまい、濃化粧してこそよくお似合ひになりますが、濃化粧は夜分必ず落しておやすみになる事、又慣れぬ日本髪に結つて頭のいたいのを我慢して通すのはいけません、ふだん洋服で過させるお孃さんに正月だからとて和服をこしらへて着させるのはどうかと思ひます、重い袂や高いぼくり、胸をしめる大きな帶等で美しくあれと願ふよりも彼等を苦しめない考へをしたいものです。

這へば立て
赤ちゃん訓練
立てば歩めの親心

最近では赤ちやんの體操等といふことが提唱され這へば立て、立てば歩めの親心も誠に結構には違ひありませんが、赤ちやんといふものは假令筋肉や骨格が或る程度まで出來て來てもその神經組織といふものが充分に發達しない間はいくら體の訓練をしても無駄です——といふのがコロムビア大學附屬小兒科病院のマツクグラウ女史の御意見 女史は生後二、三日目の頃から二人の双生兒について研究を始めた。双生兒の中、一人は他の一人に比して生れつき遙かに弱い體の持主だつた。そこでこの弱い方の子供だけを生後三週間目から體の訓練を始めたが最初は一向にその効果が現れない。それは未だこの赤ちやんの神經組織が發達してゐなかつたからなのでその後暫くして赤ちやんの神經が或る程度まで發達した時からこの赤ちやんの訓練に目覺しいばかりの効目が現れ始めた即ち生後七ケ月半たつてから女史は赤ちやんを紐の先につかまらせてこれをプールの中へ入れ水泳ぎの稽古を始めさせて見た。處が今までは何をやらせてもロクにあんよも出來なかつたこの赤ちやんが今度は約一月あまりで水の中から顔をもたげて立派に游泳運動をする樣になり何も訓練しない強い方の赤ちやんなどは到底遙かに及びもつかなくなつて了つた。次で生後一年足らずの頃からこの赤ちやんはローラー・スケートのお稽古を始めた。處が僅か三ケ月にして立派に體の平均作用が出來美事な滑走振りを示すといふ驚くべき結果を見せたさいふのである。そこで先づ大體素人眼に赤ちやんの神經組織が充分發達してもう訓練を始めても好いさいふ時機は「赤ちやんがどうやらよちよちさ御ひ始めた頃が一番適當でせう」と女史はいつてゐる。

扁桃腺が不妊の因となるか

【問】三十五歳の人妻で九歳になる女兒が一人ございます、別にこれといふ病氣もなく月經も二十八日毎にございますのにその後一度も姙娠しません、ある本で扁桃腺の惡い者は姙娠しないとありましたが私も時々惡くなります。それが原因でせうか？月經は時々かたまりが混じつたり月經後帶下が四五日つゞいたりすることがあります。貧血性のやうで何時も顔色がすぐれません。娘一人だけでは心細い氣持もいたしますので姙娠を望んでをりますが何とかよき療法を御教へ下さいませ（市内一主婦）

直接原因となることはない

【答】扁桃腺の病氣が不姙の直接原因となることは殆どありません、それよりも月經量が多いとか凝血を混ずるとかいふのは子宮に慢性の炎症があるからでその爲姙娠が困難なのでせう。貧血も恐らくその爲ではないかと思ひます。先づ病原の診定を受け適當な治療をお受けなさいます樣、さうすれば御希望のお子樣もお出來になるでせうと存じます。（岩男其二郎）

兒童圖書館 冬休みの會

電園内の兒童圖書館では讀書と學課の復習とを指導するためにこの冬休みの期間を利用して「冬休みの會」を催してゐる、午前中は主として上級兒童を、午後は下學年を中心に上級兒童たちは眼前に入學試驗を控へてゐるから別として四、五年の兒童に纏まつた研究を指導してゐる、なほ期間中お正月の集まりも催す筈である。

▲期間　十二月二十四日より一月七日まで、但し十二月三十一日一月一、二日の三日間は休館
▲場所　電園内伏見臺兒童圖書館
▲時間　午前九時より正午まで上級生、正午より午後四時まで下級生
▲會費　不要

大連　JQAK
十二月二十八日

▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二
▲午前七時　ラヂオ體操第一
▲午前十一時　相場（錢鈔、特産株式、各地相場、公設市場値段）
▲正午　時報
▲午後零時五分　相場（錢鈔、特産、株式、各地相場）ニュース
▲午後三時三十分　相場（錢鈔、特産、株式、各地相場）ニュース
▲午後六時　ニュース、職業紹介事項
▲午後六時三十分　皇太子殿下御降誕奉祝歌（大連市選歌）彌生高等女學校生徒、ピアノ伴奏増田先生
▲午後六時四十五分　ハーモニカ合奏（大連商業音樂部編曲）（1）行進曲（イ）大連商業（ロ）ホーランチヤー將軍（2）長唄「小鍛冶」抜萃曲（3）インデイヤンダンス、大連商業ハーモニカバンド、指揮井上尙志
▲午後七時（東京より）漫談「ゴールドラツシユ人生案内」井口静波、伴奏指揮宇賀神味津男
▲午後七時三十分（東京より）室内樂（ヴアイオリン・ピアノ二重奏）ヴアイオリン奏鳴曲「ホ短調」（ヴエラチーニ作曲）第一樂章ラルゴ及アレグロ・コン・フオーコ、第二樂章メヌエットとガヴオツト、ヴアイオリン芝裕泰、ピアノ吉原規
▲午後七時五十分（東京より）連續講談「清水次郎長」（第二席）神田ろ山
▲午後八時三十分　時報（東京より）ニユース、氣象通報
▲お斷り（將棋、本日より休放）

全滿に擧る奉祝歡聲

日滿市民參加して 奉天の大奉祝

御命名式當日の催し

【奉天】二十九日親王殿下御命名式當日は奉天全市を擧げて奉祝申上げ各戸毎に國旗を掲揚し左の如く奉天神社において奉告祭を擧行終つて後奉祝會旗行列を行ふことゝなつた、旗行列には市内各學校尋常五年以上の學生々徒五千名の外青年訓練所生、一般市民及び各團體、滿洲國側各學校生徒參加し午後零時五十分ヤマトホテル前大廣場に集合市内を一巡して奉天神社に至り粟野地方事務所長の發聲にて萬歲を三唱解散することゝなつてゐる、其の順序は

一、奉告祭 午前十一時より奉天神社にて執行致しますから御參列を願ひます

一、奉祝會 正午より高等女學校講堂に於て擧行致しますから各位は揃つて各町內會長(區長)に御申込みの程を願ひます(會券引換會費金一圓、締切二十七日午後四時)

一奉祝旗行列 集合時間午後零時五十分▲集合場所ヤマトホテル前大廣場▲參加團體尋常小學校五年以上の學生、生徒並一般市民▲集合順序大廣場外側步道(郵便局前富士町入口)より順次向つて右へ實業補習學校、同文商業學校、滿洲國側學校生徒、一般市民、中學校、中學堂、青年訓練所(ホテル前商業學校の整列と相對す)▲行列順序醫科大學、敷島小學校、加茂小學校、千代田小學校、彌生小學校、春日小學校、高等女學校、普通學校、公學校、商業學校、實業補習學校、同文商業學校、滿洲國側學校生徒、一般市民各團體、中學校、中學堂、青年訓練所▲大廣場內側步道(ホテル前富士町入口迄)醫大の整列と相對し富士町入口を前にし順次行進順路ヤマトホテルより富士町、萩町、平安廣場、青葉町、春日町、浪速通、奉天神社に到り萬歲三唱解散▲附記國旗は聯合町內會事務所に於て御渡し致しますから二十八日中に各町內會長(民會區長)各學校は使ひの者を御差し向け願ひます

各地方の奉祝準備

‖遼陽‖ 遼陽在住民は皇太子殿下御命名式當日午前十一時半神社々頭に集合の上國旗掲揚式を擧行したる後平井神職の司祭で奉告祭執行正午公會堂に於て奉祝會を開催する故なるべく多數參會せられたく會費金五十錢二十八日午後四時迄に各區長民會長地方事務所の何れかへ申込集まれたしと

‖營口‖ 來る二十九日は御命名式當日に付き營口市民が赤誠を捧げ奉る爲め午前十時より營口神社に執行さるゝ奉告祭に在留邦人全部神社に參拜し後小學校兒童と合同して市街に旗行列を爲し其內代表を以て領事館に到り謹賀の祝辭を述べ午前十一時半より小學校講堂に於て奉祝宴を催し當日は市街各戸國旗を掲揚し夜は奉祝軒燈又各町內には大國旗を交叉して慶祝の意を表し尚小學校及普通學校兒童に祝饅頭を與ふることゝした奉祝宴式次第左の如し

一、開會二、君が代三、奉祝辭四、皇太子殿下萬歲三唱(太田營口領事音頭す)五、開宴大日本帝國萬歲三唱、六、閉會

‖四平街‖ 二十六日午後一時より地方委員及び各區長は地方事務所會議室に會合、皇太子殿下御命名式當日に於ける全市民の奉祝方法につき協議會を開催した結果御命名式當日は午前十時より四平御神社に於て御命名奉告祭を擧行終つて同境內より旗行列をなして守備隊司令部に到り萬歲を三唱更に市中隈なく練り歩き午後一時より公會堂に於て盛大なる奉祝會を擧行することに決定した、因に一時中止と決定した新年互禮會は例年通り元旦に小學校の拜賀式終了後神社に參拜、正午より公會堂に於て一般市民は冷酒を擧げて新年互禮會を開く由

‖金州‖ 當地では來る二十九日親王殿下御命名式當日の御慶祝を市民會主催で左の通り行ふ事になつた

一、奉祝式 午前十一時三十分より小學校々庭において國旗掲揚式、遙拜式、陛下親王殿下萬歲三唱(民政署長發聲)

二、祝賀會 正午より小學校講堂において開會の辭(主催者代表)大日本帝國萬歲三唱(警察署長發聲閉宴)

‖安東‖ 御目出度き皇子殿下の御命名式の二十九日に安東では午前十時鎭江山安東神社で官民代表、各學校、團體參列の下に嚴かな皇子殿下御降誕奉告祭が執行され次いで一同皇居を遙拜して萬歲を三唱した後祝賀旗行列は神社前を出發市中を行進する、當夜五時半から公會堂において奉祝宴が催される、當日國旗と奉祝燈を掲げることは勿論である

‖鐵嶺‖ 明二十九日は皇太子殿下御命名の御當日なるを以て在鐵官民合同の下に既報の如く盛大な奉祝を行ふ豫定であるが三業組合もこの佳き日を記念すべく奉祝宴の餘興には萬安、鐵嶺ホテル、金波等各樓毎に趣向を凝し更に各樓から二、三名づゝを選拔して鐵嶺座前の大合同餘興を上演すべく目下猛練習中であるが在住者もこの佳き日を心から祝福するため奉祝宴出席希望者頗る多く盛大を豫想されてゐる、また鐵嶺神社では當日午前十時より臨時中祭を執行するが其ほか年末年始祭儀を左の如く執行すると

武祭大祓　三十一日午後四時
中祭除夜祭　同午後十一時半
中祭歲旦祭　一日午前十時半
中祭元始祭　三日午前十時

尚ほ切拔保存中の御尊影並に舊神社神符は三十一日午前中に社務所まで持參されたく不敬に亘らざるやう處置すると

奉山線十二驛に 愛護村建設

愛護村宣傳列車運轉

【奉天】鐵路總局では滿洲國建國の精神に從ひ王道樂土實現は鐵道の安全からといふ所から舊政權當時は鐵道が却て農民達の搾取機關視されて居たが今後はそれが福祉增進機關であることを如實に知らしめ國線各沿線に愛護村建設に好成績を收めつゝあるが只殘された奉山線に愛護村を作るべく來春一月十三日には皇軍、滿洲國治安維持會、鐵路間の合同協力の下に先づ主要十二驛を中心に愛護村を一齊に建設、十四日には殘餘の各驛にそしてこの兩日には愛護村宣傳列車を運轉する外、愛護功勞者の表彰、施療班の派遣、映畫班の活動を見るが特に前例のない盛大なデモンストレーションを行ひ愛護氣勢をいやが上にも昂揚せしめる豫定である、之等愛護村工作は單に一時的なものではなく絶えず組織的に行ひ住民と鐵道側は一體となつてその文化開發線としての機能を充分に發揮せしめる事に在るのである、日滿共存共榮の實を茲から擧げて行かうといふのである

總局の展望車 奉山線に連結

【奉天】鐵路總局にては豫て展望車二輛を大連鐵道工場にて製作十月に完成したるも種々の都合にて運行の運びに至らざりしが今回愈々大同三年一月一日の吉辰をトし奉山線の急行百十一二列車に各一輛づゝ連結新裝を凝して旅客に見えることゝなつた、同車は一輛の工費七萬圓にして滿鐵のものよりは幾分明るい感じがし善美を盡したもので鐵路總局自慢のそして最初の展望車である

奉天の司法事件 本年は激增

百三件は明年度へ

【奉天】總領事館も來る二十八日を以て御用納めとなり總ての事務は二十八日を以て打切りとなつたが司法係の手において取扱ひ審理中の司法事件も百三件明年度に持ち越される事となり例年に比して倍加して居る、刑事々件は强盜が最も多數を占め豫審事項は五倍の增加で民事々件は手形、家賃、家屋の明渡し事件が最も多く明年度持越し事件の多いのは司法領事の更迭減員と豫審事件の增加に原因するものである、司法課の机上に現れた事件から奉天の景況を見る時は本年度の景氣は全く空つ景氣に過ぎないと司法事件は一般に內地から新に來住した者に多く例へば家屋の明渡し家賃取立にしても殆ど新居住者で家屋拂底のため前借家人より家主に無斷で借り受けて家賃を支拂はず甚だしきに至つては前借家人の留守居等といつて住んでゐるものがあり家主泣かせをなす者が多いと

舊政權時代の私債整理

【奉天】舊軍閥時代の紙幣の濫發民國十八、九年の水害事變當時に於ける公私金融機關の紊亂等の影響を受け縣民は債務に追はれ生活極度に逼迫し債權債務者間に幾多問題を惹起しつゝあるのに鑑み遼源縣農商務會ではこれが打開策として兩者の立場を考慮し事件の圓滿解決をはかるため法律家を顧問とし私債維持會を設置すべく縣當局に申請中である

傳染病の脅威

奉天人の自覺はまだ足らぬ 當局者慨嘆して語る

【奉天】滿洲が發展するに伴れて奧地との交通が頻繁になり從つて原始的な種々な傳染病が人の多く住む奉天邊りにもだんだん增加するので恐れられてゐる、天然痘については十一月中に奉天市衞生係で判明せるもの十三名十二月は既に十四名であるが城內方面にはずゐぶん澤山ある見込である、かうした傳染病のために去る廿一日より三日間一萬もの宣傳ビラを以て種痘を市民に勸めた處其の來種者三日間に三百八十三名係官も餘り少いのにロアングリの狀態である病氣の豫防は市民の自覺なしには不可能だとその無自覺さは全滿都市中最大の罹病率を持つてゐることに現はれてゐると大憤慨しながら語る

日本人で傳染病等によくかゝるのは來滿後一ケ年未滿の人に多い樣です、それは風土に馴れないためでもありませうが好んで支那人の眞似をしたりするからではないでせうか、永住者は危險の程度を見分けるだけの經驗を持つて居ますから、それから滿洲の發達は奧地との距離をますます短縮して行きますから人の交通と正比例して傳染病の傳播の機會も多くなります、之等の點を市民皆が自覺して充分注意すれば罹病率も段々下げる事が出來ませう、もう少し奉天人は傳染病に關心を持つて係員と協力して頂きたいものです

恩賜財團資金會 貧困者に救濟金

廿六日奉天で配給

【奉天】關東廳日下內務局長を理事長とする恩賜財團慈惠資金會では年末に際し管下內地極貧世帶並に公私救護施設機關に收容されてゐる哀れな人々に救助金又は餅代を贈ることになつて各署に對しこれ等該當者を調査中であつたが奉天署管內で救濟すべき人々に對し送金して來たので保安係では早速二十六日午後配給した、この有難い救濟を受けたものが十六世帶六十名に達し何れも感泣してゐるが生活改善會、民會無料宿泊所、小谷育兒ホーム、醫大醫院及び赤十字病院の施療患者に對してもそれぞれ餅代が贈られた

御下賜の眞綿

【鐵嶺】畏き邊りより在滿警察官に御下賜相成りたる煙草と眞綿は大場警務局長これを捧持し二十四日のはさて鐵嶺に到着、驛頭にて長山署長が鐵嶺署員を代表してこれを拜受したるが今二十八日午前九時より本署樓上に於て全署員參列嚴肅なる御下賜品傳達式を擧行すると

御下賜品傳達

【營口】治安の維持住民の安寧に其他軍隊に劣らざる功績を收めて居る警察官吏に今回かしこき邊りより御眞綿の御下賜に關東廳事務官太田知庸氏は御下賜品を捧持して營口警察署長松木警視に傳達し松木署長は嚴かに拜受し午前十時署員一同に傳達式を行つた

竣成した軍用犬育成所(遼陽にて)

在滿鮮人就籍事務 明春諸準備に着手

先づ取扱者の講習會

【奉天】居留民會朴副理事は朝鮮總督府と在滿鮮人の教育、都市金融機關、無籍者に關する就籍細目打合せのため去る十一月廿九日京城に赴きそれより各地を視察の後二十五日歸奉したが語る

在滿鮮人の無籍者に對する就籍法は實に根本が決定されたので細則に就いて法官と打合せをなし明春就籍手續取扱者の講習會を開催した上戸籍事務の取扱ひをなす事となつた、金融に關しては農村金融を主とし漸次都市金融機關の設置をなすべく目下研究中である、教育は從來總督府と滿鐵が協定の上滿鐵が主となつて當る事となつて居るが最近滿鐵が充分の教育施設をなさないので北市場普通學校の如く民間有志が集つて私立學校を設置して未就學兒童の教育に當つてゐる狀態である、現在奉天を中心に普通學校が八校あるが滿鐵經營を除き此の中三校は勸業公司の直營で他の三校は勸業公司補助の下にやつて居り他は總督府よりの補助でやつて居るがそれも充分なる事は出來ないので各地農村に於いて學校組合を作つて經營に當つて居るのである、それで今後は勸業公司へ對する總督府の學校教育補助費と其他の學校の補助費を合して之を一律に割當て教育のレベルを高める事に努める筈で總督府でも大いに贊意を得たので追て具體的な方策を講ずる筈である

瓦房店署の武道納會

【瓦房店】日本古有傳統の精華であり亦警察官として神身鍛錬の正課である柔劍道の猛練習に躍進する瓦房店警察署では劍豪家を網羅して武道納會を擧行した、各沿線各中間驛に駐在勤務してゐる斯道の精銳意氣天を衝く勢ひを持つて各自心に必勝を誓ひ應召酒井署長正々堂々武士道精神發揮せよと激勵場內殺氣漲る、堅く口を結んで緊張切り拔き三本勝負の試合に移りエーヤーの賦聲決る掛聲は天地を搖がせ劍戟相摩し互に火花を散らし白熱戰を展開妙技を演じ互に鎬をけづり合ふたが戰蹟左の如し

	劍道	柔道
一等	本部	萩谷
二等	福田	弓田
三等	白坂	佐々木

値段は高いが 賣上は增加

四平街の歲末景氣

【四平街】昭和八年も後五日を以て終焉を告げんとする盛四平街の鋪道は旗、指物を軒頭に飾り立て必死の商戰に寧日なき有樣である既に滿鐵側を始め諸官衙銀行會社のボーナスもサラリーも支給濟となつた故か昨今懷ろの膨れた購買客が滅切り殖え、色とりどりの電飾の鋪道へと步調は向けられてゐる、某大商賈について歲末景氣を聞くに營業種目にも依るが品物は昨年に比し關稅關係で概して高いが購買力は昨年より增大し相當多額の賣上を見てゐる、殊に兩三日前より歲末氣分に煽られて各商店の店頭も却々多忙を極めてゐるが中にも洋雜貨から進物洋品が續々賣捌けて素晴らしい景氣を添へてゐる

營口の年賀狀

【營口】營口郵便局にては二十五日の受附數一七八二五通で昨年同日に比較して五五九一通の增加を示し到着に於ては二十五日九八三〇通で昨年同日に比し實に七三五六通の著增加を示した爲に職業實習所より生徒午前三名午後三名日交代にて郵便事務實習の爲め助勤して發送に努めて居れば期限內には寸刻も早く差出されたいと

營口の出火數

【營口】火は恐ろしいが常に注意さへすれば又恐ろしいものではないこの不注意から財寶を灰燼に歸するのみならず人命をも失ふ事がある、年內も餘日なく心の焦燥に火の元を忽にする嫌ひがあるが當局では各自に注意を怠らず火の元用心をせられたいといつてゐる今昨年と本年との營口における失火を調べて見ると

昭和六年十一月から同七年の十二月までの失火數は營口附屬地內外通じて十三件でこの損害額が六五五二〇圓に達してゐる昭和七年十二月から同八年十一月中に附屬地內が九件地外が二四件合計三三件で昨年より本年が多い事二〇件でこの損害額が六九一六五五圓である七年の十三件に對する六五五二〇圓に本年の三三件で六九一六五五圓で僅か三六四五五圓の差となつたのは失火當時報告が早かつたのと消防隊の出動が早くて其割合に損害が輕少で濟んだものと見て差支へがないのである

あゝこの恐ろしい火お互に注意をせねばならぬ

海軍大學生 奉天を視察

【奉天】滿洲視察の爲一月二十三日東京を出發したる海軍大學生一行教頭近藤信竹少將、教官兼田市郎少將、藤田利三郎大佐、山崎重雄中佐、田部義雄機關中佐、今泉英三機關中佐外學生二十三名は朝鮮經由安東より二十六日午後十時五十分奉天着、瀋陽館に投宿、二十七日は北陵、北大營、宮殿、市政公署等市內を見學し二十八日は午前十時二十分撫順に赴き炭礦を見學し同夜直に新京に向ひ全滿の視察をなし歸路は大連經由海路にて一月八日歸京する豫定である

總局入第八班

【奉天】鐵道省より國線に採用された六百六十六名もいよいよ其の第八班經理、用度、統計、營業其他七十四名の着奉を以て終るが同班は二十八日午前八時二十五分着勤務箇所の指示を受け講話市內見物等の後第六班第七班の人々と共に一月六日任地に向ふ筈である

外套から掏る

【奉天】二十六日午前十一時頃市內彌生町二十九番地小池重一郎氏が青葉町郵便所に貯金引出しに赴いた處同氏のオーバーポケットから現金二百圓をスリ取り逃走せんとする一滿人を目擊し青葉町十一番地飯盛三夫氏が引捕へんとするのを見た他の共犯が突然逃げ出したので直に小池氏が追跡し郵便所前で取押へ本署へつき出した、この奴は城內居住曹智(二一)及び馬堯良(二〇)と稱し餘罪多數ある見込みで嚴重取調中であるが最近年の瀨が迫くスリが非常に殖えたので奉天署でも警戒中であるが一般市民も前記場所を出入の際は特に注意して貰ひたいと

各地方々

◇蘇家屯 去る二十四日午後三時四分發の釜山行の列車にて昭和通り二番地桑原榮一郎は廣島第五師團工兵第五大隊に入營すべく出發したるが見送人の僅少には實に驚歎した、如何に本人は私用なかれ勝手に出發するにせよ國家の干城となる身出發する場合は向後出來得る限り當局は各區長及分會又は所屬とも連絡を執り市民多數に通達されて歡迎されたいものであると在住者は大いに叫んでゐる

◇營口 大同二年十一月二十七日國告示第四三號の噸稅證書有効期間延長に關し營口港の結氷當日を大同二年十二月十四日と定む大同二年十二月二十六日營口稅關長梅原梅太郎

◇鐵嶺 鐵嶺で越年すべく二十二日來鐵した鐵道○隊成澤大佐は二十四日午後六時より駐鐵各隊幹部並に在鐵官民有力者を萬安に招待着任披露の宴を張り成澤○隊長より懇ろなる挨拶あり來賓代表として山田地方事務所長謝辭を述べ主客席を交へて充分歡を盡した

◇鐵嶺 鐵嶺小學校の一月一日拜賀式は宮中喪中のためこれを取止めその代り遙拜式を擧行すると

◇安東 安東警察署警務科長には安藤貞夫氏が就任二十六日日滿關係方面を歷訪着任の挨拶を述べた

安城間道路里程に新事實を發見

實測の結果二百二十キロ半　安城バス道路檢分

【安東】鐵路總局自動車科では開通間近い城安バス道路の檢分と使用自動車の性能試驗のため同科員で軍司令部囑託の屋長氏一行をして二十一日より二十五日まで全線に亘り詳細な調査を爲さしめたがその結果これまで城安道路は二百三十六キロと云はれてゐたのが二百二十キロ半であること、スピードを出せば七時間位で走破出來ること等の面白い事實が發見された屋氏の談によれば

全線の距離はメーターに現はれたのでは二二〇、五キロで所要時間は八時間十五分であつたが車輪の空轉が相當あつたので實際の距離は二二〇キロ以下であらう、正味七時間で突破するとは十分可能である、城子疃、莊河間は土質がよいが大東溝、大孤山あたりは低濕地なので多少路面が弱いところもある、國道局が思ひ切つて直線主義を取つたのは非常な成功であつた、この道路が出來てから莊河から三〇キロの青堆子まで警備隊が四十分で驅附けられるといふ具合であるから沿道は殆んど不安がないといふことである

奉天省における鮮農の實狀

當局の補助が必要

【奉天】奉天省管内の鮮人は約九萬に達し最近は地方の治安維持の確定により一時鮮内に避難してゐたものもぼつ〳〵歸還するが貧農が多數である爲今後滿洲における鮮人の平和村を建設せんとすれば當局の補助を必要とし集團移住者の根本對策を講ずる要がある、なほ本年奉天總領事館管下の鮮農水田耕地は約六千町歩で本年度内に約五反町歩增したが全水田面積は東亞勸業公司の管下にある北鐵烏吉密地方と營口田庄臺の二ケ所の耕地が增した程度で商租權は確立したが個人的にこれを利用する鮮農は殆ど絕無の狀態であり集團移住平和村の建設には當局の保護政策により金融組合の創設、耕作共同販賣所その他教育衞生の施設により彼等を自作農たらしめる指導が先決問題とされてゐる、奉天總領事館管内の鮮農は約九百餘であり本年の作柄は一天地糧十七、八石の平均率で昨年よりは二割方の豐作といふ

無手數料で證明書を發給

附屬地在庫品の糧石　關東廳警務局の回答

【安東】關東廳警務局では附屬地の在庫品たる糧石を附屬地内の生產品と見做し警察署よりの證明書發給を必要とし一件につき金一圓を徵收することゝなつたが、斯くては各商人の受くる影響最も甚大なる點から安東商議は安東警察署に對し右手數料の免除方を要請中のところ安東署の照會に對し關東廳においてもこれを諒とし無手數料にて證明書發給を爲さしめるべく二十二日安東領事館を經て回答があつた

四平街特產商にも通告

【四平街】滿洲國財政部は滿鐵との協定に基き脫稅防止策として去る二十日以後輸出する特產物に對しては滿洲國稅捐局の納稅證を添付すべき旨前日十九日に至り突如特產商實に對し通達し一般同商實連は突發的通達に極度に憤慨し之れが對策を講ずべく晝夜二回に亘り會合を遂げたるは既報の通りであるが、右に關し當警察署長は昨二十二日本廳の通達に基き日滿特產商聯合會長を本署に招致大要左記の通り一般特產商實に通達方を委囑せりと

一、二十日現在の附屬地内所在の糧石に對しては現在滯貨數量を申告せしめその額に對して發送の都度警察は附屬地内生產品と見做し證明書を交附す、但し右に對しては手數料を免除す

二、二十日以後購入の特產物に對しては出產稅票により證明書下附願を稅捐局に提出し納稅證明書を要すべしと

軍用犬育成所と軍用犬協會成る

開所發會式の祝辭

【奉天】滿洲軍用犬協會發會式と關東軍々犬育成所開所式を既報の如く遼陽偕行社において擧行したが參列者は小磯參謀長、井上守備隊司令官、大内參與、王縣長、沖所長、田中農林課長、春見大隊長、湯瀨大隊長、樋口關東軍參謀、牧田遼陽署長、泉署長、宇佐美奉天鐵道事務所營業課長、名越大尉、岡田分隊長、高柳會長、丁副會長、若月專務、岩朝專務、貴志所長其他小林、長岡兩協會專務、田中遼陽伸理事等の出席あり高柳會長の挨拶に小磯參謀長、遠藤總務廳長、滿鐵林總裁の各祝辭は左の如くである

・祝辭・

茲に滿洲軍用犬協會發會式を擧行せらる、蓋し斯業發達のため慶賀措かざるところなり惟ふに犬の搜索警戒における價値に至りては夙に人口に膾炙す、特に歐洲大戰中軍事に使用せられてより愈々其の效果偉大なるものあるを認識せられ亦今次滿洲事變勃發に伴ひ隨所に偉績を擧ぐこの如くにして今や愛玩的動物の範域を超越し國防上必須の活動兵器たるに至らんとしつゝあるのみならず軍用適種犬は警察犬として將又家庭警備犬として其利用範圍著しく擴大せらるゝを見る、特に滿洲の現情は平戰兩時を通じ軍用犬の資源は尙未だ貧弱にしてこれが改良增殖は一日を緩ふするを許さゞるものあり時局漸く重大を加へんとする秋、特に然るを認む官民有志茲に鑑みるところあり日滿兩國人をもつて一體とする滿洲軍用犬協會の設立をみる誠に時宜に適したる快擧と謂ふべく斯業の前途のため慶賀に堪へざるところなり、庶幾くは本會使命の重大性に鑑み會員各位和衷協同愈々結束を固うし優良犬の增殖普及に努め以て軍犬報國の素志貫徹に邁進せられんことを聊か所懷を述べて祝辭と爲す

昭和八年十二月廿四日

關東軍參謀長　小磯國昭

・祝辭・

茲に本日の吉辰を以つて滿洲軍用犬協會の發會式を擧げらるゝに臨みその事業の國家的に重大なるに鑑み切に前途の發展を祈りて已まざる爲めいさゝか一言を述べて祝詞に代ゆる所あらんとす、軍用犬の近代戰術に於ける重要なる任務に就いては、今や世界列國の齊しく公認する所にして、隨つて、その飼養と訓練とに對し、各獨特の研究を進めつゝあるは復た贅するの要なしと雖も、獨り日本帝國の軍用犬が、必ず卓然たる好成績を收め斷じて歐米各國の追隨を許さゞるものあるを信ずるは何ぞやけだし、軍用犬を實戰に驅使して常に百戰百勝の利を制せしは南朝の忠臣畑時能にして其の人を以てしては軍人の龜鑑たり、其事を以つてしては世界嚆矢たるを以ってなり、今を去る六百年前、時適々天運の否塞に會し楠新田、菊池の諸大姓その一門を擧げて勤王に殉ぜし後、新田氏の宿將畑時能獨り殘兵を糾合して奧、東の地に轉戰し守るに城なく據るに要塞なきも向ふところ、摧破せざるはなく、八洲の賊軍をして之を畏るゝ鬼神の如く、南朝をして特に終局の光輝を發揮せしめたるはその人の精忠耿耿として、日月を照すに因ると雖、之を史實に徵するに、その愛撫し、訓練せる軍用犬の力に負ふもの大なりと稱せらる、然らば則ち實戰に軍用犬を用ふるは日本を以つて嚆矢となし畑時能を以て鼻祖となすものにして本協會の如き、亦安んぞ冥々の中之を加護するものありて今日の完備せる成立を見るに至れるものなるを知らんや、性靈氣感應するところ、豈人畜を隔てん、余は必ずや本協會の事業が燦然たる偉功を立つるその近き將來に在るを確信し謹みてその成立を祝し併せて會長並に役員各位の努力を放頌すと云爾

大同二年十二月二十四日

滿洲國國務院

總務廳長　遠藤柳作

・滿鐵總裁祝辭・

本日茲に滿洲軍用犬協會の發會式を擧行せらるゝに當り聊か所懷を述ぶるの機會を得たるは理の欣幸とする所なり惟ふに軍用犬は曩きに世界大戰に於て其の軍用價值を實證せり近くは滿洲事變に際しては鐵道警備に或は匪賊討伐に日夜皇軍將士の手足として兵士と共に第一線に活動し軍用犬として偉大なる功績を現はしたるは吾人の驚異とするところにして其の優良種の增殖普及の極めて重要且つ急務なるを痛感せしめたり幸び今回滿洲の地理的國防的見地に鑑み滿洲の氣候風土に馴化せる軍用犬の改良整備を目的とし關東軍當局の絕大なる支援の下に滿洲軍用犬協會の設立を見るに至る眞に適切機宜の企畫にして滿洲の治安維持に將た日滿兩國の國土防衞に寄與するところ蓋し尠少ならざるべく洵に慶賀に堪へざるなり、向後本會が能く所期の成果を收めその使命を達成し以て本日式典をして光輝あらしむる日の必らずや到來すべきを信じて疑はざるなり之れを以て祝辭となす

昭和八年十二月二十四日

南滿洲鐵道株式會社

總裁伯爵　林博太郎

尙ほ軍用犬協會の創立された經過については本年七月三日大連警察署に假事務所を設け八月一日ヤマトホテルで創立總會を開催したところ百七十六名の會員出席し滿洲國承認博覽會及九月十五日の滿洲國一周年記念には軍犬隊を組織し市中を行進宣傳し遼陽、新京、奉天旅大に會員を募集し約五百名に達したが旅大、奉天、新京に支部を開設する計畫を進めつゝあり協會の目的とするところは種犬の整備訓練の實施、全滿に軍用犬一萬頭に增殖すること訓練所を設置し外國種の輸入を計り種付を行ふ外定款業務を遂行するにあり經費として臨時費十二萬圓、經常費五萬圓を計上したとの報告ありて閉會休憩の後午前十時半から育成所の開所式あり十一時半營内に設けられた軍用舍、分娩舍、病舍、飼育場等を參觀し軍用犬の訓練を觀て十二時宴に移り午後一時半散會した

乘客中に天然痘

【奉天】天然痘流行の折柄奉天警察署でも種痘を勸めて居るが二十五日午後七時五十分發列車に原籍福建省現在十間房居住の眞性天然痘患者許國剛(二二)の乘車して居るのを發見蘇家屯に下車せしめ驛、車内の消毒を行つた

列車運行の變更

新京敦化間

【吉林】京圖線の開通以來乘客の激增は著るしい數字を示し、新京敦化間は滿員の好況を示し、爲に吉長、吉敦鐵路局では豫てより之が緩和策を考究中の處二十日より新京敦化間の列車運行を變更し新京吉林間第四五一第四五二列車を運轉、吉林蛟河間第四六一第四六二列車蛟河敦化間第四六三第四六四を運行、新京敦化間の乘客に對する便を圖る事となつた、右に依り新京吉林間及び新京額穆間の輕油動車は運轉を中止した新列車の發着時刻は左の通り

第四五一列車新京發八、三〇吉林着一二、三〇第四五二列車吉林發一五、四〇新京着一九、四〇第四六一列車吉林發一三、五〇蛟河着一七、四二第四六二列車蛟河發七、〇〇吉林着一一、一〇第四六三列車蛟河發七、三〇敦化着一一、五〇第四六四列車敦化發一三、三〇蛟河着一七、

公金を拐帶して藝妓の後を追ふ

戀の四十男捕る

【奉天】朝鮮慶尙南道晉州生れ元晉州穀物組合員金贊泰(四七)が公金七千圓を拐帶し奉天方面に高飛したので取押へ方手配により奉天署では同人を嚴探中二十四日午後十一時五十分頃瀋海驛前の鮮人旅館に投宿してゐるのを逮捕した、彼は本年三月頃晉州穀物組合に勤務中同地の妓生月仙事李判(二九)と戀仲となり互に夫婦を約束したが彼には妻子があり妻女からも種々忠告を受けるので家庭内の風波の絕へ間はなかつた、本年八月となつて彼は月仙と別れ、月仙が奉天西塔居住金爛東を賴つて奉天に赴いたと聞き月仙が忘れられず妻子を捨て組合の金七千圓を拐帶し本年十月十三日來奉、同日月仙と共に前記瀋海驛前旅館に投宿してゐたもので彼は既に三百圓を消費してゐたと

國鐵沿線各地に邦人小學校

廿七日山城鎭で開校

【奉天】事變以來日本人の滿洲轉住者激增し國線沿線に居住する者多く居留民會は此等の子弟の敎育のため小學校を續々建設しつゝあるが廿七日には山城鎭に小學校を新設し開校式を行ふ事となつた、尙海林にも私立の塾があるが之も小學校への改進を要望されて居り其他將來日本人發展の見透し地は着々調查建設計企を進めつゝある

酒造に有望な瓦房店

【瓦房店】瓦房店は水盤氣溫並に關東州酒稅施行規則の適用もうけず酒造に有利であり天與に惠まれた最適地である白龍正宗の如き名實共に滿洲の灘と謳はるゝに至つた、亦本年春から大連市港屋食料百貨店山崎晴弘氏は洋酒燒酎を釀造し滿鐵衞生課に出品試驗審查の結果品質優良なりと好評を博したるを以て相當大規模の製造をなし當分社會奉仕大量生產を目標として破格で賣り出してゐるが北滿方面から註文殺到の有樣いよ〳〵將來有望第二の灘を現出する模樣である

ブリナー商會清津支店

【清津】白系露人にて帝政時代に海軍少將であつたジー・エス・セレウニコフ氏は今回ブリナー商會淸津支店長として福泉町に同商會の支店を開設し淸津よりの歐米航路の貨客取扱を開始する事となつた同會社にては京圖線、拉濱線、圖們線等の開通に依り北滿貨物の清津經由歐米輸出の將來を見越し支店を開設しカナデイアン・パシフイック・ステームシップ外數社代理店を兼れ明年春より一萬噸級汽船を每月廻航せしむる豫定であると

洮南に正隆銀行出張所

【洮南】事變來頓に發展を來せる洮南に於て金融機關の設置なき事は最も遺憾とされてゐたが今回正隆銀行支店が背後地進出のトップを切り洮南に出張所を設ける事になり江田操氏が着任して目下開店準備中なるが遲くとも來年一月中には一般貸付並に爲替事務等を取扱ふ運びに至る模樣である、同行の進出に依り從來最も不便とされてゐた當地方各種取引並に金融關係の不圓滑さから救はれる事に日滿商工業者の受くる利便は多大なるものがあり今後の活躍を期待されてゐる

新手の無錢飮食

無理に喧嘩を始めてドサクサに紛れ逃走

【奉天】熊本縣生れ住所不定無職友田定(三〇)は二十五日午後八時頃民會無料宿泊所に止宿してゐるといふ池上、吉田、江崎、矢野等と共に無一文にて琴平町七番地赤玉カフエーに入り來り十四圓餘を飮食の上代金不拂のまゝ逃亡する策として先づ隣席に飮酒してゐた來客に喧嘩を吹きかけたが相手にせず立去つたので江崎が故意に銚子をひつくり返したのをきつかけとして江崎と池上の仲間同士で喧嘩を始め池上は懷中に納めてゐた日本刀を引出し江崎に斬つてかゝつた、之を見た女給は悲鳴をあげ逃げまどふ隙に乘じて何れも薄闇に姿を晦まして仕舞つた、屆出により係官が現場に赴いた時は既に逃走した後で前記友田のみを取押へ本署に留置し嚴重取調中であるが江崎は前科三犯の肩書を有し各所に於て喧嘩をふきかけひるむ隙に乘じて食をあさつてゐたしたゝかもので目下嚴探中である

竣工した警察署

凌源東大街に

【凌源】凌源東大街に改築中の日本領事館警察署はこの程漸く竣工したので、二十日午後四時より署内食堂に於て日滿兩國官民多數を招待し盛大なる落成式を擧行した先づ土田署長の挨拶あり來賓を代表して田中〇隊長および安富憲兵分隊長、淺田民會長、楊縣長等祝辭を述べ宴に移つたが洋燈の下凌源藝妓のサービスに主客歡をつくし同七時盛況裡に散會した

顚落して轢死

【四平街】昨二十五日午前十時當驛從業員鷲野美好(二〇)は中ホームにて除行中の貨物列車に飛び乘らんとして過つて足を踏み滑らし車輪の間に挾まれて無慘の轢死を遂げた急報に依り當署吉田司法主任は滿鐵醫院和田醫長と共に現場に馳せ付けしも腰推骨折のため既に絕切れ手當の術もなかつた、因に鷲野氏は從業員養成講習所をこの程修業し近く正式に採用さるゝ前途有爲の青年であつたと

鳳凰城護りの碑

故岩瀨上等兵記念碑　二十五日除幕式擧行

【鳳凰城】一昨年十二月二十五日夜鄧鐵梅匪の富排襲擊當夜城内自治指導員公館前に於て單身多數の匪賊と奮戰遂に名譽の戰死を遂げたる故步兵上等兵岩瀨光男氏の記念碑が縣參事官宮崎事一氏等の盡力により氏の奮戰地煙袋胡同に建設中の處此程漸く竣工したので三年目の命日に當る本月二十五日午後一時除幕式並に慰靈祭を擧行された

定刻縣長代理吳總務科長の開式の辭あり次いで滿洲國僧侶の讀經、吳總務科長の祭詞ありそれより吳縣長代理、友枝第四大隊長代理、田上警察署長、城田憲兵分隊長代理、宮崎參事官、佐藤黃煙組合理事その他各機關代表の燒香、再び僧侶の讀經ありて午後一時半式を終り最後に齋主縣長代理の謝辭があつた

安東同情週間

【安東】安東各婦人團體が中心となつて十四日から二十日まで擧行した歲末同情週間には二千三百九十二口、九百十五圓二十四錢の同情金寄附があつたのでこれを内地人二十二家族八十四名、朝鮮人四十八家族、百八十八名の憐れな人々に分配慰安することになつた

貧困者に寄附

【奉天】市内瀋速通滿毛百貨店の男女店員一同は貧困者救濟のため九十七圓五十錢を二十五日奉天署に寄附したが奉天署でもこの奇特な行爲に感激してゐる

遼陽片々

▼財團法人振興會では二十六日午後六時半から公會堂日本間において役員會開催の上時局委員會經費、公會堂經費補助の件に付協議したと

▼滿鐵道場では二十六日午後五時から納會を催し幼年組の紅白試合青年組の地稽古なし終つて俱樂部食堂で敎師及劍道部役員は晚餐を共にして散會したと

▼奉天商工會議所では滿洲國の商標登錄出願の事務代理を同所計書係主任山本茂氏をして代理行爲を爲さしむる事に滿洲國の諒解を得たと實業會に通報あり實業會では之を會員に移牒したと

▼在鄕軍人分會の副會長二名缺員の處此の程役員會で西正之(電燈公司、騎兵少尉)守弘榮作(滿紡、三等主計)の兩氏を推薦したと

▼沈衰の遼陽も滿洲セメント、英米トラスト工場を初め滿鐵の棉花試驗場等々が開設され殊に軍犬育成所は協會本部も移轉し來り改曆と共に其の規模擴大されることになり他地から出入者激增の見込みありて旅館の如きも遼塔ホテル、油屋のみでは昨今ですら時に滿員といふ有樣なので二、三十間を有する旅館の新設が必要だと叫ばれる事に至つて居る

▼輸入組合の低資問題も片付いた滿鐵も今後積極的に同組合を指導援助する模樣である、從而組合員も緊褌一番して滿鐵に厚意に添ふべく努力せれば成績のよい他の組合のみがごし〳〵進展し遼陽は遂に落伍のうき目をみればならぬ其時に至つて騷いでも駄目だから今の内に間違つた考へはさらりと捨てゝ更生の一途に發奮することが肝要であると此の問題に付て遼陽輸入組合理事は近く役員會を招集して懇談する由である

淋疾の劃紀的局所新薬

ブラオンギン

ケンゴール

淋疾の內服的殺菌力に對する
獨逸スタイン、ワレンチン博士の學說

獨逸の碩學スタイン博士(Stein)ワレンチン博士(Valentine)は內服藥に關する論文中「白檀油、バルサム等ノ內服ヲ連用スル患者ノ尿中ニテハ淋菌ノ繁殖ヲ防グカナシ」と斷言し、更に現代臨床醫家は「エーテル油、バルサム劑ニハ殺菌力皆無ニシテ單に鎭痛、分泌物制限、利尿作用ヲ有スルニ過ギズ」と極說す。然も腎臟胃腸障害を伴ひ且慢性移行の機會を與ふる內服藥其他に失望せる現代醫界は、治淋究極の目的達成には適切なる局所銀劑に據るの他なしと確認するに至れり。即ち最も合理的なる局所銀劑は殺菌力極めて強く、蛋白と結合して効力を削減する事毫もなく、その奏効頗る著明なるは治療經過中の局處所見に徵すれば最も明白に看取し得らるゝものなり。

淋病治療にブラオン銀の威力

前東京吉原遊廓吉原病院長　佐藤榮先生發見創製

淋病治療に革命を來したブラオン銀の劃紀的發見

一、本劑は前東京吉原遊廓吉原病院長として十數年在任されたる佐藤榮先生が、多年の實驗と學理に基き最も合理的實効的に完成發表されたる局所治淋劑にして、臨床醫家の等しく確認せる局所治淋劑としての三作用を併有し、全く理論を裏切らざる且又前記旭博士の所說に全く合致したる藥劑にして、本劑の主成分「ブラオン銀」は醫界に於て熱望しつゝありしも製造至難とされし可溶性「イヒチオール銀」としての製出を達成したるものにして、其の殺菌消炎の强力作用に加ふるに深達殺菌作用に世界的定評を有する「コロイド銀」を配伍し、一層理想的藥劑を完成したるものなればその消炎深達殺菌作用の敏速適切にして、症狀の早期良轉により治療期間の短縮を見る點は本劑の最も特徵とする處なり。

二、本劑は局處患部の直接治療劑にして他の內服、洗滌、挿入藥等の迂遠なるに比し奏効極めて迅速適切にして主成分の分子微細にして特有の消炎深達殺菌作用は腺內粘膜組織細胞等の最深部の病竈に透達し所期の目的達成の作用を有するものにして、然も何等の副作用、併發症の憂なく最も安全に治療の目的を果し得るものなり。

三、本劑は殺菌力强く刺戟性微弱なるを以て極めて濃厚の儘使用に堪え、爲めに〇・五乃至〇・七瓦の極少量（即ち尿道粘膜に塗布する程度）にて充分に作用し、施療に隨ひ淋菌並に膿球の破壞を顯微鏡的に顯示し最も有効に目的を達し得るものにして、多量の使用を要する洗滌藥の如く施療に際して淋菌を後部尿道に迯入し副睪丸炎、攝護腺炎等の併發症の危險を伴ふことなくかへつて是等を防止、豫防し得る作用は最も本劑の賞讃を博せる處なり。

臨床醫家に告ぐ

當研究所は同病絕滅を期せんとし醫界の權威諸大家の實驗を仰ぎ治淋界のため否人類健康保持のため絕大なる貢獻を爲すべく努力しつゝあり、幸に大方醫家の信賴と賞讃を博し、內地は勿論漸次海外に迄認識せられ本劑に對する硏究熱を昂めつゝあるは欣喜に堪えざる處なり。

當研究所は同病絕滅の信念と確信を有するが故至誠を披攊して本療法に對する普き專門家の試驗を仰ぎ度く且又臨床家諸賢の再考を促し冷靜なる批判を希ふものである。

勞働者診療所長

東京市社會局囑託
ドクトル・メヂチーネ　馬島僴

私は藥の提灯持ちをする事は厭だけれども役に立つものを推奬するのは社會人の義務だと信じて居る。「ブラオンギン・ケーゴール」が大きな活字で新聞に出て來た時に、復か？例の？とまるつきり相手にはしなかつたが、中に書いてある醫家達の名前にあまり私の知人が多いので、こつそり私の診療所でも使つて見た處がそれは意外にも良い成績を示すではないか、それで初めて友人達が虛言をついて居るのでは無いと考へるに到つた。

只困つた事は私の樣な診療所で使うには此の藥の原價が如何にも高過ぎるから、とうとう發賣元まで文句を云つた位であつたけれども役に立たぬ治療法で永びかされて苦勞をするよりは、少々は割高でも有力なものを用ひる方が多くの同病者にとつてはずつと幸福であるに違ひないと信じつゝ敢て「ブラオンギン・ケンゴール」の提灯を持つものである。

先づ文献に依て本劑の性能と實驗報告並に成績等を知られよ御希望の方は發賣元へハガキで申込次第送呈

— 藥價 —

二〇瓦入（約十四日量）三円八十錢
五〇瓦入（約三十五日量）七円
八〇瓦入（約五十七日量）十円
送料（內地十五錢 海外四十二錢）

壹號、急性症に適す。貳號、慢性症に適す。參號、婦人用に適す。藥價は何れも同一なるも藥液中原液の含有量其他に相違あり御注文の際は御明記を乞ふ。

東京市芝區三田通新町十三番地　電話三田一六八五・一六八六
日東藥化學研究所
振替東京三一九四三番
私書函三田第十五號

取扱所

大連　日本賣藥株式會社
奉天　日本賣藥株式會社
奉天　塚本藥房
大阪　高橋、丹平、小林賣藥卸賣

右の外主婦之友社、講談社、新潮社、婦女界社、文藝春秋社、實業之日本社、日本通俗醫學社、健康時代社等の各代理部及全國有名藥店にて販賣す

擴大する官帖僞造事件

公金横領に展開し　吉林官界醜腸を暴露す

司直のメス事件の心臟を衝き　民衆快哉を叫んで迎ふ

▼主犯胡炳文と僞造官帖

【吉林特電二十七日發】吉林法團の一首領工務會長胡炳文が官帖僞造の主犯として逮捕されるや、吉林省城に一大衝動を與へ各所に大動搖を來してゐるが、主犯胡炳文の取調べ進展に伴つて事件の全貌は意外に擴大し、官帖僞造事件より更に公金横領の大罪が發覺し、事件は彌が上にも廣範圍に亘つて展開された、即ち工務會長胡炳文がさらけ出した工務會の内容は、會長と副會長の下に各工會に一名の代表があつて、各友人より徴收した會費は全部實業廳方面の

大官買收

の費用に充當され、且つ自己の榮達をはかる運動資金として公然と使用されてゐたもので、運動資金の流動を巧に行ひ得たものは各所の税捐局長に榮轉し、目下要職についてゐる者のみにても相當多數に上り、目下内二名は連累者として警察廳に留置されてゐる、事件は主犯胡炳文より副會長專照魁(四〇)なる者が暗中飛躍の立物で、彼の生れつき持ち合せた極惡不良性は今日の事件をして斯くまで擴大せしめてゐたもの〻如くである、なほ該事件が全省に傳はるや住民間には王道滿洲國の善政を謳歌する聲が翕然と起り

過去の苛酷なる幾多の附加税取立取消運動を起し、既に禁明書まで發表して省公署及び税務監督署にこれが歎願書を提出した、よつて四千圓、五千圓の釋放資金をもつてする

暗中釋放

運動も何等效を奏せざるばかりか、却て事件の擴大に一大拍車を加へてゐる、因に今回の檢擧に當つては佐藤司法科[illegible]員、王通譯等の活動が目覺しく情實と賄賂横行する滿人上流社界に斷乎聖なる「法」のメスを突つ込んだ意氣込みは從來の軍閥官界には望んでも得られぬ事件で、如何に新興滿洲國が颯爽として

樂土建設

の途上に驀進しつゝあるかを物語るもので、砂田檢査主任の如きは凡ゆる誘惑や脅迫を排して徹底的に事件を糾明せんと、目下不眠不休の大活躍を續けてゐる、この事件は大同二年を送るに當つて滿洲國自身の誠に相應しい惜別の辭であらねばならない

砂田檢查主任

海運關係總登場の大脫稅行爲判明

船長、稅務吏、煙草賣捌店等々　滿洲稅關吏も參加か

莫大な煙草が何等支障なくスラ〳〵と大連港を經て支那汽船總太號に積み込まれ、營口に廻航の上滿洲國稅關の倉庫の中にスッポリと納められ　すべてが眞ッ黑い秘密の裡に運ばれてゐた事件が端しなくも大連憲兵分隊の聞き込みにより民衆の前に曝出されるに至つた、事件の内容はあくまで極秘裡に取調べられつゝあるが　事件を繞る登場者は滿洲國稅關、支那汽船、更に大連市内某煙草賣捌店、船と煙草商をつなぐ船舶用達ブローカー、更に奇怪なのは直接その監督者の立場にある民政署煙酒稅係等々舞臺狹しとばかり堂々登場しており、當地憲兵分隊では目下入港中の永生公司所有總太號船長をはじめ民政署稅務吏、用達ブローカー中尾某、煙草賣捌店員等を連日に亘り召喚し如何にして莫大な煙草が秘密のうちに大連より營口に運ばれたかについて飽まで追究し、漸く事件が單なる煙草の密輸出入程度ではなく〳〵この間不正事實が幾多介在してゐる事の見極めがつき、大連憲兵分隊では營口分隊に手配、營口における滿洲國側稅關につき取調を開始した

高級煙草三萬本の密輸を營口稅關吏が依賴

事件はかうだ、過般市内某煙草大賣捌店が營口滿洲國稅關吏より高級煙草約三萬本の託送方を依賴されたに對して、その賣子たる市内吉野町百十番地水上行商人中尾竃三(三〇)に事實を打明けたところ、中尾は早速懇意な總太號船長家在忠重氏(三〇)に委嘱してその内諾を得たが、一方煙草店では日頃關係の深い某民政署稅務吏(特に名を秘す)が現場監視の勤務中を幸ひ事情を明かし、約三萬本の煙草を船員用と申告して最も合法的な脫稅方法を利用して品物全部を營口に陸揚げし、稅關倶樂部に納めたが此の事實が當地憲兵分隊の探知するところとなり召喚取調べを受けつゝある

取調べの進展につれ、幾多疑惑を抱くべき不正事實が續々明るみに出されつゝあるが、取調べの推移如何によつては關係各方面に多大な影響をあたへるべく一方久しき以前よりとかくの目をもつて見られてゐたダークサイドを横行する彼等登場者の關係が司直のメスによつて剔り出されるであらうとその成行は注目されてゐる

落度は認める　某煙草店談

右について事件關係者たる某煙草店では語る

私の方としては單に稅關倶樂部で使用される程度のもので、大した事でもないといふ輕い氣持で御註文に應じ、且つ懇意な船に委託したまでゞ、計畫的脫稅行爲をなしたなどゝいふ事は決してありません、彼方樣でも脫稅までして私腹を肥やすなど

さや〳〵と雪の師走の黄昏がる

白晝の奉天に三人組拳銃強盜

恒信當を襲つて逃亡

【奉天特電二十七日發】慌しい年の瀬の迫つた二十七日午後二時半といふ白晝、奉天霞町三番地邦人經營の質商恒信當に三人組強盜押入り、各々拳銃をつきつけて家人を脅迫し店内にあつた現金百餘圓と、來奉中の滿人郭某より二十五圓を強奪し表にあつた自轉車で逃亡した、急報により奉天署では直に非常召集を行ひ犯人搜査につとめてゐるが、右三人組強盜は二十六日城内大西關準農銀號を襲つた三人組と同一犯人ではないかとみられてゐる

保護者會費を使ひ請求されて辨償

磐城信用組合の村地俊治氏　歸連を待つて取調べ

大連市磐城町の商人三十餘名を以て組織してゐる磐城信用組合の内容に關し兎角の噂が流布され、所轄大連署で内偵中であることは既報の如くであるが、その後當局では組合長村地俊治氏の身邊につき鋭意取調べを進めてゐたところ端なくも村地氏が常盤小學校保護者會の常任幹事時代、零細な保護者會費約九百圓を無斷費消してゐたといふ隱事實が發覺し、同署では教育界に起つた不祥事件として重大視し目下内地旅行中の村地氏の歸連を待ち、信用組合事件とは別個に徹底的取調べを行ふ事となつた、即ち常盤小學校保護者會では保護者一人當り毎月二十錢の會費を徴收し、これを積立て兒童教育基金としてゐるが、本年四月まで保護者會常任幹事であつた村地氏は土檜、辻兩常任幹事は勿論、會員に對しても無斷で積立會費約九百圓を使ひ込んでゐる事實を去る四月役員が交代して後任の常任幹事藤本圭三郎氏が事務引繼に際し、現金が殆ど全部無くなつてゐることを發見、驚いて村地氏に交渉したところ、玉置辯護士が中に立ち去る六月末漸く使込み金を辨償し事件の表面化を防ぐことが出來たものである、當時會員中には村地氏の行爲に對し不滿を抱くものあり、遂に市學務係の耳に入り極秘裡に關係者の取調べが行はれたが、村地氏の辨償により寛大な

馬賊に虜はれて人質生活八年

漸く逃れて戀しき父を求む

今様浦島……ピツサリフ君

【新京特電二十七日發】馬賊の人質として捕はれて以來彼等馬賊の下に在つて彼等の命ずるまゝに飯炊きをしたり、子守りをしたり百姓をして八年間の苦役に血のにじむ辛酸をなめた白系露人サワーヒツサリフ(二二)が、二十五日彼等の毒手から新京に辿り着いた話――

話は十四年前になる、サワーヒツサリフ君八才の時父と共に帝政ロシアから長春に避難、大和通りに居を構へ平和の生活をしてゐたが、彼が十四才の時吉海線煙筒山附近に巣喰ふ馬賊の頭目穆長林のため人質として囚はれた、愛妻を喪くして後全身の愛をもつて可愛がつてゐた子供を拉致された父親は、狂人のやうに悲しみ續けたが、如何とも方法がなくハルピンに轉住してしまつた、ピツサリフ君は馬賊と共に煙筒山の巣窟に起居し

賊の命ずるまゝ飯炊したり子守りをしたりして辛酸の限りを盡し、苦役八年漸く逃れて父戀ひしさ長春を訪づれたが、世は既に新京となり頼りに思つた父親もなく途方に暮れて新京署に父の搜査を願ひ出た、同署でも非常に同情を寄せ在京白系露人につき調査した結果ハルピンに轉居した事實が判明したので近く召還する筈だが

八年間の馬賊の苦役はロシヤ語は勿論父親の姓名さへ忘れてゐるの樣狀であるが、父としても彼が世に生きて居やうとは思ひも懸けなかつたらうから、ハルピンにおけるこの不遇な父子の對面は誠に劇的シーンを展ずることであらう

ペスト？

姚家窩堡に死亡者十名

【奉天特電二十七日發】十一戸五十人餘りの人口を有する姚家窩堡よりペスト樣患者ありとの報告あり、二十六日調査班が現地に出張した結果十名の死亡者を發見、ペストの疑ひあり材料を蒐集、洮南で目下檢鏡中である

御降誕奉告祭

大連神社にて執行

大連神社では來る二十九日皇太子殿下御命名式當日午前九時より大連民政署長、大連市長、滿鐵總裁、警察署長、滿洲電信電話會社總裁、市内各學校長其他氏子役員等參列の上中祭式に依り親王殿下御降誕奉告祝賀祭を莊嚴盛大に執行することゝなつた、一般市民多數の參拜あり度しと

大連神社の年末年始祭

大連神社に於ては例年の通り三十一日午後二時より大連民政署長參向、氏子役員參列の上大祓式を執行す、社務所よりは例により氏子に形代紙を配付したので當日參列し難き人々は該紙に氏名年齡を記入し二時迄に社務所へ差出すべく▲元旦歳旦祭は午前四時中祭式に依り執行す▲月次祭は氏子代參當番町明治町區の氏子役員參列の上午前十時より祭典を執行、畢りて神樂奉奏の儀あり一般參拜者の爲に當日は早朝より祓神樂を奉仕し神酒御供物の頒與あり三日の元始祭は午前十時より中祭式に依り執行の由

松竹レヴュー各地で公演

八月渡歐の途に來滿

【東京特電二十七日發】松竹少女レヴュー團は來年八月出發し、先づ滿洲各都市を巡業後シベリヤ經由ロシアに入り、それからロンドン、パリの各地に行く筈で斡旋役ヤストローク氏はモスクワで交渉を行つた結果、モスクワとレニングラードで各十日間づゝ公演する事となつた、かくて松竹レヴューガール一行四十名のヨーロッパ行は決定した

カフエ遊びから横領、高飛び

新義州でストップを喰つた進和商會の出張所員

【奉天特電二十七日發】鹿兒島縣生れ市内葵町三十番地進和商會出張所店員川元邦夫(二二)は昭和五年大連商業を卒業し昨年末大連佐渡町三十番地小間物商進和商會の店員として雇はれ、本年八月同商會奉天出張所詰となつて以來商埠地オリムピック、奉天會館等のダンスホールに出入してゐたため六百餘圓の借金が生じ、これが返濟に窮した結果惡心を起し去る十日奉天驛前義合祥商會より三千三百四十四圓を小切手にて集金し、同十二日奉天正隆銀行より進和商會の印鑑を盜用して現金を受取り、前記六百圓を支拂ひ續いて市内料理店ダンスホール等で千三百餘圓を費消し、二十一日七十圓の旅行用品を購入同夜安奉線にて内地に高飛びの途中、奉天署の手配によつて二十二日朝新義州通過の際逮捕され、身柄は二十六日夜奉天に押送、目下嚴重取調べ中であるが彼は新義州において係官に對し商品仕入れのため大阪に向ふと稱し奉天大阪間の切符を所持してゐたさうだ

赤衛兵潜入

列車顛覆の黑幕判明か

【ハルピン二十七日發國通】西部線列車顛覆事件の背後に赤色覺手あることが確定的とみられ[illegible]一帶の軍警は警戒中のところ圖らずも某方面より赤衛軍數名が便衣に武裝し大興安嶺方面に潜入せりとの情報を得たので直に調査に赴けるところ果して赤衛兵らしきもの數名が大興安嶺地方の地形を調べし形跡あり、目下追跡中との噂が傳へられてゐるが若し右にして事實なりとせば成行は極めて重大視さる

新川教授公判

【長崎二十七日發國通】元長崎高商教授新川傳助氏にかゝる治安維持法違反事件に關する公判は、二十七日午前十一時長崎地方裁判所陪審法廷に於て長谷川裁判長、村上檢事係にて開廷裁判長は新川氏轉向の誠意を認め懲役二年、執行猶豫三年の判決を言渡した

三氏貧困者寄附

二十七日沙河口署簡易救濟會を通じ貧困者へ左記三氏寄附申出た

▲金五十圓　市内霞町二丁目菅原恒男氏
▲金五十圓　市内仲町十一桑田ヤス氏
▲金五圓　市内聖德街一丁目七八福田重太郎氏

守中博士夫人葬儀

大連醫院長守中博士夫人故德子氏の葬儀は、郷里より親戚の來連を待つて二十八日午後三時より途中行列を廢し、市内攝津町明照寺において執行される

安樂椅子

押し迫つた歳暮を控へて年越しの遣繰算段にセチ辛い世帶風が吹いてゐる昨今、これは又景氣の好い樣な又餘りお目出度くない樣な微苦笑噺が二つ。

……◇……

一つは去る廿五日若くして黃泉の客となつた薄倖のO・S・K電話交換手中田まつえさんの死の直前の悲境が本紙に報道されるや俄然各方面の同情を呼び同女が既に幽明境を異にした後も續々厚意の金が集まり多額に上つたが同女には一人も身寄りがないため行き處に迷つたさうだ。

……◇……

も一つは十五年間滿鐵事務員として孜々と働いた埠頭事務所庶務課の灰谷萬治氏は先日同じく黃泉の客となつたが同氏にも亦近親者がない爲生前働き蓄めた約二萬圓の遺產が宙に迷つてゐるさうだ。

……◇……

ところが關係者が集まつて種々調べた結果同氏には故郷に一人の妹が細々と暮してゐることが判明しこの遺產は當然彼女に與へられることになつたが、唯一人の兄が死んでその代りに思はぬ大金が手に入つた時、悲しいやうなうれしいやうなあわたゞしい歳の瀬エピソードだ。

青空ホテル (81)

近江帆三 作
吉邨二郎 畫

春が來たのに (四)

しかし、逸見さんは、女史が入つて來ることをあまり歡迎しないのである。女史と自分との關係を夫人から怪しく眺められてゐるので、この上誤解の種を蒔きたくない。一しよに練習を始めたとなると、正月の謠ひ初めの會には義理にでも宅へ招待しなければならなくなる。それが困るのである。

「正月に課長のお宅で謠ひ初めの會を開くことになつてゐるんだよ。だから、恰度いゝぢやないか」

と、山路さんは、何も知らないから頻にすゝめた。

「ずゐぶん、皆さん高尚になつたものね」

「非常時だからね」

「呆れたア」

「兎に角、メンバーに入り給へよ。ね、課長、いゝでせう？」

「うむ。こちらは來る者は拒まずだが、まあ、女史の自由意志に任せよう。無理にすゝめはしない」

と逸見さんは掴まへどころのないことをいつた。

「あら、課長さん、どうなすつたの？ へんな聲ですわ」

「うむ、少々荒れた」

「お風邪？」

「風邪でもないが――」

「ずゐぶん雜音が入つてますわ」

「いま、頻に聲をつぶしにかゝつてゐる」

「ご熱心のほどが知れますわ」

「さうでもないが――」

「先づ隗より始めよでなくて、先づ聲より始めよですわ、ホホホ」

「まあ、さういふな。いまに鬼泣かせる聲を出すよ。いまは、意識的に聲をかうしてつぶしてるんだよ」

「負け惜みね。――課長さんのことだから號令でもかけるやうな氣でおやりになつたんでせう」

「なあに、至つて滑かだよ。恰も水の低きにつくが如しさ」

「顔まけしちやうわ」

「どうだね。この聲の仲間に入るかね」

「まあ、二三日考慮さして頂いてからにしますわ」

「うむ、それもよからう。無理にすゝめはせんよ」

「近頃健康を害してゐますから、あんまり激務に堪へられませんの」

「ぢや、さういふことに――。」

と逸見さんは、こんどは笑はずに、長谷川女史を擊退した。これも逸見さんの手である。

翌月から山路さんの家で謠曲の練習が始まつた。しかし、二人とも聲を荒してゐるので、思ふやうに謠はれない。謠はれないばかりか苦しいので少々厭になつた。だから、自然、練習がおろそかになつて、雜談ばかりしてゐる。

外へ出ると、雪を含んだやうな空ッ風が、腸にまで沁みとほるやうな氣がする。

「どうも樂ぢやないね」

と、逸見さんはしみぐ～と述懷した。

「どうもこんな附き合ひは生れてから初めてゞす」

と、旗島も恨めしくなつた。

「いつそのこと、兜を脱ぐかな」

「その方が利巧ですわ。もう十分誠意は認められてゐるでせうからね」

「どうしたらいゝかな」

「聲をなほさないでおいて、聲に免じてするく～と無期延期をするんですね」

「この聲を來年に持ち越すのも辛い話だなあ。――どうだ、熱いそばでも食つて、キユウッと一ぱいやらうか」

と逸見さんは悲慘な顔をした。

どうぞ 熱いそばでも 食って

キユウッと 一ぱいやらうか!!

雜誌のぞき(其の一)

「日の出」新年號の内容は即ち「三萬語新辭典」海軍少佐福永恭助の「日米戰未來記」第三附錄の「各界大番附集」第四附錄「昭和九年の運命判斷」本誌には「日露の危機を檢討する會」山中峰太郎の「陣中の將軍を語る」野口新藏の「東鄕元帥の笑顔」「朗ら珍風景」「人生武者修業」元獨逸飛行中隊長の「死の空中血戰記」佐山英太郎の「有閑夫人の性遊戲」「珍人奇人を語る座談會」眞山青果の「西鄕隆盛」「修羅時鳥」谷讓次「新巖窟王」江戸川亂步の「黑蜥蜴」や菊池寛の「良人諸共」正木不如丘の「結婚前奏曲」加藤武雄、白井喬二、長谷川伸の小說等四大附錄つき特價六十錢、東京牛込矢來新潮社發行

蒲田スター見參記

文並びに演出　大辻司郎

(1) 不審訊問

東海道は餘りにも有名な蒲田の宿。こゝが憧憬のスタヂオデス。毎日、バスケットを提げて、未來のスターを夢みる娘さん達を意見するため特に、請願巡査のまであるデス。

(2) 關所

箱根の嶮になぞらへて、關所があるデス。正面に見ゆるのは上はスターから、下は其の他大ゼイ氏までの名札デス。こゝを通る時に、自分の名札を赤字から黑字に廻すデス。左がお手紙の到着する箱。ファンの方から出された「憧憬のスター樣まゐる」の三千一文字のお手紙はこの箱の中に配達されるデス。

「おやッ！あゝ、あれだッ！
逢初だな！
その隣りが
樂劇部から
來た大塚君
代だッ！」

(3) 仕度部屋

撮影所を入つた右側、二百坪ばかりの廣い建物があります。大して立派なものぢやないデスが、建直せば立派になる見込はあるデス。これは四分の三の女優さん達の部屋。

只今結髪室でお髪上げの眞最中並んだのか、右から、坪内さん、逢初さん、大塚さん、十九の春の伏見信子さん、その隣りが林長二郎とまちがへられさうな僕デス。まことに美男美女の集り、さながら花、菖蒲、杜若と咲き揃うてをるデス。

(4) 衣裳部屋

衣裳と名のつくものなら、古來ギリシヤの裾模樣から、オイラン道中姿、サムライのチヤンバラ、町役人、覆面、お姫樣の赤いオベヽ、大石内藏之助の裃、丹下左膳の腹巻まで用意されてをるデス。その數一萬と六千四十六枚。

大塚君代君が桃太郎の陣羽織、逢初夢子君が裃。イヤダ〳〵といふのに、彼女等二人が握手しろ〳〵といふので困つてゐる所デス。

(5) 二人ばなし

栗島　蒲田でもみんな明色黨になつたのネ
八雲　私、明色白粉の色味がとても好き、同じ白、肌色といつても、これまでの白粉とは斷然ちがつてますわね。
栗島　あの落ちついたツヤと、若々しい輝きを出すために、特殊のガスまで吹き込んであるんですつて！
八雲　私達にも勿論いゝけれど、若い方々にはまた格別にいゝのネ。若い方々のお化粧には、明色白粉に限ると思ふわ。

(6) 小座談會

大辻　信ちやんはニキビが出來たさうね、僕專ら聞いてをるデスよ。
伏見　あら！イヤだわ〳〵、ニキビは私のせいぢやないわよ。皮膚のせいよ。
大塚　あんなん、ニキビとり美顔水で治しちまへばいゝぢやないの。
大辻　あんた方、平生お化粧してないの？それにしちや、馬鹿に綺麗すぎるよ
伏見　明色美顔白粉でお化粧するからなのよ。
坪内　大辻さん、あたし達のこのお化粧の祕密、他へ行つてしやべつちやいやよ。あたし達より綺麗な方出來て御覽なさい、あたし達、明日から失業しちやふわよ。

(7) トーキー部屋

今入つてゐるのはトーキー部屋デス。絶對に他から音響の聞いて來ないやうな設備になつてをるデス。セットには專ら屋根がないデス。

(8) 最高幹部室

最高幹部室で八雲理惠子さん、今、湯上りのポーッと、ほのぐとしたお顏の色。
大辻　ねえ、お願ひがあるンですが……
八雲　お願ひつてなアに？
大辻　世にも美しいあなたのそのお鼻に、白粉を一寸だけ附けさせて！
八雲　おやすい御用ですわ、でも、この明色白粉とてもあたし、氣に入つて大切にしてるんですから、あまり無駄にしないデネ……
大辻　おゝ、これは何といふ美しさであらう！
八雲　綺麗に附くでせう。こんなに綺麗に附く白粉はじめてなのよ、あたし。

明色とは……？

明色美顔白粉は從來の無鉛白粉とチタニユウム白粉の長所を合せた劃期的な白粉で、今迄の白粉に見られぬ明朗な上品なほんとうに近代的な美しさを現しますので明色と名づけられたのです。色味は白色・肌色・濃肌色・淡黄色の四種あります。

明色白粉の種類――水白粉・粉白粉・煉白粉・固煉白粉

新發賣
中型
(定價三十錢)

明色白粉

明色美顔固煉白粉　白色・肌色　各五十五錢
明色美顔水(水白粉)　白・肌・濃肌　各三十五錢
明色美顔(煉)白粉　白色・肌色　各三十五錢
明色美顔(粉)白粉　白・肌・濃肌・淡黄　各四十五錢

(明色美顔水)

明朗比類なき新時代の美を表現する白粉！

明色美顔水白粉

宇治茶
大連市浪速町三丁目
辻利大連支店

専門 皮膚科 花柳病 泌尿器科 レントゲン科
入院室完備
尾形醫院
電二七七七六
大連若狭町三(西通入口)
医学博士 尾形一郎

マツダランプ
TEC
材料の厳選
マツダランプは一粒の硝子に至るまで全國各地より原料品を蒐集し、研究所にて厳密なる試験の後最新設備により大量に生産完成せらるる優秀品である
(地圖上の白又字は原料の産地を示す)
東京電氣株式會社
本社・川崎市 大連・奉天・新京・哈爾濱

温い汁物の作り方

味の素を使へば料理は滿點！

味噌汁の拵へ方（以下全部五人前）

一、濃汁の取方

材料 赤味噌（仙臺）五十匁、豆腐八十匁（約一丁）鰹節十五匁、清水五合。

味噌は擂鉢で充分擂り乍ら水氣を硬く搾つた豆腐を加へ尚よく擂つた頃定量の水を徐々に加へ味噌こしで鍋にこし鰹節の削つたものを入れ中火にかけ稍〻暫く煮て火より下ろして毛篩を以て他の鍋に濾過して好みの種と味の素少量を入れて供する。

二、味噌汁の仕立方　其一

粒味噌（赤）は擂鉢で充分擂り粒がなくなつた頃適宜の水を加へ能く擂り混ぜて後鍋に味噌こしを以て濾過し其の内に適宜の鰹節或は煮汁の類を入れて火にかけ沸騰した頃、上に浮いた泡をすくつて捨て、二三分間煮て火から下ろし他の鍋に毛篩でこし乍ら移し再び火にかけ好みの種を入れ味の素少量を入れて供します。

三、味噌汁の仕立方　其二

裏こしにかけたる赤味噌を適宜の煮出汁でゆるめ火にかけ沸騰した上に泡の浮いた頃これをすくつて捨て、少量の煮汁味醂を加味し再び篩にかけ、好みの食品を加へて用ひる。

備考 味噌は長く煮ると香氣を失ひ不美味くなりますからザット煮て頂きます。硬い實を入れる場合には水炊きして後味噌を加へる様に致します。

さつま汁

材料 豚肉（鳥肉なら更によろし）五十匁、大根五十匁、里いも五十匁、牛蒡三十匁、人參三十匁、ねぎ五十匁、味噌五十匁、味の素少量、生薑少量。

準備 豚肉は細かく切り、野菜類はブッカク如く廻し切にし生薑は叩き潰して置きます。

調理 鍋に一升の水と肉、ねぎを殘した野菜、こした味噌を入れ火にかけ二時間位氣長に煮込み、ねぎを入れてザット火を通し味の素を入れます。

鯛のうしほ汁

材料 大鯛の頭一つ、味の素五分、食塩茶匙一杯、醤油一滴。

準備 大鯛の頭を大切りにして擂鉢に入れ鹽をドッサリ撒りかけて約一時間程經て鹽の解けた時沸湯をかけ（霜降りにすると云ふ）一度手早く攪き混ぜて湯を捨て冷水を取替へ〳〵冷やして鱗を指先で洗ひ落して置きます

調理 鍋に水七合程と鯛を入れ強火にかけ沸騰せんとする間際に表面に浮く泡を叮嚀に掬ひ取り沸騰したら火力を弱火として十分間程煮て食塩、醤油一滴味の素にて味をつけ茶碗に盛る

鳥肉入けんちん汁

材料 鳥肉三十匁、人參一本、大根少し、里芋十個、牛蒡半本、豆腐一丁、椎茸三個、醤油大匙一杯食塩少量、胡麻油少量、味の素少量。

準備 鳥肉は細く切り、野菜類は適宜に切つて置きます。

調理 鍋に胡麻油を入れ煙立つやうになつ

かき玉汁

(前欄より)た時、野菜類を入れて油いりし湯七合程を入れて沸騰させ、浮上るアクをすくひ取り、總てに火の通つた時豆腐をつかみつぶして入れ醤油、食鹽、味の素にて調味します。

備考 豆腐は茹で、油煎にして用ふるを本式とするが硬くなつて消化が悪いから最後に入れる事としました其點御承知を願ひます。

材料 玉子三個、煮出汁五合、醤油大匙一杯、食鹽味の素少量、葛粉大匙三杯

準備 玉子は割つてかきまぜて置きます。

調理 鍋に煮出汁を入れ醤油食鹽味の素で味をつけ、葛粉を水溶きして流し入れ、少しトロリとさせ、玉子を糸のやうに流し入れ、靜にかきまぜます

鱈の振り葱汁

材料 鱈百五十匁、葱三十匁、生姜少量、醤油茶匙一杯、食鹽少量、味の素少量、昆布煮出汁五合。

準備 鹽鱈は水に浸して鹽拔きをして大きく角切として置き、葱は小口より細く刻み、布巾につゝみて揉み、ヌラを取り、水の中にて晒し、水氣を絞つて置き、生姜は擂りおろして汁だけをとつて置きます。

調理 鍋に煮出汁と鱈を入れて沸騰させ、浮上る泡を掬ひ取り、醤油少量と適度迄の食鹽を入れて味をつけ、味の素を加へて椀に盛り、晒し葱と生姜の絞り汁を一滴落入れて吸口とします。

三平汁

材料 塩鮭五十匁、馬鈴薯百匁、玉葱五十匁、大根八十匁、酒粕三十匁、味の素少量。

準備 鹽鮭は一寸角位に切り、馬鈴薯は皮を剝き、六、七分の角切とし、大根は堅四ッ割として二分の小口切とし玉葱は上皮を剝き、荒千切として置きます。

調理 鍋に水七合と野菜及び鮭、酒粕を入れて軟くなるまで煮て味の素、食鹽にて味をつけます。

味の素本舗　株式會社鈴木商店

ミツワ石鹸

溶良く溶崩れず徳用な

眞に使ひ價値のある高級品

湯にも水にも溶良く
泡沫立ち細く豐富で
洗落す作用は緩和に
後に石鹸分を殘さず
サラリと汚垢を落し
肌膚を滑に整へます

生臭い悪臭がしたり、溶崩れたり、洗ひ流す時にヌラついてサラリと落ちぬものは普通品です

◎ミツワ石鹸は用ひ心地爽にサラリと汚垢を落して、ヌラつきガサつかぬ至純で低廉な高級石鹸です。

各家庭實用向の御贈答に最も好適

◎ミツワ石鹸の各種姉妹品

◎ミツワ煉石鹸
馥郁爽快なる芳香を有し泡立ち豐かな化粧用石鹸
百番　百五十番　二百番
十五番　二十番　三十番

◎ミツワ・マルセル石鹸
品質佛國製に優りて純良石鹸臭の無い高級洗石鹸

◎ミツワ・フレーク石鹸
紵人絹毛織麻等の洗濯に容易に石鹸溶液の出來る

◎ミツワ・スノー石鹸
透明に溶解し石鹸臭無く落良き洗濯用・粉末石鹸

BATH ROOM

Mitsuwa Soap
MADE IN JAPAN

不斷の品質向上の爲ミツワ化學研究所に於て、日夜研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏
理學博士　小平勳氏
藥學士
農學士　河村正鑑氏
工學博士三雲次郎氏
工學士　野中正夫氏

本舗　東京・兩國（日本橋區米澤町）丸見屋商店

(日刊)（明治卅八年十月二十五日第三種郵便物認可）

滿洲日報

十二月廿七日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武烽
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

關東軍給與平時還元
地域と任務別に實行
其時期は明年四月一日

【東京特電二十七日發】關東軍の戰時狀態を平時狀態に還元することについてかねて陸軍中央部と關東軍司令部との間で研究を進めてゐるが、原則としては可及的速かに平時に復すべきことに意見の一致をみてゐる、平時に復するとせば兵舍官舍を建築するとともにこれに伴ふ諸設備の爲莫大な經費を要し、一面部分的ながら兵匪討伐を繰り返してゐるので、全面的平時還元は事實上困難な狀態にあるため、この點に關する技術的研究を進めてゐるが、結局先づ戰時給與の平時給與還元を地域的、任務別に逐次實行に移すことゝならう、しかしその時期は明春四月一日と略々確定してゐる、戰時給與は平時給與の約倍額で約七、八百萬圓程度でその結果明年度以降において當然兵舍官舍の建築に着手せねばならず、一個聯隊の兵舍は勞力材料を現地支給とすると最低百二、三十萬圓を要するから昭和十年度以降の陸軍豫算はこの點膨脹を餘儀なくされる狀態にある

高山東拓總裁重任
廿八日正式發令

【東京特電二十七日發】高山東拓總裁は二十七日をもつて任期滿了となるが永井拓相は二十六日高山總裁を官邸に招き重任を慫慂したところ總裁も承諾し二十八日正式重任の發令をみることゝなつた、右につき拓相は語る

高山總裁は東拓の整理には相當みるべき功績があり、後任者に手腕を有するものと希望する向もあるが、現在の東拓の財政狀態ではこれ以上期待するのは無理だらう、高山君は將來は滿洲南洋方面にも抱負をもつてゐるやうで、先づ同君の重任をみて

（寫眞は高山總裁）

白衣の勇士を出迎へませう
廿八日午前七時四十分着驛

奉天博物館 金票排斥
入場料改正延期

【奉天特電二十七日發】城内故宮博物館の觀覽料を明年一月一日から國幣統一のためといふ理由のもとにこれを改正し金票を一切認めないといふ當局の金票排斥についてはその後各方面に異論あり明年一月から實施の見込立たず四月一日から改正する旨の内示をした模樣である

ソ聯航空郵便
モスクワ浦鹽間

【敦賀二十六日發國通】浦鹽來電に依れば全露航空トラストでは明年早々からモスクワ浦鹽間九千粁の航空郵便を開始する事となり毎月三回モスクワ浦鹽間交互に出發四日間で到着の豫定であるが此の結果は從來の汽車便より六日間短縮され歐亞聯絡郵便輸送に一新紀元を劃する事となる

松岡氏の辭職可決
一種皮肉と嘲笑の空氣の裡に
けふの衆議院本會議

【東京特電二十七日發】衆議院は二十七日松岡氏の議員辭職の件で何等か一波瀾あるものと豫期されたところ、松岡氏は顔を見せず呆氣なく片づいた、卽ち午前十時三十五分本會議開會劈頭秋田議長は謹嚴な態度で勅語奉答文捧呈顚末を報告し滿場起立の内に勅語を捧讀し終りたる後

議長 この際お諮りいたすことがあります、議員松岡洋右君より議員辭職の願が出て居ります、これを朗讀いたさせます

とて書記官をして「辭職願、私儀辭職致度候に付此段御願候」と朗讀せしめ

議長 この件は衆議院規則第百六十八條に依り討論を用ひずして決定する

と告げ滿場「異議なし」と叫んで一種の皮肉と嘲笑を含んだ空氣の中に問題の人松岡氏の議員辭職が決定した、正味僅か三分間、續いて日程に入り全院委員長選擧の堂々廻りに入つた

衆議院委員長決定

【東京二十七日發國通】本日の衆議院本會議で左の如く決定した

役職	氏名
全院委員長	本多貞次郎
豫算委員長	前田米藏
決算委員長	丹下茂十郎
懲罰委員長	熊谷直太
建議委員長	星島二郎
請願委員長	宮川一貫
政務調査會長	若宮貞夫
同副會長	山崎猛
同	加藤鐐五郎
同	太田正孝

外務省調査部新設案可決
けふ最終の樞府會議

【東京二十七日發國通】本日最終の樞密院會議は二十七日午前十時半より開催され、倉富、平沼正副議長以下各顧問官、政府側より齋藤首相以下各閣僚參列、天皇陛下御親臨遊ばさるゝや、倉富議長開會を宣し

一、外務省官制中改正の件、卽ち外務省に調査部を新設し勅任部長の他外務書記官、外務事務官及び判任官を置くもので、附記には公布の日より之を施行することになつてゐる

一、外交官及び領事館官制中改正の件、卽ち幣原外相時代の人事行政の非難に鑑み、同官制第十條第五項を削除し將來外交官にして外務次官、外務省各局長、情報部長又は文化事業部長を兼任するを得ざることに改正するものである

以上二件を金子審査委員長より報告討議の上結局原案通り可決正午散會

調査部は來春成立

【東京二十七日發國通】懸案の外務省調査部は本日樞府の可決をみて愈々來年早々官制公布と共に成立する事となつたが、調査部の分科規定は左の如くである

▲第一課 總務、外務、事實調査を掌る
▲第二課 外交交渉の記錄及び資料の調整
▲第三課 亞細亞及び極東に關する政治外交調査
▲第四課 歐洲及びアフリカ、南洋關係
▲第五課 兩米大陸關係の政治外交調査を掌る

厦門、汕頭中間區域
共産軍の政權下に
福建と結び漁夫の利

【上海特電二十六日發】中央、福建兩軍は浙江、福建省境を挾んで眞に主力戰を展開しつゝあるが共産軍は福建軍と完全に連絡を取りその首領朱德は福州における人民政府連席會議に出席して共同作戰を決し自ら四箇師を率ゐて第二方面軍となし、蔡廷楷の第一軍と連繫し厦門、汕頭の中間區域はその政權に歸した、卽ち共産軍は漁夫の利を得たことになる

福州邦人危險に嚴重警告す

【上海特電二十六日發】中央軍の福州爆撃に對しアメリカ政府は南京總領事を通じて同地における米人の生命財産及びアメリカの權益を保全するやう警告を爲した、なほ福州地方にはわが内地人三百餘名、臺灣籍民千八百名あり、危險に曝されてゐるので、日高總領事は南京政府に對し嚴重警告するさ

福建省政府に怪漢

【福州二十六日發國通】今朝午前一時闇に紛れて省政府に向けピストル二發發射して逃走せるものあり、衛兵追跡せるも逮捕に至らず、右は藍衣社員の後方攪亂を企圖せるものゝ所爲とみられてゐる、なほ蔡廷楷氏は爆撃と藍衣社員の活動に身の危險を感じ昨日外人の居住者多き南臺の青前山に移つた

英國東洋艦隊を擴充
新嘉坡海軍根據地完成と共に
濠洲の海・空軍も擴張

【東京特電二十七日發】イギリスはシンガポール海軍根據地を一九三九年までに完成の促進を行ふ旨を聲明したが、最近の情報によればイギリスは東洋艦隊に對し特に機械水雷敷設艦を加へて支那海方面の警備に當てることゝなつた、殊に濠洲政府が海軍及び空軍の大擴張を行ひつゝあることは、わが海軍が注目してゐるところであるが、その計畫によれば海軍は現有勢力の上に五千噸級巡洋艦四隻増建、驅逐艦隊、潛水艦隊の増加、空軍においては陸軍の常備兵二萬五千の機械化とゝもに各地要港の砲臺築造のほか新式爆撃機多數を増加したもので、三九年の適當なる季節をみて濠洲ニユージーランド及び支那の三艦隊聯合して海陸空の大演習を行ひ以つてイギリスの太平洋上の威力を示すことになつてゐる

◇召集日の衆議院◇

冬のハルビン（下）
昭和八年の回顧
特派員 神藏重勝

▼…かくして昭和八年はあわたゞしい氣分の内に暮れるが、その間に邦人の進出振りはすばらしいもので一年間に五、六千人を増加し現在の實數は一萬二、三千人だらうと見られてゐる、事變前に較べれば一萬人近くの増加である、然し右の内滿洲國官吏を除けばまだ〳〵堅實な發展振りではない、國際運輸、大同商會、日滿商會、昭和酒精等躍進してゐるものは皆古いハルビン人の經營するもので新來者で建實な投資をしてゐるものは先づない、然し此等の小資本家のお蔭で料理店、旅館、カフエーなどが簇出してハルビンの日本化には大いに役立つてゐる、邦人と滿洲人との間は年と共に親密の度を増し、邦人の滿洲國語、滿人の日本語研究熱はすばらしいものである、ロシア人も皇軍に信賴しきつてゐる關係上一般邦人にも漸次親みを感じてゐる

▼…ハルビンの姿は十一月下旬を境として全く一變してしまふ、夏のハルビンに一段の風致をそへてゐる松花江は、坦々たる氷漲と變り、つい先頃まで四、五百噸の旅客船が通つた水面には何百といふソリが縱横に走つてゐる不恰好な橇の上にベンチを置いて客の後に立つて滿人が長い棒を突ッ張つて走つてゐる樣は一寸他では見られない、市外の交通機關は荷馬車と獨特の橇がつとめる、夏季は鐵道と航運以外ハルビンと地方との交通は全くなく昔からの街道筋に多少陸上交通が開けてゐる程度だが、それも餘程晴天が續いて道路が乾燥しきつてゐるところでないと馬車が通らない、大部隊の匪賊が横行するのも夏に限られてゐる

▼…それが一度結氷期に入ると農作物はすつかり刈りとられ一望曠々たる氷原と化す、秋の收穫物は馬車や橇につんで陸續とハルビン目がけて集まつて來る、地方人は橇の上に馬草を積み上げ、その中に家族を入れて一年に一度の都見物に出て來る、原野といはず畑といはず、堤も川も一つゝきの道路と化す、コンクリートよりはるかによい道路だ、長い冬季を家に籠つて暮すのは都會人だけである地方人はこの期間に一年間の買だめをする、ハルビンを中心に雜貨類は四方八方にばらまかれる、雜貨を運んだこれらの荷馬車は歸りに特産物を滿載してハルビンに歸る、だから冬はハルビンの生命だといへやう

▼…零下三十度、ひどい時は四十度にもなるが慣れて見ればさして苦痛も感じない、住めば都とでもいふのだらう、防寒設備が完全なので冬は南滿の生活よりも樂だ、邦人が北滿に來て失敗するのは多く第一年の冬で二年目からは土地の生活に慣れて凍傷患者などは殆ど出さない、元日の屠蘇をゆかたがけでくみ合はすなども北滿ならでは見られない特色だらう（寫眞はハルビン日本人街）

中央軍總兵力四萬五千

【上海二十七日發國通】十九路軍航空部隊の無力に乘じ中央軍は頻に空爆による後方攪亂を續けてゐるが、中央軍空爆の根據地は溫州にあり、福州、漳州の爆撃に力を盡し、又浦城にも數日前新飛行場完成し既に十數臺の飛行機が集結した、一方陸上部隊は第十二師が二十三日杭州通過、江山に向ひ第八十八師も杭州より新設の自動車道路によつて衢順方面に移動中なるをはじめ第二師、五十七師、六師及劉珍年の舊部下を併せて浙江への動員部隊は總兵力四萬五千に達した

林滿鐵總裁けさ首相訪問

【東京二十七日發國通】滯京中の林總裁は來る三十一日東京發歸任することになつたので、二十七日午前九時齋藤首相を官邸に訪問挨拶を兼ね二十分間用談をなして辭去し、更に兒玉秀雄伯を訪問懇談するところあつた、なほ八田副總裁は二十七日午後一時の特急「富士」にて歸任の途についた

第三十九軍長任命

【南京二十六日發國通】本日の行政委員會議で劉和鼎を第三十九軍長に任命の件を可決した

獨大使信任狀捧呈

【東京廿六日發國通】フォレッチ大使の後任として着任せる駐日ドイツ大使ディルコセン氏はネーベル參事官以下館員を從へ二十七日午前十一時宮中に參内鳳凰間において天皇陛下に謁見仰附信任狀捧呈した

滿鐵の御用納

滿鐵は例年のごとく三十日午前中を以て今年の御用納めとする

滿洲國憲法發布慶事調度品
執政府國務院で準備

【新京特電二十七日發】滿洲國政府では來春憲法發布と同時に三千萬民衆の慶事に備へるため政府及び國務院ではその調度品に萬全を期することゝし、既に需用處に向け註文購入方を命ずるところあつた、右調度品は主として執政及び執政府員の〇〇及び〇〇としての身まはり調度品及び〇〇その室内全般に亙る備品その他であるが、何れも高價を極めるものでそれ等調度品は到底滿洲にて購入する能はない關係上執政府特務員及び需用處などの各關係方面で協議詮考の上直接日本へ關係者を派し購入することゝなるが、遲くも來春一月中には日本へ派遣されるものと見られてゐる、なほこれと同時に日本の賞勳局と同樣の機關を設けその新官制を制定しそれを國務院の直轄下に置き勳章の制定を見る模樣である

赤字と市場問題愈よ解決を告ぐ
けふの大連市會續會

第七十七回大連市會續會は二十七日午前十一時大内、若月正副議長以下議員三十名、小川市長、岡野助役以下各參與員出席して開會、

日程第一號 名譽職參事會員辭職の件

小川市長より

日程第六號 名譽職參事會員選擧の件

を報告すれば緊急議案たるを上程、議長の動議により單記無記名投票とすること成立し直に議場を閉鎖して投票行はれ三田、宮原、相川、許四議員立會のもとに開票の結果、議長より左の六氏當選を報告すれば

五票宛桑野、森川、石川、古泉、千種、邵各議員（投票數三十票全部有効投票）

桑野議員は拍手裡に年長の故を以て挨拶す、次で

日程第二號 基本財産繰入に關する件
同第二號 豫算追加の件
同第四號 豫算追加更正の件

卽ち滿博赤字補塡に關する三議案を一括上程し、森川特別委員會委員長は詳細に審議經過を述べて福券數字取扱につき會計技術上の拙劣を認めて一部編成替をなしたるほか原案を妥當と認むと報告すれば讀會を省略して委員長報告通り可決確定した、最後に

日程第五號 追加豫算の件

卽ち中央卸賣市場の獎勵金支出に關する案を議題に供し、森川委員長より數字上並に趣旨において原案で可なりと認めた旨報告して、これまた讀會を省略し原案通り可決した、總て高塚、田中、有馬議員等より質疑又は希望開陳ありたるのち立石議員立つて市場問題の既往につき市長をたしなめ將來の善處を希望すれば、小川市長誠意を披瀝してさしも紛糾を續けた市場問題並に滿博赤字問題も茲に解決を告げ零時十分閉會した

ほんこん丸

二十八日午前八時二十分大連港外着の豫定

人事

▲金井清氏（滿鐵哈爾濱事務所長）二十七日午前七時四十分着列車にて來連
▲庵谷忱氏（奉天商工會議所會頭）同上
▲谷正之氏（大使館參事官）二十七日午前九時發のはとにて離連北行
▲渡邊浩氏（關東廳海務局長）新任挨拶のため二十七日市内各方面歷訪
▲江崎重吉氏（大連鐵道事務所長）二十六日午後七時三十分着列車にて歸連

蛇角

◇金融難の餘波は、洗濯會社の醜惡を洗ひ出す。
◇名詮自稱、洗濯會社實は泡沫會社だつた。
◇重役佐治大助君、この前は水產會社、今度は洗濯會社で失敗。
◇唄にいはずや「重役稼業は水商賣で御座る」と。
◇競馬クラブだけに、大内、樋口、宮崎の三君、見事に落馬。
◇本年淨めの雪降る、お蔭で穢れた議會も綺麗になる。
◇雪の戸を開くれば犬の蹤み跡。

女の部屋（50）
林芙美子作　一木弴畫

情火（一一）

笑ひの發作が止ると秋山はハンドバッグを包みごと差し出して云つた。

——御褒美。

包みをあけて見て智子は礑と當惑した。そしてそれを秋山の方に押しやり乍ら

——困りますわ、こんな高價なもの。それに被居るなら手ぶらで被居つて下さる樣につてあれ程云つてますのに……

——怒らないで下さい。でもね、歡心を買ふ下心があつてしてる事ではなしに、このハンドバッグを散歩の時チラと見た瞬間、すぐ貴女があの綠の斜縞のワンピースに赤の幅廣いバンドをしめて、是を持つたら、と思つたもんですから、つい無邪氣に買つて了つたんですよ。

——でも困るわ妾。

——いけませんか。

と秋山は悄れて見せた。

智子は漸くビールの効果を、頸の芯から目の邊りにかけて感じはじめてゐた。眼球が張りつめた樣な緊張感と同時に、頰が火照つて頭の中がもーつとして來て、考へがひどく大雜把になるのを自分でも感じてゐた。

秋山は二本目の瓶を空にして、コップにもう半分位しか殘つてゐなかつた。が、別に睫毛一本異狀を呈した樣にも見えなかつた。

彼は立ち上つてハンドバッグを手にすると、靜かに智子の傍らに寄つて彼女の頰からその右手を引き離し、そつとその中に握らせた。

——ね、今度だけ、いゝでせう？

智子は秋山の金持の息子らしい氣紛れな好意については別に不純な物も感じてゐなかつたが、只色んなものを貰ふ事に僅かな卑下の感慨を味はなければゐられない自分の性格故に拒んだのだつたので

今度は素直に受けとつた。

秋山は洋子が勞働すると云ひ出した話を面白さうに、時々皮肉な調子を交へながら智子に話して聞かした。

だが智子は急に陰鬱に默り込んで聞いてゐた。えゝとかさうとかの合槌すら打たずに。

彼女は、何か下心があつて秋山はこんなことを話し始めたのだらうか、と思つて、時々探る樣な目で彼を見たが、別にそんな模樣もなく、彼は至つて恬淡として洋子のことを皮肉り散らしてゐた。

——あのお轉婆にして其處迄しほらしくなつたのは大進歩ですよ、矢張り戀ですな、戀は人間を造るもんなんだ、戀をして駄目になる人間は結局戀をしなくても駄目なんだ、ね、さうでせう？

——さあ。妾戀の事なんて餘り考へて見なかつたんですわ。

——嫌らはしいと思つてですか？

——いゝえ、只他の事にかまけて……

——それは非常な怠慢ですよ、若い者が戀に就いて一個の意見を持つてゐないなんて。

冗談かと思ふと、彼の眼は異樣な眞面目さに輝いてゐた。

智子は何がなしに、氣壓される樣な氣がして、微かな身慄ひをした。

——少しは考へて見た事もありますけど、すぐ不快になつたり、どうでもいゝ氣になつたりして。

——妾には人と必死の競爭をしたり、根氣よく、どんな辛抱でもして或る人の戀を得るなんて、つきつめた熱情が持てないのですわ。

——それは貴女がね、まだ知らないからなんだ、僕が戀とはどんなものか教へてあげ樣か。

聲は低かつたが或迫的な物が含まれてゐた。秋山は自席からすつくと立ち上つた。

その目の光！……

新宮さまに奉仕する光榮に輝く女性
御保姆　淸原滋子孃

【東京二十七日發國通】新宮樣の御保姆としての榮ある大任を仰せ付けられた淸原滋子孃(二一)は會計檢査官淸原德次郎氏(五三)の長女で今春東京女高師保姆科を卒業した二十四名の中から特に推薦されただけに溫和明朗淑德の近代女性である、因に原籍は福岡市淸水町二十三番地である

"歡聲湧く日本"を米全國に放送
御慶事國際交驩奉祝

【東京二十七日發國通】皇太子殿下御降誕は我日本にとつてこの上もない御慶事として放送局では國際交驩大奉祝放送を計畫、各國にその手配を行ふ筈のところ米國より二十六日朝日本に於ける御慶事放送の提供方を申込んで來たので放送局では渡りに船と大喜び早速承諾、二十八日午前七時から七時半迄約三十分間に亘つて國內と同時に米國NBC局に向け放送する事に決定、二十七日そのテストを行ふ事になつたが、プログラムは「歡聲湧く日本」と題し先づ新交響樂團の君が代に次いで英文ニユース擔當のエドガース氏が「記者の見た歡喜に渦卷く日本の狀況」を放送し續いて新交響樂團の越後獅子拔萃曲等を放送するがNBC局では米全國に中繼する筈で時間もホノルル、サンフランシスコその他ともよく東京中央放送局では非常に力瘤を入れてゐる、尙國際御慶事放送は之を皮切りに歐米各國とそれぞれ行はれる筈である

大連放送局　中繼放送

二十八日午前六時より同六時三十分迄(滿洲時間)東京JOAKにては米國との間に左のプログラムにて國際放送を行ふことは別項の如くであるが、大連放送局でもこれを中繼放送することになつた

一、君が代
二、講演「アメリカ新聞人の見た歡喜に湧く日本」ニユートン・エドガース
三、箏曲「日嗣の御子」今井慶松
四、長唄「越後獅子拔萃曲」日本交響樂團オーケストラ

恩赦期日は明春二月十日か
司法省で鋭意考究中

【東京廿七日發國通】皇太子殿下御降誕に際し恩赦を奏請しては如何との議が政府部內に有力化して來たに鑑み司法省では目下恩赦の種類及びその理由、範圍及び手續公布期日等に就いて鋭意考究を續けつゝあり、小山法相は二十六日も閣議開會前午後一時から約二十分間齋藤首相と會見引續いて恩赦奏請の場合における範圍期日等につき意見を開陳する所あつたが司法部としては恩赦の種類は限定するとしてもこれは特に一部軍罪者に限る事なくなるべくその範圍を廣くして、獄舍の隅々迄も隈なく無邊の鴻恩に浴せしめたいとの意向を有して居りその調査に就いても相當の時日を要するので來る二十九日の御命名式當日迄には間に合はぬものと見られ恩赦が行はれるとしても結局御降誕五十日目に當らせられる明春二月十日皇太子殿下が初めて宮中三殿に謁せられる佳日を期して行はれるものと見られて居る

祝賀旗行列に滿鐵社員參加

十二月二十九日の皇太子殿下御降誕祝賀旗行列には滿鐵も參加することに決定したが滿鐵隊は先頭に工場ブラスバンドを立て各部ごとに部旗を樹て、部員がその下に集まり行進する計畫で總務部より各部に對し成るべく多數參列するやう通告するところがあつた

天津邦人祝賀

【天津二十七日發國通】二十九日の皇太子御命名式當日天津居留民は祝賀のため總出の大假裝、提灯行列を擧行する事となつた、尙天津總領事は當日官規儀禮により帝國政府を代表し日本倶樂部に於て居留民祝賀を受けることゝなつた

泡沫洗濯會社の重役に新疑惑
株の拂込みを脫れるために光永の名義に變更

過般大連地方法院民事部田中判官から繫爭五年振りで破産決定を與へられた大連蒸汽洗濯株式會社に絡まる民事々件は十萬圓詐欺事件で收容中の市內西公園町光永幸吉(四〇)の取調べにより端なくも同社重役數名に絡まる詐欺破産の事實が暴露せんとし成行きを注目されてゐる

卽ち金融業和田一郎の十萬圓詐欺事件に關連し大連署司法係栢菅警部補の召喚取調べを受けた光永幸吉はふとした動機から蒸汽洗濯株式會社の整理內容に言及したことにより遂に同社重役佐治大助、相生由太郎、高岡又一郎、來村琢磨の諸氏は昭和三年頃債權者正隆銀行から破産申請の手續きを執られるや株券拂込みを免れる爲めに株式權利を隱匿せんとの目的の下に自己の持株數百株のうち百株を殘して全部當時同社の整理人たる無資産の光永に讓渡の形式を以つて名義變更を行ひ巧みに脫法的行爲を敢行したといふ奇怪極まる事實を光永の口より栢菅警部補に自白に及んだものである

爾來大連地方法院民事部田中判官は洗濯會社に破産宣告を下すと同時に詐欺破産の有無に關し佐治、來村等の重役を證人喚問し非公開裁判を以て審理を進めつゝあるが重役側では適法手段を以て光永に株式を讓渡したものであると證言して居り目下何れが眞か僞かを解決すべく凡ゆる證據蒐集に努めてゐる

一方光永の口より最初の端緒を得た大連署では無資産の光永に莫大な株式を讓渡したといふ點に多大の疑惑を向け、光永の自供を根據として司法警察官獨自の立場より徹底搜査を續けるに態度決定し近く同警部補は田中判官と打合せのうへ搜査方針を確立する模樣であるが、疑惑の人物が大連財界の一流人物だけに事件の進展を注目されてゐる

少女方の人氣者

誰でも一目ビックリ！とても美しい舞踊人形『汐汲』と、遊戲カードの二大附録つきの少女倶樂部は素晴しい大賣行である。

特務部主催で貴志氏追悼會

【新京二十六日發國通】故關東軍顧問貴志彌次郎氏が關釜連絡船から投身謎の自殺を遂げて以來特務部では氏の生前の功績並に人格を想ひ何等かの方法で敬哀の意を表したいと考へてゐたが來る二十八日が二七日に相當するので關東軍特務部主催となつて同日午後四時新京曹洞宗大正寺で故人の追悼會を催すことゝなつた

尙故人が死の直前認めた沼田、東福兩氏に宛てた遺書は追悼會に先立ち兩氏の手で發表される筈だがこれで死の原因が明かになるものと見られてゐる

東邊道を狙ふ匪賊團邀擊
省境警戒線で交戰

【奉天特電二十七日發】東邊道奉吉省境附近において最近再び蠢動し初めた匪賊團は過般の討伐で吉林省內に遁入してゐたが、漸次東邊道內に南下しつゝあり、これを邀擊せんと省境一帶には嚴重なる警戒網が布かれてある、この警戒網において各所で激戰が演ぜられ去る二十五日も金川縣南部において約四百名より成る紅軍が部落を襲擊し放火、掠奪中急報により日本軍並に警察隊出動し二時間半に亘つて激戰の後これを北方に擊退したがこの戰鬪において日本軍一名、警察隊三名戰死者を出したが近く輝南縣下に蟠居中の王鳳閣匪團の大掃蕩を行ふ筈である

自供と證言の喰ひ違ひが問題
管財人長尾辯護士語る

破産宣告を受けた大連蒸汽洗濯株式會社の管財人長尾辯護士は重役數氏に絡まる詐欺破産被疑事件に就き語る

光永幸吉の大連署に於ける自供に依ると明かに佐治重役外數氏が讓渡の形式で名義を變更の依賴を受けたものであるといふことになつてゐるが重役諸氏の地方法院田中判官に對する證言は適法に讓渡したといふことである、詐欺か然からざるかはこの一點によつて岐れるところで非常な重要な點であり法院側では愼重取調中であるから只今何んとも申上げられない、しかし僕の觀測では無資産の光永に對し何故に何千株といふ莫大な株式を讓渡したかと多大の疑問を持つてゐる、輕々には云はれないが萬一光永の警察における自供が眞なりとせば重役諸氏は民事上株式拂込みによつて會社清算を強制されるであらうし一方刑事上の責任を負はされることにならう、また法廷で宣誓のうへ證言した者は僞證罪といふ責任も負ふことになるので法院では事件の審理に當り愼重な態度を以て臨んでゐるやうです

正隆銀行と和解成立　一先づ解決

破産宣告を受けた大連蒸汽洗濯株式會社(資本金五十萬圓拂込二十五萬圓)では齋藤辯護士を代理として債權者正隆銀行との間に和解交渉中であつたが、二十七日午前左の如き條件により和解成立し正隆側代理人石山辯護士は破産申請撤除の手續を執つた

卽ち同社創立當初大正九年正隆から一萬九千圓を借受けたが、今日では利子を加算し四萬餘圓に達し遂に法廷に持ち出された譯であるが、双方和解交渉の結果右の元利四萬餘圓の債權に對し正隆側で一萬一千五百圓に讓歩し手打ちとなつたものである 右に就き債務者側代理人齋藤辯護士は語る

圓滿和解が成立した以上この事件が改めて獨立した刑事問題と化するやうなことはあるまい、殊に重役側の行爲は何人にも讓渡出來る株式を他人に讓渡したといふに止まり數年前に起つた事件を今更に刑事問題化するといふことは法の精神でもないと思ふ

護送されて來た除隊兵に人情美談の花咲く
同情さる四名の罪狀

御用納めを明日に控へた法院に、奧地からの押送犯人を繞つて巡査看守並びに辯護士の麗しい人情美話が傳へられてゐる、宮城縣登米郡南方村生れ後藤昇(二九)宮城縣桃生郡中津山村生れ小山敏雄(二四)山口縣阿武郡宇田郷村生れ得永敬次(二四)滋賀縣坂田郡息郷村生れ岩崎新吉(二六)の四名は何れも滿洲事變に參加した名譽の除隊兵であるが

無事除隊後も尙熱河省に入つて朝陽の土木建築業岡組に入社して活躍してゐたが、附近部落に銃器を隱匿する滿人のゐることを知り士民の匪賊化を防ぐ目的を以て該滿人方に赴き銃器を奪ひこれを監禁した處、はからずも朝陽警察署の手に強盜不法逮捕監禁なる罪名の下に逮捕され同署で豫審を終結の上同署松本部長以下巡査四名に護送されて二十七日午前中地方法院に送られて來たものである

名譽の除隊兵にして、而も士民の匪賊化を慮つて適當の處置と考へてとつた行爲が我が身を鐵窓に繫ぐことゝなつた四名に對し松本部長以下押送巡査を始め法院詰藤原、塚田兩巡査、山田監守長も大いに同情して、各々持合せの金を出し合せて壽司を一皿買ひ求め被告四名と松本部長等の別れの食事をとつたが、圖らずも藤原巡査より右の由を聞いた齋藤辯護士は直に右四名に會見、一切の事情を聞いた上よし俺が引受けてやらう、金なんか無くても心配するなと義俠に富んだ同辯護士の一言に四名の被告は聲をあげて泣き出し感謝し押送の松本部長等も淚を浮べて四名の後事を依賴する等、法院巡査詰所は麗しい人情の感激にしばし聲もない程であつた

旅大に雪
霽れたら氣溫低下

十時過ぎから降り出した雪は無風狀態の空を灰色に染めて何時やむともなく降り續き師走とクリスマス氣分をしみじみと味はせてゐるが、若草山觀測所では二十七日は雪に暮れ、二十八日に入つてから降り止むであらうと語つてゐる、現在雪の降つてゐるのは大連、旅順を始め芝罘、天津方面で奉天方面は曇り、北滿は晴れて、漸次雪は北に延びて行きつゝあるが、降雪地方の溫度は一般に高い、右天候の變動を來した理由は二十六日北滿方面にあつた七七四ミリの高氣壓が漸次南東に移動して朝鮮、日本海方面に廣がり、これに對して山東角に小低氣壓が發生、又蒙古に七六四ミリの低氣壓が發生して天候の變調を來し、山東方面も雨となつてゐたものが大連に延びて雪となつたものである なほ雪は本日中降り續くが風は加はれず、明日晴れた後は相當氣溫は低下する模樣である

滿鐵カレンダー

滿鐵では例年の如く關係筋に配布する昭和九年度カレンダー二萬五千枚を印刷したが本年のカレンダーの特色は從來の體裁を廢して實質本位とし一見滿洲對日本の經濟關係を概括的に察知出來る諸統計をカレンダーに附してゐることで なほまた本年は滿鐵ニユーヨーク事務所および在外各大公使館に依賴して世界各國にこのカレンダーを配布することになつた

御下賜金拜受

社會事業に對する功勞を思召され御內帑金三千圓御下賜の恩命に浴した宏濟善堂經營者張本政氏は二十六日御影池民政署長に招ばれて赴旅、午後零時半、日下內務局長より傳達された

街の暮歳るれ暮に雪

脅迫狂の投書者
東京で檢擧

【東京二十七日發國通】昭和五年ロンドン條約締結以來顯官名士數百にあてた脅迫的投書者は警視廳總動員の檢擧をも數年間免れてゐたが二十五日未明遂に本鄕某藥局の山根強一(四〇)を逮捕取調べの結果本人の自白により事件明瞭となつた

主人の貯金を騙取して遊ぶ

【新京特電廿七日發】市內八島通四〇石川洋行店員石井稔(二〇)は廿三日外出したまゝ歸宅せず不審を抱いた主人石川良房氏が取調べたところ同氏の貯金通帳が紛失してゐるので驚いて二十六日朝新京署に屆け出でた 新京署では直に手配し彼の行きつけの市內カフエーを虱潰しに搜査したところ二十七日午前一時頃カフエーゴンドラで飲食中の犯人を逮捕取調べの結果彼は廿三日主人の貯金通帳を窃取印鑑を僞造して三百七十圓を受取り二十四、五、六日の三日間に亘り市內ゴンドラその他九軒のカフエーを飲み廻り三百五十圓を使ひ果したことを自白した

御命名式當日　大連醫院休業

大連醫院及び各分院では二十九日は皇太子殿下御命名式につき謹んで臨時休業することゝなつた但し重症患者は平常通り診察を行ふ

新年の滿洲館

滿鐵重役團は村上、山西兩理事を除き全部上京中で最初の豫定では十二月二十五日ころ八田副總裁が離京歸連の途につき、元旦は副總裁が總裁代理として擧式その他一切の行事を指揮する筈であつたがその後東京の模樣は副總裁の離京を許さぬものゝごとく、この調子では年內に歸任せぬ事が明かとなつた、よつて明年元旦、滿洲館における賀辭交換會には村上理事が總裁代理として社內外の賀客に接することになつた

稅務吏が暴行

二十八日夜十時三十分頃某紙記者伊澤吉平氏(假名)が連鎖街京極通りを通行中放歌橫行して來た稅務吏隼頭勤務の國岡處夫外三名が突き當つて來、それをきつかけに口論を始めたが、三人は有無なく毆りとばし何れかへ姿を晦ましたが、伊澤氏は顔面その他數ケ所の傷に手當をすると共に二十七日小崗子署へ告訴狀を提出した

銀號に強盜團

【奉天特電二十七日發】二十六日午後二時三十分頃奉天大西關阜農銀號に三人組の拳銃強盜團侵入し金の延べ棒二百五十匁その他貴金屬約五千圓を強奪逃走したが右犯人中一名は日本人らしく日滿當局では目下嚴探中

青年會Xマス

大連敷島町基督教青年會では二十七日午後六時からクリスマス祝會を開くが劇や舞踊、ハーモニカ吹奏、琴曲演奏等の催物があり、一般の來會を歡迎すると

天氣予報　二十八日

南東の風雪　後天氣よくなる

各地溫度(二十七日午前十一時)

大連	零度	奉天	零下一
旅順	一	新京	零下五
營口	零下一	新義州	零下一

今日の小洋相場(十一時半)　金百圓に付百二十一圓八十錢

善鬼惡鬼 (300)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

血は血を招く(二)

二人とも、明方の波に呑まれて一度は水中に隱れたが、丁度葭の茂みの中に、人目を忍ぶやうにして、もやつてあつた小舟が一艘その苫の中から、若い男が、もの音に驚いて、こつそり顏を出して波音のするあたりを眺めた。

さたんに、五郎兵衛がまづ、全身に浴びた波をはらつて、むつくり起きなほつた。つゞいて松原が、しかし、それはもう息も絶え果てたむくろのやうになつて、砂濱へ打上げられたのだ。

「おや、こいつあ、なかなかいぞ」

苫舟の若者が小首をひねつて、のつそり現れた。手拭で顏を深々と包んでゐるが、即ち長吉であつた。

耳に口をつけて呼んだ。

「何だ、長吉か。おぬしどうしてこんなところにゐたんだ」

五郎兵衛が、元氣づくと共に呆氣にとられてゐる。

「先生こそ、どうなすつたんで」

「待て待て、松原を助けなければならない。あいつ、介抱してやれ」

五郎兵衛は、濡れた着物をぬいで苫舟の中にもぐり込んだ。

「ダメです」

稍しばらく松原源八の介抱につとめてゐた長吉が、がつかりして苫の中をのぞいた。

「ダメか」

「はい、すつかり冷たくなつてゐます。おまけに、落ちた拍子に、何かへあたまをぶつつけたと見えて——」

「ハチが割れたか」

「へい、兩眼ともに飛び出して、まるで柘榴のやうです」

「うむ。可哀さうに、東北第一、据ゑもの斬の名人にしちや、死場所がわるかつたな」

苫をかゝげて、再び濱へ立つた五郎兵衛は長吉の襲であらう、裸身をすつぽり包んで、襲の下から脚をにょつきり出してゐる。

「約束だ。葬つてやらう」

砂濱へ寢かしてある松原源八のそばへ立つた時、

「先生、へんな舟が漕ぎよせます」

「追手ぢやありませんか」

「うむさうかも知れぬ」

沖をまはつてゐたらしい二艘の舟が、こつちを目ざして、近々と漕ぎよせる。

「たしかにさうだ。あの漕ぎつぷりは、先生の姿を見つけておして來るやうでござんす」

「よし、こゝまで來て甚だ殺生だが、又一いくさやつつけるかな」

濱邊に力足を踏んだが、夜をこめての疲れに、さすがの五郎兵衛もひよろひよろしてゐる。

「ダメですよ先生、そんな風ぢやどうにもなられえ、苫の中へお隱れなせえまし、私が腕によりをかけて、逃げのびて見せます」

長吉が舟を葭の中へ踏込んで、五郎兵衛も、松原[?]しはじめる。源八の死骸を舟へ抱へ込んで、苫の中へ身をかくした。

が、苫舟が海へ泛び切れない間に、もう二艘の舟は岸近く迫つた。

「おうい、おうい」

しきりに呼んでゐる。

「へん、おういおういたつて、待つてなんぞゐられるものか」

長吉は、懸命に舟を海へおろし[た。]

どうやらかうやら小舟が海へ泛んだ時、向ふの舟から、さつと投げかけた繩、ブーンと空にうなつてこつちの舟の錨づなへからんだ。

すぐにえいやえいやと引よせる。長吉は、それを引ばづさうさしてあせつたが、されない。

「間ぬけめ、拙者が引はなしてやる」

片手なぐりに大刀をふりあげて錨づなを切らうとした五郎兵衛の刀がふりおろされる途端に、又一つ、次の繩がとんで來て五郎兵衛の腕にまきついた。

その儘、ぐいぐいと引よせられる。

大連映畫街 新春映畫 (四) 日活館

正月映畫の番組編成を懸賞募集してファンの興味を煽つた日活館の新春映畫「キング・コング」と「丹下左膳」を中心に第四週まで左の如くで第五週は時代劇に「鼠小僧次郎吉完結篇」のみ確定し現代劇は未定で或は混合プロとなるかも知れぬと

▲第一週 千惠藏映畫「三日月笹穗切り」夏川靜江主演「炬火田園篇」

▲第二週 日活トーキー「丹下左膳」鈴木傳明主演「蒼眸黑眸」滿鐵映畫「前線」

▲第三週 日活トーキー「金色夜叉」千惠藏映畫「渡鳥木曾土產」

▲第四週 RKO特作品「キングコング」大河內傳次郎主演映畫「鼠小僧次郎吉中篇」

尚懸賞應募ハガキは四千枚を突破したが、元旦の新聞紙上日活館廣告欄で當選者の氏名を發表すると

うわさ話

正月映畫の試寫が毎日つゞく、既に試寫が濟んだ映畫だけでも「三日月笹穗切り」「ビック・ケーヂ」「沈丁花」「丹下左膳」で今夜は「グランドホテル」▲「三日月笹穗切り」は華やかなチャンバラーので颯爽たる千惠藏の姿が正月のお客に喜ばれやうし▲「ビック・ケーヂ」は米國一の猛獸使ひがライオン二十頭と虎二十頭を使ひこなして猛獸使ひのスリルで戰慄的亢奮を與へ、これまた正月興行に適はしい洋畫▲「沈丁花」は蒲田の顏見世映畫で素晴らしいキャストが物をいふ野村芳亭一流の豪華版であり▲「丹下左膳」は伊藤大輔と大河內傳次郎の名コムビがトーキーになつて大岡政談以來の丹下左膳が登場してファンの興味を煽り立てゝゐる

◇◇三日月笹穗切り◇◇ 奸臣はびこる三日月城に槍の權三が乘込んで正義のため逆臣をやつつけるさいふお正月映畫らしい千惠藏のチャンバラで酹受けを狙つた稻垣浩監督作品(日活館正月映畫)

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

發行所　大連市東公園町卅一番地　株式會社 滿洲日報社　振替口座大連六〇番

皇太子殿下御生誕
御披露の御親書
各國皇帝及び元首に御發送

【東京二十六日發國通】天皇陛下は皇太子殿下御生誕を各國皇帝及び各元首に御披露の爲め御通知遊ばされる事となり宮內省式部職で右形式と樣式を研究中で御披露の御親書御發送は明治以來之が初めてゞ御親書は邦語を以て認められ先づ邦語の御親書の御裁可を仰ぎ特に佛蘭西語を附する筈で邦語の分は式部職囑託平田宇太郞氏が認め佛譯は同囑託山口彥房氏がされる、發送國は交際深き國さし選定中で外務省を經て各國大使より各元首に捧呈の筈

賀表
＝貴衆兩院より捧呈

【東京二十六日發國通】二十六日の貴衆兩院に於て決議した皇太子殿下御生誕に對する賀表は左の如し

貴族院賀表

貴族院議長臣近衞文麿誠歡誠喜頓首頓首　親王御降誕あらせらる皇統窮りなく國礎益々固し　臣文麿恐悅の至に堪へす謹て上奏奉賀す

衆議院賀表

衆議院議長秋田清誠歡誠喜頓首頓首　茲に親王殿下御誕生あらせられ皇祚順に應し國礎愈固し　臣等奉賀の至りに堪へす謹て奉祝す

武藤家
襲爵辭退

【東京二十六日發國通】新興滿洲の地に親さして育ての親さして慕はれ遂に同地に歿した故武藤元帥は嫌て華族論の主張者であつたがその遺志により武藤家は襲爵せざる事となり二十六日宮內省よりその旨發表された

小村侯近く襲爵

【東京二十六日發國通】昭和五年小村欣一侯逝去以來繼嗣なく襲爵期限の滿三ケ年も迫つた此の程選定家督相續人に令弟捷治氏が決定、近く襲爵仰せ付けられる筈である

奉祝旗行列

【東京發】萬世一系の皇祚を踐ませ給ふべき皇長男子殿下御誕生に全國民擧げて奉祝氣分に醉つてゐるが都下全高等女學校並に各女子專門學校の代表者總勢三萬が出動して赤き血に燃える若き女學生團の奉祝大旗行列が二十四日午前十時より行はれた【寫眞は宮城二重橋前の奉祝萬歲】

內政會議の產物
"農家負擔調查會"生る
廿六日定例閣議に附議決定

【東京二十六日發國通】內政會議で農家負擔輕減のために調查機關を設置する事に決定堀切輸長、黑崎法制局長官の手許で組織につき研究中だつたが成案を得二十六日の定例閣議に左程承認を求めた

名稱　農家負擔調查會

會長　齋藤首相

委員　堀切輸長、黑崎長官、內務大藏、文部、農林、商工(拓務は未定)關係五省次官、局長その他臨時委員の規定を設け必要に應じ民間その他より任命する事を得

幹事　橫溝內閣書記官、關係省課長

右は官制によらず閣議決定を以て設置し初顏合せは來春早々の豫定なほ大藏省の稅制改正準備委員會との連絡その他については目下愼重に考慮してゐる

=定例閣議=【東京二十六日發國通】本年納めの二十六日の定例閣議は午前中貴族院において第六十五議會開院式擧行の關係で午後一時半より開會齋藤首相以下全閣僚出席先づ高橋藏相より明年度特別會計豫算の查定內容につき來年度遞信省所管の事業を特別會計に移す事となつた旨を說明し正式にこれを審議決定し次いで齋藤首相より前後八回に亘つて開かれた內政會議につき外廓的な報告があり更に後藤農相より二十二日の內政會議にかてなしたる農村對策即ち

一、農村精神作興二、農村協同組織の徹底三、農家負擔輕減四、需要肥料の統制五、蠶系對策

以上五項目に關する申合せの內容を詳細說明承認を求め尙一般政務に就いても協議するが本年の定例閣議は本日を以て最終とし緊急重要問題の發生せざる限り年內は閣議を開かない豫定である

閣議決定事項【東京二十六日發國通】

一、市街地建築物法施行令中改正の件

一、樺太拓殖調查委員會廢止の件

一、人事

任京都帝大教授　宮本英脩

神戶商業大學敎授　齋藤常三郞

任京都帝大教授

關東廳豫算
總額二千三百萬圓

【東京特電二十六日發】大藏省の查定を終り二十六日の閣議で決定した關東廳九年度豫算は二十六日拓務省から發表されたがそれによれば

經常部	一六、〇二五、三五五圓
臨時部	六、八八五、七〇三圓
合計	二二、九一一、〇五八圓

前年に比し總額三、〇一三、八五六圓減少、なほ新規事業費の主なるものは左の通り

滿洲事變に關する經費　三、三三七、三一七圓

滿鐵會社業務監督機關整備に要する經費　三五、〇〇〇圓

水利水源調查に要する經費の增加　七〇、〇〇〇圓

棉作指導監督に要する經費　五、一三六圓

鯖、鰆流網漁業試驗に關する經費の增加　六、九〇六圓

地方費補助に要する經費　一、二〇〇、〇〇〇圓

阿片患者救療所設置に要する經費　二五、九三一圓

滿洲國行小包通關に關する經費　一四八、五二二圓

警察官吏派出所新設に要する經費　九二、五七三圓

思想に關する犯罪搜查の經費增加　八、六六四圓

土木營繕費一、〇五九、三〇三圓

豫算委員顏觸れ
政友四十一名、民政十七名

【東京二十七日發國通】二十七日本會議で決定した豫算委員顏觸れ左の如し

政友會　前田米藏、樋口典常、田子一民、上田孝吉、中井一夫、宮崎一、本田義成、安藤正純、河野一郎、長島隆二、船田中、靑木精一、八田宗吉、大石倫治、西方利馬、兼田秀雄、林路一、平野桑四郞、武田德三郞、鈴木義隆、靑山憲三、倉元要一、瀨川嘉助、加藤久米四郞、平井信四郞、鷲野米太郞、松山常次郞、陸山貞吉、難波清人、森田福市、西村茂生、宮脇長吉、大本貞太郞、野田俊作、金光庸夫、三善信房、向井倭雄、寺田市正、大口喜六、砂田重政、內田信也計四十一名

民政黨　中島彌團次、高木正年、三宅磐、土屋清三郞、佐藤與一、櫻井兵五郞、中村三之丞、平野光雄、一松定吉、高田耘平、田中眞、小川鄉太郞、勝正憲、池田秀雄、工藤鐵男、坂東幸太郞、矢野庄太郞、計十七名

國民同盟　小山谷藏、中村繼男、風見章、栗原彥三郞計四名

第一控室　朴春琴、計一名

衆議院提出案

【東京二十六日發國通】本日議員よりの衆議院提出案件左の通り

一、五大都市に特別市制實施に關する法律案、中井一夫君以下六名提出

一、日本精神作興に關する建議案荒川五郞君提出

情報部組織改革
分科規定改正案成る

【東京二十六日發國通】外務省天羽情報部長は就任以來現在の情報部組織の改革案の作成に努めつゝあつたところ今回漸く出來上つた即ち右に依れば從來第一課をアジア、第二課を歐米關係としてゐたが分科規定を左の如く改正する事になつたものである

第一課　新聞通信ラジオ放送等に關する事項

第二課　新聞通信以外に關する情報內外雜誌パンフレット書籍の取扱一切の資料寄稿の斡旋、外國に於ける講演寫眞フイルムに依る外國啓發情報の事務をなす

第三課　現在の庶務に加ふるに國內に於ける外交知識の普及輿論指導をなす

北支那協會

【東京二十六日發國通】北支の經濟的特異性に鑑み日支通商圓滑を期する北支那協會は二十六日工業俱樂部に創立式を行つた芳澤前外相を始め陸海軍外務大藏各省及び實業界の有志三十餘名出席趣意書申合せ等を可決芳澤會長以下執行委員九名を選任した

蘇の親米態度
報告のため歸國する米大使と
スターリン氏代表

【東京特電二十六日發】モスクワ來電によると、アメリカの初代駐蘇大使ウイリアム・ブリット氏は兩國正式外交關係の地均しも一段落ついたのでその經過を大統領に報告するため一先づ歸國の途についたが、ソウエート執行委員長スターリン氏は十九日クレムリン宮殿に同大使の送別會を開き、ルーズベルト大統領に對する信愛と尊敬の意の傳達方を懇請したと傳へられ、その會談內容については一切秘密に附されてゐる、外國使臣がスターリン氏と會見したのは同大使を以て嚆矢とし、ソウエート政府のかゝる態度は米蘇國交の將來を卜する極めて注目すべき點であるといはれてゐる

貴族院本會議

【東京二十七日發國通】年內納めの貴族院本會議は午前十時開會、先づ近衞議長より二十六日參內天皇陛下に拜謁仰付けられ奉答文を捧呈したるに陛下より優渥なる勅語を賜りたる旨報告、全員起立謹聽之を捧讀したる後德川前議長に對する感謝決議をなし次いで慣例に依り全院委員長の選擧を行ひ投票總數三百票中二百七票の多數を得て德川圀順公當選、常任委員の選擧は明春休會明け之を行ふこととに決定し十一時十分散會之にて年內の議事を終り休會となる

駐米ソ聯大使
赴任

【モスクワ二十六日發國通】ソ聯の駐米初代大使に任命されたトロヤノフスキー氏は二十六日歐洲經由ワシントンへ向つた

土井權大代議士

【東京二十六日發國通】政友會代議士土井權大氏は黨內廓清運動の犧牲となつて離黨を決意した鈴木月氏と同じ意味にて離黨を決意し二十六日山口幹事長に離黨屆を提出し本部幹事の有馬淺雄氏も同じ理由で幹事を辭任した

于學忠氏赴平
軍事分會出席

【北平二十七日發國通】河北省主席于學忠氏は二十六日午後六時天津より來平したが、左の如く語る

今次の來平は軍事分會出席のためで天津の豫定である、山海關接收問題については先般天津において我機關と陶尙銘との間に交涉され相當の結果を見、接收の前途は既に問題はない、但し時期は尙未定である

なほ于學忠氏は東北將領と學良歸國歡迎について打合せの答で、何應欽氏並に于學忠氏は王樹常氏を代表として來月六日上海に赴かしめる豫定である

次の夕刊小說
生活の虹。
菊池寬
志村立美畫伯繪

作者のことば　滿洲の新聞紙にかくのは、これが最初である。しかし地方の新聞紙だからと云つて、いゝ加減な作品は書かないつもりである。私は全力を盡くして書くつもりでゐる。**現在の混亂せる社會狀態に於て、ブルジヨアの靑年子女は、どこに生活の虹を求めてゐるか、**また貧しき家の子女はどこに生活の虹を求めてゐるか、その各々の虹が皮肉に中空に交錯するところを描いて見たいと思つてゐる。

文壇の大御所菊池寬氏は、從來東京、大阪以外の新聞に長篇小說を執筆されたことがなかつたのであります、然るに今度我社の熱誠に動かされて、始めて筆を執ることを快諾せられました、卽ち**昭和九年一月元旦より本紙上に長篇小說「生活の虹」を掲載**されることゝなりました菊池氏の絢爛多彩なる筆致は既に定評あり、殊に脈々たる時代の動きを巧みに捉へてこれを縱橫に批判し解剖して餘すところなきは正しくこの作者の獨擅場であります、特にこの新作品に見逃すべからざる點は、從來ブルジヨアの生活を描き盡した作者が、こゝに視野を轉じて貧しき生活への描寫に手を染めたことで、必ずや一世を驚かす大傑作が生れ出ることを信じます。作者は今や素晴らしい意氣込みで想を構へ筆を練つてゐられます、果して如何なる人生が活寫されるか――は、暫く「作者の言葉」に依つて御想像下さい。挿繪は菊池氏の作品に馴染深き新進の志村立美氏で、明朗華麗なる筆觸は文字通り錦上華を添へることでありませう。

舊東北軍の將領
學良の歸國を歡迎
北支首腦に擁立畫策

【奉天特電二十七日發】去る二十三日上海において張學良歸國の歡迎委員會が成立し目下歡迎準備を進めてゐるが高紀毅、富雙英等の要人達も廿四日天津經由上海に赴いた、目下上海に學良出迎へのため北支方面より集まつた要人達は百名以上に上り同地佛租界に入つて學良歸國後における舊東北軍の今後の對策について寄々協議を行つてゐる、北支那における萬福麟王以哲、王樹常の舊東北要人も二十五日萬福麟邸に集合し協議したが右協議內容について探聞したところによると舊東北軍の團結をはかり中央に對して學良を北上せしめ舊東北軍の統帥に當らしむるやう請願することを決議せるもの、如く學良の歸國切迫さともに舊東北軍の要人連の策動が最近著るしく目立つて來た

中國勞働國民黨
閻錫山氏の反蔣運動

【奉天特電二十七日發】當地某所に達した情報によると山西にあつて機をうかゞつてゐた閻錫山氏は福建政府の成立とともに最近太原に中國勞働國民黨なるものを組織し馮玉祥、韓復榘氏等と連絡して反蔣、打倒汪精衞の旗幟を掲げて舊東北軍閥、學生團、工人團體その他一般民衆を懷柔して大いに反蔣の氣勢をあげてゐるが閻氏の今回の反蔣積極運動開始は各方面で相當注目されてゐる

福州爆擊續行

【上海特電二十六日發】福州來電によれば、二十六日午後中央軍の飛行機が又も福州上空に飛來し、城內の福建政府の建物をめがけて爆擊をなし更に日本人その他各國民の居留地たる南臺方面にも數個の[illegible]を投じた、福州城內は大混亂に陷り李濟琛、陳銘樞、蔣光鼐等の要人は皆山の手方面に避難し政府はがら空の狀態である

延平、古田の線で
中央軍積極戰備
開戰愈よ目睫に迫る

【上海二十七日發國通】連日空爆を敢行して福建軍の後方攪亂に努めた中央軍は軍の配備漸くなつたので積極的行動を起すに決し、先づ二十五日第五十六師劉和鼎軍に對し、延平、古田の線に向け進擊開始を命じた、同地方には福建第一軍沈光漢、譚啟秀及び第五軍第五次集結を行ひ開戰も目睫に迫つた、劉和鼎軍の後續部隊さして前

中央軍劉部隊
延平占領

【浦城二十五日發國通】中央軍側消息によると中央軍先鋒劉和鼎軍は二十四日延平を占領したと傳へらるゝが、眞僞不明である

【南京二十七日發國通】南京政府軍當局は、劉和鼎は二十五日延平を占領したと發表した、延平は福州を距る百支里の地點にして汽船により七、八時間陸路一日行程である

動、司令部指揮下の第六師、第八師獨立第七、第四旅は浦城、光澤、玉山に集結を終り進擊に備へてゐる

劉桂堂の
自由行動

【天津二十七日發國通】劉桂堂は屢々軍事分會に日本軍飛行機が爆擊し日本軍が關內侵入したなどと虛構の報告をなしつゝあつたが、右は地盤獲得のための宣傳で、遂に赤城より西南方に自由行動を開始した、察哈爾民政廳長秦德純はこの旨宋哲元に報告對策協議中である

關東廳辭令
(二十六日附)

關東廳では二十六日左の如く辭令及定時昇級を發表した

陸叙高等官一等(各通)　關東廳技師　井上正一

同　關東廳事務官　米內山震作

同　旅順工科大學教授　野田淸一郞

同　長谷川熊彥

陸叙高等官三等(各通)　旅順工科大學豫科教授　大場周三

同　關東廳海務局技師　江原幹三

陸叙高等官四等(各通)　關東州公立實業學校長　福島敏之助

陸叙高等官五等　旅順高等公學校教諭　倉本義眞

同　中村鐵一

同　富山民藏

關東州公立高等女學校教諭　大橋貞一

關東廳高等女學校教諭　米重常一

陸叙高等官六等(各通)　旅順工科大學助教授　有近彌榮

三級俸下賜　關東廳中學校長　今井順吉

五級俸下賜　關東廳事務官　水谷秀雄

三級俸下賜　關東廳事務官　森本勝巳

四級俸下賜　關東廳長官秘書官　驛原時三

三級俸下賜　關東廳技師　臼井健三

五級俸下賜　旅順工科大學豫科教授　西川武一

同　大場周三

六級俸下賜(各通)　關東廳高等女學校教諭　前田政治郞

五級俸下賜　關東州公立高等女學校長　細萱庫三

六級俸下賜　關東廳技師　靑木雛

七級俸下賜　旅順工大助教授　淺野友一

六級俸下賜　關東廳法院檢察官　高井靡太郞

七級俸下賜　關東廳法院判官　高木文朗

七級俸下賜　關東廳土木技師　中里末雄

六級俸下賜　關東廳醫院醫官　森脇憲治

七級俸下賜(各通)　關東廳事務官　山中德二

同　大和田彌一

八級俸下賜(各通)　關東廳產業主事　島大四郞

關東廳土木技師　大槻諄

七級俸下賜(各通)　關東廳事務官　山口條太郞

九級俸下賜　關東廳事務官　金井淸治

十級俸下賜　關東廳警視　前田信二

同　久下沼英

六級俸下賜(各通)　旅順工科大學助教授　新津

關東廳遞信副事務官　星野幸一

十級俸下賜　關東廳理事官　細川淸

九級俸下賜　關東廳稅務吏　町原重名

任關東廳屬　關東廳翻譯生兼關東廳警部　石橋美之介

免本官專任關東廳警部　蛯川久太郞

任關東廳稅務吏　藤田誠一

任關東廳小學校訓導　滿井淸治

依願免本官　關東廳屬　岩澤松四郞

任關東廳遞信書記　遞信局　老田弘良

社說

國內刷新運動の新傾向

近時我國に於ける一般社會狀態を概觀するに、政界を始め經濟界、學術界の各方面を通じて澎湃として或る新氣運が勃興しつゝあるを知る。この氣運の芽生えは、事と處とに依つてその形態を異にするが、從來の傳統的模倣主義を排して淸新の天地を開拓せんとする點に於て一致する。略言すれば、生々革淸の精神だ。彼の滿洲問題を契機として政治外交上に一大轉向を促し、更にその經過に依る對外貿易關係、並に新方面への通商的進路に順應する爲め工業的活動など、一として這般の消息を語らざるものはない。

◇

凡そ革新時の一般狀態を通覽するに、その發端は常に現狀打開の破壞的傾向を多分に帶びて居る。而してこの破壞氣分の起因は、概ね人心が、沈滯せる現狀に滿足しない爲で、その間最も戒愼すべきはこの新銳の氣を正當に伸びさすことだ。數年前天下を洶惑させた所謂思想問題の如き、その傾向は外來感化に[illegible]した青年の妄動で、之をその放流に委せんか、遂に所謂極端なテロ時代を激成させずには措かない有樣だつた。併しさうした新傾向を濃化させた遠因を審に考察すれば、それは各界を通じて釀成されて居た痼疾に外ならぬ。それが青年の英氣伸張を阻止して居たのだ。

◇

その證據には、同じ思想問題にしても、左傾は左傾、右傾は右傾と、外形こそ異にすれ、その放漫に任せた時の恐怖現象に就いては甚だしい懸隔はない。現狀に不平な動機はその揆を一にして居た。試みに思へ、そのすべては、政黨の腐敗に對し、資本家の專橫に對し、學閥の固陋に對し、農村の疲壓に對する、伸びんと欲して伸ぶる能はざる鬱屈の餘憤であつた。而してこの餘憤の釀成された原因に就ては、最近續々社會に頻出する政黨、資本、學閥諸外の自己破綻に想到すべきだ。

◇

所謂危險思想問題發生の當初に於ては、その間勿論徒らに亂を好んで妄動した分子もあつたが、全體からいへば、社會相の總てが不平な喚叫、感情の橫溢するがまゝに抗爭をこれ事させんとする狀態につた。然るに一朝滿洲の國際的利害に關する問題の勃發するに及んで、總體的餘憤は一にその方面に集中され、爲に內訌的危險の莽發傾向に大なる轉機を與へた。併しこの緩和力は直に國內の各界に存在する積弊の刷新氣分を中止させ得ない。唯だそれを抽象的から實際問題に、感情的から合理觀念に移しただけだ。換言すれば國體を無視し、歷史を否定し、民族固有の根本精神を顧みないやうな妄想からは目覺めたが、これ等の本心に立還つての革新熱は合理的に熾烈を加へて來た。

◇

かうした自覺の下に張られた戰線の前には、總ての舊弊保守の存在物は、自己解消を餘儀なくされずには置かない。直言すれば嘗て濁流の如く洶湧とした思想問題は、その標榜方[illegible]

味に於て面目を一洗したが、その原因たる積弊に對する青年不平の氣は、今尙依然として阻止し難き尖銳さを有して殘存する。曾て佛國革命後に勃興した反動保守の氣運は革命が極端に押進めた自由思想の放埒を幾分矯正はしたが、而も滔々たる大勢を、革命前の國際沈滯の舊觀に引戻し難かつたのと同樣だ。今や國民の怨府となつた既成政黨は、この際翕然として國家の新氣運に適應した組織を備へ、資本家亦その舊時の壟斷から公益精神に目覺め、學術その他の諸方面に釀成されて居た閥族も同じく積年の保守主義から解放さるべきだ。要約すれば近代各界の共通現象たる、人心鬱屈を[illegible]するにある。所謂新しい酒が舊い革嚢に盛り難くなつたのが、歐洲大戰後の國際間に發生した勢ひであり、又均しく各國內の諸運動を彩る特色である。

"特務"圍んで聽く 苦心・非苦心

錦州・時局座談會開く

土肥原少將再渡滿の感想

【錦州特電二十七日發】錦州記者團は二十六日午後五時より日本亭において土肥原特務機關長並に植山張家口特務機關少佐を迎へ平田〇團長、上野高級副官、矢崎、遠藤兩參謀、青柳中尉出席、その肝煎りにより時局座談會を催した、その席上土肥原特務機關長は再渡滿の感想につき

◇…滿洲は滿洲國建國以來諸政全くその緒につき長足の進步を來してゐる、著しく目立つのは治安工作の成功である、大體滿洲國の開發根本方針は(一)治安工作(二)交通整備(三)産業開發(四)內治政策の改善、この四項目に分れてゐる、だが何ごとも一氣呵成に爲し遂げることは至難であるも、とりあへず匪賊の掃蕩によつて治安を恢復して線道及び道路の新設改修並に電信電話の架設により交通通信の促進をはかり、また産業方面でもそれぞれ意を用ひ、要するに滿鐵の改組問題などその基礎的根本方針確定の前提に過ぎない、內治方面でも諸機關の充實、人事行政の改革その他事務刷新、能率增進等相當成果をあげてゐる、隣邦支那との關係は滿洲國の發展並に基礎的確立によつて漸次兩者間に解決されて行くのであらう

と語り、更に福建獨立問題に關しては

◇…福建獨立によつて滿洲國に對する支那の惡感情が一掃されるかつて、それはあまり期待出來ないと思ふ、何故ならば滿洲國に好感をもつことは日本に好意を有する國家とみられ益々反蔣運動を煽り、福建獨立によい口實を與へることゝなり福建政府にさうした口實を與へるとは民心離反の因となるから決して感情の轉換などは望み得られない

一口に國民政府といつても內部は頗る複雜してゐる、これを一朝一夕に律することは困難だ、されば現政府の生命はいつまで續くかといふ問題であるが、これは要するに蔣介石の實力如何によつて決することである、張學良が歸國するので舊東北將領の中には隨分期待をもつてゐるものもあるやうだが、しかし支那の現勢において學良がどの程度の地盤を獲得し、どの程度まで雄飛の機會を與へられるかまだ疑問であるからこれも蔣介石の福建討伐に結びつけて頗る興味ある問題である、だが福建獨立は今のところ滿洲國には何等の影響もない、滿洲國はたゞこの場合靜觀してゐればよいのである

と結んだ、また植山少佐は張家口を中心とした對日感情につき

◇…昨年領事館の引揚げ當時は排日排貨著しく、領事館あたりでも一時居留邦人の外出を差止めたほどであつた、それが本年九月末私が行き十日程遲れて領事館が復歸してからは非常に緩和され、領事が歸つたときなどは樂隊まで出してこれを迎へ、また私がちよつと外出しても巡警が警護してくれ今回の旅行なども實に至れり盡せりの面倒をみてくれた、張家口には目下宋哲元の軍隊がゐり比較的治安は維持されてゐるが、河北省に行く途中には馮占海、萬福麟、龐炳勛などの軍隊が駐屯し、熱河作戰當時問題の劉桂堂は今赤城にゐる、察哈爾省の財源は張家口と多倫にあるが、多倫は昨年八月頃劉桂堂部下のため娘、人妻等二百餘名も拉致されその上財物を掠奪されたため現在女と名のつくものは一人もをらず、財産のあるものは張家口に避難する有樣でいまだに半分も恢復してをらず、從つて省の財源は相當困憊の模樣である、蒙古方面の物資は多倫から熱河、古北口方面に搬出するやう多倫の特務機關が隨分骨を折つてゐるやうだが交通上の問題があるのでなかなか困難らしい

と語つた

航空料金を改正し 外國郵便料金値下

明年一月一日より實施

【新京特電二十七日發】現在滿洲國の郵局で採用してゐる外國郵便料金は舊郵政時代のものを其の儘踏襲してゐるものであるがこれは當時銀價暴落を理由として引き上げたもので諸外國に於て採用する料金の約十五割も高くなつて居り

公衆の 苦痛甚だしく自然外國郵便の利用を阻止するの結果となつて居るので滿洲國政府は最近銀價安定の趨勢に鑑み愈々値下を斷行することゝなつたこれによると書狀十錢葉書六錢となるから現在の書狀二十五錢葉書十五錢に比較すると六割の値下げになる譯である、猶滿日連絡航空郵便の航空取扱料金は昨年十一月滿洲航空會社業務開始當時書狀三十錢葉書十五錢と定めたものであるが此の料金は日本航空郵便の日本內地朝鮮間の料金と同額であつて實は滿洲國內の航空遞送の料金を視てゐない暫定的、試行的な料金であつた、爾來航空業務の實績を見乍ら其の[illegible]を繼續して來たのであるが最近日本內地では東京大阪間に既に夜間航空を實施し近く之を福岡迄延長する準備中であり此の

夜間航空の 實施と同時に日本內地に於て航空郵便を總て速達配達に附することとなり且滿洲國に於ける其の後の航空路擴張と相俟つて滿日兩國間の航空郵便の利用價値を著しく增加したので此の機會に於て滿日兩國航空路を通じた合理的且妥當的な航空料金を制定することゝし日本政府との協議も纏つたので愈々實施の運びとなつた此の新料金制に依れば滿洲日本內地間書狀三十五錢葉書十八錢滿洲朝鮮間書狀二十七錢葉書十錢となる豫定であるから形の上では結局現在より書狀で五錢葉書で三錢程度の値上げとなる譯であるが夜間航空の實施に依る連絡時間の短縮並に日本內地に於ける速達制度の採用等を考へるときは決して無理な料金ではなく殊に日本航空の料金制は大體千粁毎に書狀十五錢と云ふ樣になつてゐるので

關東廳內に專任勅任監理官

明年度より實施決定

電氣通信事業の現在と將來(上)

滿洲電々會社總裁 山內靜夫

北鐵運賃値下 要望の一石

豫想外の波紋を畫く

春の公債市場

蕭正後活況を呈せん

横山理財課長

八田副總裁 永井拓相訪問

伍堂社長入京

山崎理事歸任期

濟々黌中學同窓會

向陽臺アパート

一八相

大觀小觀

市況

株式 東新變らず 當市保合

特產 大豆續落

錢鈔 鈔票軟り

商品 綿糸保合

全滿に擧る奉祝歡聲

日滿市民參加して奉天の大奉祝

御命名式當日の催し

【奉天】二十九日親王殿下御命名式當日は奉天全市を擧げて奉祝申上げ各戶毎に國旗を揭揚し左の如く奉天神社において奉告祭を擧行終つて後奉祝會旗行列を行ふことゝなつた、旗行列には市內各學校尋常五年以上の學生々徒五千名の外靑年訓練所生、一般市民及び各團體、滿洲國側各學校生徒參加し午後零時五十分ヤマトホテル前大廣場に集合市內を一巡して奉天神社に至り粟野地方事務所長の發聲にて萬歲を三唱解散することゝなつてゐる、其の順序は

一、奉告祭 午前十一時より奉天神社に於て執行致しますから御參列を願ひます

一、奉祝會 正午より高等女學校講堂に於て擧行致しますから各位は奮つて各町內會長(區長)に迄御申込みの程を願ひます(會券引換會費金一圓、締切二十七日午後四時)

一奉祝旗行列 集合時間午後零時五十分▲集合場所ヤマトホテル前大廣場▲參加團體尋常小學校五年以上の學生、生徒並一般市民▲集合順序 大廣場外側步道(總局前富士町入口)より順次向つて左へ醫科大學、敷島小學校、加茂小學校、千代田小學校、彌生小學校、普通學校、春日小學校、公學校、高等女學校、商業學校(ホテル前富士町入口迄)大廣場內側步道、醫大の整列と相對し富士町入口を前にし順次向つて右へ實業補習學校、同文商業學校、滿洲國側學校生徒、一般市民、中學校、中學堂、靑年訓練所(ホテル前商業學校の整列と相對す)▲行列順序醫科大學、敷島小學校、加茂小學校、千代田小學校、彌生小學校、春日小學校、高等女學校、普通學校、公學校、商業學校、實業補習學校、同文商業學校、滿洲國側學校生徒、一般市民各團體、中學校、中學堂、靑年訓練所▲行進順路ヤマトホテルより富士町、萩町、平安廣場、靑葉町、春日町、浪速通、奉天神社に到り萬歲三唱解散▲附記國旗は驛合町內會事務所に於て御渡し致しますから二十八日中に各町內會長(民會區長)各學校は使ひの者を御差し向け願ひます

各地方の奉祝準備

=遼陽= 遼陽在住民は皇太子殿下御命名式當日午前十一時半神社々頭に集合の上國旗揭揚式を擧行したる後平井神職の司祭で奉祝奉告祭執行正午公會堂に於て奉祝會を開催する故なるべく多數參會せられたく會費金五十錢二十八日午後四時迄に各區長民會長地方事務所の何れかへ申込集まれたしと

=營口= 來る二十九日は御命名式當日に付き營口市民が赤誠を捧げ奉る爲め午前十時より營口神社に執行さるゝ奉告祭に在留邦人全部神社に參拜し後小學校兒童と合同して市街に旗行列を爲し其內代表を以て領事館に到り謹賀の祝辭を述べ午前十一時半より小學校講堂に於て奉祝宴を催し當日は市街各戶國旗を揭揚し夜は奉祝軒燈又各町內には大國旗を交叉して慶祝の意を表し尙小學校及普通學校兒童に祝饅頭を與ふることゝした奉祝宴式次第左の如し

一、開會二、君が代三、奉祝辭四、皇太子殿下萬歲三唱(太田營口領事音頭す)五、開宴大日本帝國萬歲三唱、六、閉會

=四平街= 二十六日午後一時より地方委員及び各區長は地方事務所會議室に會合、皇太子殿下御命名式當日に於ける全市民の奉祝方法につき協議會を開催した結果御命名式當日は午前十時より四平街神社に於て御命名奉告祭を擧行終つて同境內より旗行列をなして守備隊司令部に到り萬歲を三唱更に市中隈なく練り步き午後一時より公會堂に於て盛大なる奉祝會を擧行することに決定した、因に一時中止と決定した新年互禮會は例年通り元旦に小學校の拜賀式終了後神社に參拜、正午より公會堂に於て一般市民は冷酒を擧げて新年互禮會を開く由

=金州= 當地では來る二十九日親王殿下御命名式當日の御慶祝を市民會主催で左の通り行ふ事になつた

一、奉祝式 午前十一時三十分より小學校々庭において國旗揭揚式、遙拜式、陛下親王殿下萬歲三唱(民政署長發聲)

二、祝賀會 正午より小學校講堂において開會の辭(主催者代表)大日本帝國萬歲三唱(警察署長發聲)開宴

=安東= 御目出度き皇子殿下の御命名式の二十九日に安東では午前十時鎭江山安東神社で官民代表、各學校、團體參列の下に嚴かな皇子殿下御降誕奉告祭が執行され次いで一同皇居を遙拜して萬歲を三唱した後祝賀旗行列は神社前を出發市中を行進する、當夜五時半から公會堂において奉祝宴が催される、當日國旗と奉祝燈を揭げることゝ勿論である

=鐵嶺= 明二十九日は皇太子殿下御命名の御當日なるを以て在鐵官民合同の下に既報の如く盛大な奉祝を行ふ豫定であるが三業組合もこの佳き日を記念すべく奉祝宴の餘興には萬安、鐵嶺ホテル、金波等各樓毎に趣向を凝らし更に各樓から二、三名づゝを選拔して鐵嶺空前の大合同餘興を上演すべく目下猛練習中であるが在住者もこの佳き日を心から祝福するため奉祝宴出席希望者頗る多く盛大を豫想されてゐる、また鐵嶺神社では當日午前十時より臨時中祭を執行するが其ほか年末年始祭儀を左の如く執行すると

武祭大祓 三十一日午後四時
中祭除夜祭 同午後十一時半
中祭歲旦祭 一日午前十時半
中祭元始祭 三日午前十時

尙ほ切拔保存中の御尊影並に舊神社神符は三十一日午前中に社務所まで持參されたく不敬に亙らざるやう處置すると

竣成した軍用犬育成所(遼陽にて)

恩賜財團資金會貧困者に救濟金

廿六日奉天で配給

【奉天】關東廳日下內務局長を理事長とする恩賜財團慈惠資金會では年末に際し管下內地極貧世帶並に公私救護施設機關に收容されてゐる哀れな人々に救助金又は餅代を贈ることになつて各署に對しこれ等該當者を調査中であつたが奉天署管內で救濟すべき人々に對し送金して來たので保安係では早速二十六日午後配給した、この有り難い救濟を受けたものが十六世帶六十名に達し何れも感泣してゐるが生活改善會、民會無料宿泊所、小谷育兒ホーム、醫大醫院及び赤十字病院の施療患者に對してもそれ〴〵餅代が贈られた

御下賜の眞綿

【鐵嶺】畏き邊りより在滿警察官に御下賜相成りたる煙草と眞綿は大場警務局長これを捧持し二十四日のはさで鐵嶺に到着、驛頭に於て長山署長が鐵嶺署員を代表してこれを拜受したるが今二十八日午前九時より本署樓上に於て全署員參列嚴肅なる御下賜品傳達式を擧行すると

御下賜品傳達

【營口】治安の維持住民の安寧に其他軍隊に劣らざる功績を收めて居る警察官吏に今回かしこき邊りより御眞綿の御下賜に關東廳事務官太田知庸氏は御下賜品を捧持して營口警察署長松木警視に傳達し松木署長は嚴かに拜受し午前十時署員一同に傳達式を行つた

在滿鮮人就籍事務明春諸準備に着手

先づ取扱者の講習會

【奉天】居留民會朴副理事は朝鮮總督府と在滿鮮人の教育、都市金融機關、無籍者に關する就籍細目打合せのため去る十一月廿九日京城に赴きそれより各地を視察の後二十五日歸奉したが語る

在滿鮮人の無籍者に對する就籍法は愈に根本が決定されたので細則に就いて法官と打合せをなし明春就籍手續取扱者の講習會を開催した上戶籍事務の取扱ひをなす事となつた、金融に關しては農村金融を主とし漸次都市金融機關の設置をなすべく目下研究中である、教育は從來總督府と滿鐵が協定の上滿鐵が主となつて當る事となつて居るが最近滿鐵が充分の教育施設をなさないので北市場普通學校の如く民間有志が集つて私立學校を設置して未就學兒童の教育に當つてゐる狀態である、現在奉天を中心に普通學校が八校あるが滿鐵經營を除き此の中三校は勸業公司の直營で他の三校は勸業公司補助の下にやつて居り他は總督府よりの補助でやつて居るがそれも充分なる事は出來ないので各地農村に於いて學校組合を作つて經營に當つて居るのである、それで今後は勸業公司へ對する總督府の學校教育補助費と他の學校の補助費を合して之を一律に割當て教育のレベルを高める事に努める筈で總督府でも大いに贊意を得たので追て具體的な方策を講ずる筈である

奉山線十二驛に愛護村建設

愛護村宣傳列車運轉

【奉天】鐵路總局では滿洲國建國の精神に從ひ王道樂土實現は鐵道の安全からといふ所から舊政權當時は鐵道が却て農民達の搾取機關視されて居たが今後はそれが福祉增進機關であることを如實に知らしめ鐵道の愛護精神を養ふため國線各沿線に愛護村建設に好成績を收めつゝあるが只殘された奉山線に愛護村を作るべく來奉一月十三日には皇軍、滿洲國治安維持會、鐵路側の合同協力の下に先づ主要十二驛を中心に愛護村を一齊に建設、十四日には殘餘の各驛にそしてこの兩日には愛護村宣傳列車を運轉する外、愛護功勞者の表彰、施療班の派遣、映畫班の活動を見るが特に前例のない盛大なデモンストレーションを行ひ愛護氣勢をいやが上にも昂揚せしめる豫定である、之等愛護村工作は單に一時的なものではなく絕えず繼續的に行ひ住民と鐵道側は一體となつてその文化開發線としての機能を充分に發揮せしめる事に在るのである、日滿共存共營の實を茲から擧げて行かうといふのである

總局の展望車奉山線に連結

【奉天】鐵路總局にては豫て展望車二輛を大連鐵道工場にて製作十月に完成したるも種々の都合にて運行の運びに至らざりしが今回愈々大同三年一月一日の吉辰をトして奉山線の急行百十一百十二列車に各一輛づゝ連結新裝を凝して旅客に見えることゝなつた、同車は一輛の工費七萬圓にして滿鐵のものよりは幾分明るい感じがし善美を盡したもので鐵路總局自慢のそして最新の展望車である

奉天の司法事件本年は激增

百三件は明年度へ

【奉天】總領事館も來る二十八日を以て御用納めとなり總ての事務は二十八日を以て打切りとなつたが司法係の手において取扱ひ審理中の司法事件も百三件明年度に持ち越される事となり例年に比して倍加して居る、刑事々件は強盜が最も多數を占め豫審事項は五倍の增加で民事々件は手形、家賃、家屋の明渡し事件が最も多く明年度持越し事件の多いのは司法領事の更迭減員と豫審事件の增加に原因するものである、司法課の机上に現れた事件から奉天の景況を見る時は本年度の景氣は全く空つ景氣に過ぎないと司法事件は一般に內地から新に來住した者に多く例へば家屋の明渡し家賃取立にしても前所と新居住者で家屋拂底のため前借家人より家主に無斷で借り受けて家賃を支拂はず甚だしきに至つては前借家人の留守居等といつて住んでゐるものがあり家主泣かせをなす者が多いと

舊政權時代の私債整理

【奉天】舊軍閥時代の紙幣の濫發民國十八、九年旱、水害事變當時に於ける公私金融機關の紊亂等の影響を受け縣民は債務に追はれ生活極度に逼迫し債權債務者間に幾多問題を惹起しつゝあるのに鑑み遼源縣農商務會ではこれが打開策として兩者の立場を考慮し事件の圓滿解決をはかるため法律家を顧問とし私債維持會を設置すべく縣當局に申請中である

傳染病の脅威

奉天人の自覺はまだ足らぬ當局者慨嘆して語る

【奉天】滿洲が發展するに伴れて奧地との交通が頻繁になり從つて原始的な種々な傳染病が人の多く住む奉天邊りにもだん〳〵增加するので恐れられてゐる、天然痘については十一月中に奉天市衞生係で判明せるもの十三名十二月は既に十四名であるが城內方面にはずゐぶん澤山ある見込である、かうした傳染病のために去る廿一日より三日間一萬もの宣傳ビラを以て種痘を市民に勸めた處其の來種者三日間に三百八十三名係官も餘り少いのにロアングリの狀態である病氣の豫防は市民の自覺なしには不可能だとその無自覺さは全滿都市中最大の罹病率を持つてゐることに現はれてゐると大憤慨しながら語る

日本人で傳染病等によくかゝるのは來滿後一ケ年未滿の人に多い樣です、それは風土に馴れないためでもありませうが好んで支那人の眞似をしたりするからではないでせうか、永住者は危險の程度を見分けるだけの經驗を持つて居ますから、それから滿洲の發達は奧地との距離をます〳〵短縮して行きますから人の交通と正比例して傳染病の傳播の機會も多くなります、之等の點を市民皆が自覺して充分注意すれば罹病率も段々下げる事が出來ませう、もう少し奉天人は傳染病に關心を持つて係員と協力して頂きたいものです

瓦房店署の武道納會

【瓦房店】日本古有傳統の精華であり赤誠警察官として神身鍛錬の正課である柔劍道の猛練習に躍進する瓦房店警察署では劍豪家を網羅して武道納會を擧行した、各沿線各中間驛に駐在勤務してゐる斯道の精銳意氣天を衝く勢ひを持つて各自心に必勝を誓ひ應召酒井署長正々堂々武士道精神發揮せよと激勵場內殺氣漲る、堅く口を結んで緊張切り拔き三本勝負の試合に移りエーヤーの腑臟抉る掛聲は天地を搖がせ鍔競相碎し互に火花を散らし白熱戰を展開妙技を演じ互に鎬をけづり合ふたが戰跡左の如し

劍道		柔道	
一等	本部	一等	萩谷
二等	福田	二等	弓田
三等	白坂	三等	佐々木

値段は高いが賣上は增加

四平街の歲末景氣

【四平街】昭和八年も後五日を以て終焉を告げんとする哉四平街の商道は旗、指物を軒頭に飾り立て必死の商戰に寧日なき有樣である既に滿鐵側を始め諸官衙銀行會社のボーナスもサラリーも支給濟となつた故か昨今懷ろの膨れた購買客が滅切り殖え、色とり〴〵の電飾の商道へと步調は[illegible]けられてゐる、某大商賈について歲末景氣を聞くに營業種目にも依るが品物は昨年に比し關稅關係で槪して高いが購買力は昨年より增大し相當多額の賣上を見てゐる、殊に兩三日前より歲末氣分に煽られて各商店の店頭も却々多忙を極めてゐるが中にも洋雜貨から進物洋品が續々賣捌けて素晴らしい景氣を添へてゐる

營口の年賀狀

【營口】營口郵便局にては二十五日の受附數一七八二五通で昨年同日に比較して五五九一通の增加を示し到着に於ては二十五日九八三〇通で昨年同日に比し實に七三五六通の着增加を示した爰に商業實習所より生徒午前三名午後三名宛日交代にて郵便事務實習の爲め助勤して發送に努めて居れば期限內には寸刻も早く差出されたいと

營口の出火數

【營口】火は恐ろしいが常に注意さへすれば又恐ろしいものではないこの不注意から財貨を灰燼に歸するのみならず人命をも失ふ事がある、年內も餘日なく心の焦燥に火の元を忽にする傾きがあるが當局では各自に注意を怠らず火の元用心をせられたいといつてゐる今昨年と本年との營口における失火を調べて見ると

昭和六年十一月から同七年の十二月までの失火數は營口附屬地內外通じて十三件でこの損害額が六五五二〇圓に達してゐる昭和七年十二月から同八年十一月中に附屬地內が九件地外が二四件合計三三件で昨年より本年が多い事二〇件でこの損害額が六九一六五圓である七年の十三件に對する六五五二〇圓に本年の三三件で六九一六五圓で僅か三六四五圓の差となつたのは失火當時報告が早かつたのと消防隊の出動が早くて其割合に損害が輕少で濟んだものと見て差支へがないのである

あゝこの恐ろしい火お互に注意せねばならぬ

海軍大學生奉天を視察

【奉天】滿洲視察の爲一月二十三日東京を出發したる海軍大學生一行教頭近藤信竹少將、教官兼田市郎少將、藤田利三郎大佐、山崎重雄中佐、田部義雄機關中佐、今泉英三機關中佐外學生二十三名は朝鮮經由安東より二十六日午後十時五十分奉天着、瀋陽館に投宿、二十七日は北陵、北大營、宮殿、市政公署等市內を見學し二十八日は午前十時二十分撫順に赴き炭礦を見學し同夜直に新京に向ひ全滿の視察をなし歸路は大連經由海路にて一月八日歸京する豫定である

總局入第八班

【奉天】鐵道省より國線に採用された六百六十六名もいよ〳〵其の第八班經理、用度、統計、營業其他七十四名の着奉を以て終るが同班は二十八日午前八時二十五分着勤務箇所の指示を受け講話市內見物等の後第六班第七班の人々と共に一月六日任地に向ふ筈である

外套から掏る

【奉天】二十六日午前十一時頃市內彌生町二十九番地小池軍一郎氏が靑葉町郵便所に貯金引出しに赴いた處同氏のオーバーポケットから現金二百圓をスリ取り逃走せんとする一滿人を目擊し靑葉町十一番地飯盛三夫氏が引捕へんとするのを見た他の共犯が突然逃げ出したので直に小池氏が追跡し郵便所前で取押へ本署へつき出した、この奴は城內居住曹智(二九)及び馬克良(二二)と稱し餘罪多數ある見込みで嚴重取調中であるが最近年の瀨が押し詰り郵便局、銀行、驛待合室等の現金受渡所の雜沓に乘じて働くスリが非常に殖えたので奉天署でも警戒中であるが一般市民も前記場所を出入の際は特に注意して貰ひたいと

各地だより

◇蘇家屯 去る二十四日午後三時四分發の釜山行の列車にて昭和通り二番地桒原榮一郎は廣島第五師團工兵第五大隊に入營すべく出發したるが見送人の僅少には實に驚歎した、如何に本人は私用なれ勝手に出發するにせよ國家の干城となる身出發する場合は向後出來得る限り當局は各區長及分會又は所屬とも連絡を執り市民多數に通達されて歡迎されたいものであると在住者は大いに叫んでゐる

◇營口 大同二年十一月二十七日附告示第四三號の輸稅證書有効期間延長に關し營口港の結氷當日を大同二年十二月十四日と定む大同二年十二月二十六日營口稅關長梅原梅太郎

◇鐵嶺 鐵嶺で越年すべく二十二日來鐵した鐵道〇隊成澤大佐は二十四日午後六時より駐鐵各隊幹部並に在鐵官民有力者を萬安に招待着任披露の宴を張り成澤〇隊長より懇ろなる挨拶あり來賓代表として山田地方事務所長謝辭を述べ主客席を交へて充分歡を盡した

◇鐵嶺 鐵嶺小學校の一月一日拜賀式は宮中喪中のためこれを取止めその代り遙拜式を擧行すると

◇安東 安東警察廳警務科長には安藤貞夫氏が就任二十六日日滿關係方面を歷訪着任の挨拶を述べた

安城間道路里程に新事實を發見
實測の結果二百二十キロ半
安城バス道路檢分

【安東】鐵路總局自動車科では開通間近い城安バス道路の檢分と使用自動車の性能試驗のため同科員で軍司令部囑託の星長氏一行をして二十一日より二十五日まで全線に亘り詳密な調査を爲さしめたがその結果これまで城安道路は二百三十六キロと云はれてゐたのが二百二十キロ半であること、スピードを出せば七時間位で走破出來ること等の面白い事實が發見された星氏の談によれば

全線の距離はメーターに現はれたのでは二二〇、五キロで所要時間は八時間十五分であつたが車輪の空轉が相當あつたので實際の距離は二二〇キロ以下であらう、正味七時間で突破することは十分可能である、城子疃、莊河間は土質がよいが大東溝、大孤山あたりは低濕地なので多少路面が弱いところもある、國道局が思ひ切つて直線主義を取つたのは非常な成功であつた、この道路が出來てから莊河から三〇キロの青堆子まで警備隊が四十分で驅附けられるといふ具合であるから沿道は殆んど不安がないといふことである

奉天省における鮮農の實狀
當局の補助が必要

【奉天】奉天省管内の鮮人は約九萬に達し最近は地方の治安維持の確定により一時鮮内に避難してゐたものもぼつ〳〵歸還するが貧農が多數である爲今後滿洲における鮮人の平和村を建設せんとすれば當局の補助を必要とし集團移住者の根本對策を講ずる要がある、なほ本年奉天總領事館管下の鮮農水田耕地は約六千町歩で本年度内に約五反町歩增したが全水田面積は東亞勸業公司の管下にある北鐵島吉密地方と營口田庄臺の二ケ所の耕地が增した程度で商租權は確立したが個人的にこれを利用する鮮農は殆ど絶無の狀態であり集團移住平和村の建設には當局の保護政策により金融組合の創設、耕作共同販賣所その他敎育衞生の施設により彼等を自作農たらしめる指導が先決問題とされてゐる、奉天總領事館管内の鮮農は約九百餘であり本年の作柄は一天地級十七、八石の平均率で昨年よりは二割方の豐作といふ

無手數料で證明書を發給
附屬地在庫品の粮石
關東廳警務局の回答

【安東】關東廳警務局では附屬地の在庫品たる粮石を附屬地内の生産品と見做し警察署よりの證明書發給を必要とし一件につき金一圓を徵收することゝなつたが、斯くては各商人の受くる影響最も甚大なる點から安東商議は安東警察署に對し右手數料の免除方を要請中のところ安東署の照會に對し關東廳においてもこれを諒とし無手數料にて證明書發給を爲さしめるべく二十二日安東領事館を經て回答があつた

四平街特產商にも通告

【四平街】滿洲國財政部は滿鐵との協定に基き脱税防止策として去る二十日以後輸出する特產物に對しては滿洲國税捐局の納税證を添付すべき旨前日十九日に至り突如特產商買に對し通達し一般同商買連は突發的通達に極度に憤慨し之れが對策を講ずべく晝夜二回に亘り、二十日現在の附屬地内所在粮石に對しては現在滯貨數量を申告せしめその額に對して發送の都度警察は附屬地內生產品と見做し證明書を交附す、但し右に對しては手數料を免除す

一、二十日以後購入の特產物に對しては出產税票により證明書下附願を税捐局に提出し納税證明書を要すべしと

（右に關し當警察署長は昨二十二日本廳の通達に基き日滿特產商聯合會長を本署に招致大要左記の通り一般特產商買に通達方を委囑せりと）

國鐵沿線各地に邦人小學校
廿七日山城鎭で開校

【奉天】事變以來日本人の滿洲轉住者激增し國線沿線に居住する者多く居留民會は此等の子弟の敎育のため小學校を續々建設しつゝあるが廿七日には山城鎭に小學校を新設し開校式を行ふ事となつた、尙海林にも私立の塾があるが之も小學校への改進を要望されて居り其他將來日本人發展の見透し地は着々調査建設計企を進めつゝある

列車運行の變更
新京敦化間

【吉林】京圖線の開通以來乘客の激增は著るしい數字を示し、新京敦化間は滿員の好況を示し、爲に吉長、吉敦鐵路局では據てより之が緩和策を考究中の處二十日より新京敦化間の列車運行を變更し新京吉林間第四五一第四五二列車を運轉、吉林蛟河間第四六一第四六二列車蛟河敦化間第四六三、第四六四を運行、新京敦化間の乘客に對する便を圖る事となつた、右に依り新京吉林間及び新京額穆間の輕油動車は運轉を中止した新列車の發着時刻は左の通り

第四五一列車新京發八、三〇吉林着一二、三〇第四五二列車吉林發一五、四〇新京着一九、四〇第四六一列車吉林發一三、五〇蛟河着一七、四二第四六二列車蛟河發七、〇〇吉林着一一、一〇第四六三列車蛟河發七、三〇敦化着一一、五〇第四六四列車敦化發一三、三〇蛟河着一七、

公金を拐帶して藝妓の後を追ふ
戀の四十男捕る

【奉天】朝鮮慶尙南道晉州生れ元晉州穀物組合員金贊泰（三七）が公金七千圓を拐帶し奉天方面に高飛したので取押へ方手配により奉天署では同人を嚴探中二十四日午後十一時五十分頃瀋海驛前の鮮人旅館に投宿してゐるのを逮捕した、彼は本年三月頃晉州穀物組合に勤務中同地の妓生月仙事妻升（二九）と懇仲となり互に夫婦を約束したが彼には妻子があり妻女からも種々忠告を受けるので家庭內の風波の絶へ間はなかつた、本年八月となつて彼は月仙と別れ、月仙が奉天西塔居住金燗東を賴つて奉天に赴いたと聞き月仙が忘れられず妻子を捨て組合の金七千圓を拐帶し本年十月十三日來奉、同日月仙と共に前記瀋海驛前旅館に投宿してゐたもので彼は既に三百圓を消費してゐたと

乘客中に天然痘

【奉天】天然痘流行の折柄奉天警察署でも種痘を勸めて居るが二十五日午後七時五十分發列車に原籍福建省現在十間房居住の眞性天然痘患者許國剛（三二）の乘車して居るのを發見蘇家屯に下車せしめ驛、車內の消毒を行つた

鳳凰城護りの碑
故岩瀨上等兵記念碑
二十五日除幕式擧行

【鳳凰城】一昨年十二月二十五日夜郭鐵梅匪の當地襲撃當夜城內自治指導員公館前に於て單身多數の匪賊と奮戰遂に名譽の戰死を遂げたる故步兵上等兵岩瀨光男氏の記念碑が縣參事官宮崎專一氏等の盡力により氏の奮戰地煙袋胡同に建設中の處此程漸く竣工したので三年目の命日に當る本月二十五日午後一時除幕式並に慰靈祭を擧行された

定刻縣長代理吳總務科長の開式の辭あり次いで滿洲國僧侶の讀經、吳總務科長の祭詞ありそれより吳縣長代理、友枝第四大隊長代理、田上警察署長、城田憲兵分隊長代理、宮崎參事官、佐藤黃煙組合理事その他各機關代表の燒香、再び僧侶の讀經ありて午後一時半式を終り最後に齋主縣長代理の謝辭があつた

は滿鐵醫院和田醫長と共に現場に馳せ付けしも腰椎骨折のため既に絶切れ手當の術もなかつた、因に鷲野氏は從業員養成講習所をこの程修業し近く正式に採用さるゝ前途有爲の青年であつたと

安東同情週間

【安東】安東各婦人團體が中心となつて十四日から二十日まで擧行した歲末同情週間には二千三百九十二口、九百十五圓二十四錢の同情金寄附があつたのでこれを內地人二十家族八十四名、朝鮮人四十八家族、百八十八名の憐れな人々に分配慰安することになつた

貧困者に寄附

【奉天】市內浪速通滿毛百貨店の男女店員一同は貧困者救濟のため九十七圓五十錢を二十五日奉天署に寄附したが奉天署でもこの奇特な行爲に感激してゐる

新手の無錢飲食
無理に喧嘩を始めてドサクサに紛れ逃走

【奉天】熊本縣生れ住所不定無職友田定（三〇）は二十五日午後八時頃民會無料宿泊所に止宿してゐるといふ池上、吉田、江崎、矢野等と共に無一文にて琴平町七番地赤玉カフエーに入り來り十四圓餘を飲食の上代金不拂のまゝ逃亡する策として先づ隣席に飲酒してゐた來客に喧嘩を吹きかけたが相手にせず立去つたので江崎が故意に銚子をひつくり返したのをきつかけとして江崎と池上の仲間同士で喧嘩を始め池上は懷中に納めてゐた日本剃刀を引出し江崎に斬つてかゝつた、之を見た女給は悲鳴をあげ逃げまどふ隙に乘じて何れも薄闇に姿を晦まして仕舞つた、屆出により係官が現場に赴いた時は既に逃走した後で前記友田のみを取押へ本署に留置し嚴重取調中であるが江崎は前科三犯の肩書を有し各所に於て喧嘩をふきかけひろむ隙に乘じて食をあさつてゐたしたゝかもので目下嚴探中である

竣工した警察署
凌源東大街に

【凌源】凌源東大街に改築中の日本領事館警察署はこの程漸く竣工したので、二十日午後四時より署內食堂に於て日滿兩國官民多數を招待し盛大なる落成式を擧行した先づ土田署長の挨拶あり來賓を代表して田中〇隊長および安富憲兵分隊長、淺田民會長、楊縣長等祝辭を述べ宴に移つたが洋燈の下凌源藝妓のサービスに主客歡をつくし同七時盛況裡に散會した

酒造に有望な瓦房店

【瓦房店】瓦房店は水盤氣溫並に關東州酒税施行規則の適用もうけず酒造に有利であり天與に惠まれた最適地である白龍正宗の如き名實共に滿洲の灘と謳はるゝに至つた、亦本年春から大連市滿屋食料品合名會社では準備中なるが遲くとも來年一月中には一般貝付並に爲替事務等を取扱ふ運びに至る模樣である、同行の進出に依り從來最も不便とされてゐた當地方各種取引並に金融關係の不圓滑さから救はれる事に日滿商工業者の受くる利便は多大なるものがあり今後の活躍を期待されてゐる

ブリナー商會清津支店

【淸津】白系露人にて帝政時代に海軍少尉であつたジー・エスセレウニコフ氏は今回ブリナー商會淸津支店長として福泉町に同商會の支店を開設し淸津よりの歐米航路の貨客取扱を開始する事となつた同會社にては京圖線、拉濱線、圖們線等の開通に依り北滿貨物の淸津經由歐米輸出の將來を見越し支店を開設しカナデイアン・パシフイツク・ステームシツプ外數社代理店を兼ね明年春より一萬噸級汽船を每月廻航せしむる豫定であると

洮南に正隆銀行出張所

【洮南】事變來頓に發展を來せる洮南に於て金融機關の設置なき事は最も遺憾とされてゐたが今回正隆銀行支店が背後地進出のトツプを切り洮南に出張所を設ける事になり江田操氏が着任して目下開店準備中

顚落して轢死

【四平街】昨二十五日午前十時當驛從業員鷲野美好（二〇）は中ホームにて除行中の貨物列車に飛び乘らんとして過つて足を踏み滑らし車輪の間に挾まれて無慘の轢死を遂げた急報に依り當署吉田司法主任

遼陽片々

▼財團法人振興會では二十六日午後六時半から公會堂日本間において役員會開催の上時局委員會經費、公會堂經費補助の件に付協議したと

▼滿鐵道場では二十六日午後五時から納會を催し幼年組の紅白試合青年組の地稽古をなし終つて俱樂部食堂で敎師及劍道部役員は晩餐を共にして散會したと

▼奉天商工會議所では滿洲國の商標登錄出願の事務代理を同所計書係主任山本茂氏をして代理行爲を爲さしむる事に滿洲國の諒解を得たと實業會に通報あり實業會では之を會員に移牒したと

▼在鄕軍人分會の副會長二名缺員の處此の程役員會で西正之（電燈公司、騎兵少尉）守弘榮作（滿紡、三等主計）の兩氏を推薦したと

▼沈衰の遼陽も滿洲セメント、英米トラス工場を初め滿鐵の棉花試驗場等々が開設され殊に軍犬育成所は協會本部も移轉し來り改曆と共に其の規模擴大されることになり他地から出入者激增の見込みありて旅館の如きも遼塔ホテル、油屋のみでは昨今ですら時に滿員といふ有樣なので二、三十間を有する旅館の新設が必要だと叫ばれる事に至つて居る

▼輸入組合の低賃問題も片付いた滿鐵も今後積極的に同組合を指導援助する模樣である、從而組合員も緊褌一番して滿鐵に厚意に添ふべく努力せれば成績のよい他の組合のみがどし〳〵進展し遼陽は遂に落伍のうき目をみればならぬ其時に至つて騷いでも駄目だから今の內に間違つた考へはさらりと捨てゝ更生の一途に發奮することが肝要であると此の問題に付て遼陽輸入組合理事は近く役員會を招集して懇談する由である

軍用犬育成所と軍用犬協會成る
開所發會式の祝辭

【奉天】滿洲軍用犬協會發會式と關東軍々犬育成所開所式を既報の如く遼陽館行社において擧行したが參列者は小磯參謀長、井上守備隊司令官、大內參與、王縣長、沖所長、田中農林課長、春見大隊長、湯淺大隊長、樋口關東軍參謀、牧田遼陽署長、泉署長、宇佐美奉天鐵道事務所營業課長、名越大尉、岡田分隊長、高柳會長、丁副會長、若月專務、岩朝專務、貴志所長其他小林、長岡兩協會專務、田中沈寅俥理事等の出席あり高柳會長の挨拶に小磯參謀長、遠藤總務廳長、滿鐵林總裁の各祝辭は左の如くである

・祝辭・

玆に滿洲軍用犬協會發會式を擧行せらる、蓋し斯業發達のため慶賀措かざるところなり惟ふに犬の搜索警戒における價値に至りては夙に人口に膾炙す、特に歐洲大戰中軍事に使用せられてより愈々其の効果偉大なるものあるを認識せられ亦今次滿洲事變勃發に伴ひ隨所に偉績を擧ぐこの如くにして今や愛玩的動物の範域を超越し國防上必須の活動兵器たるに至らんとしつゝあるのみならず軍用適種犬は警察犬として將又家庭警備犬として其利用範圍著しく擴大せらるゝを見る、特に滿洲の現情は平戰兩時を通じ軍用犬の資源は尙未だ貧弱にしてこれが改良增殖は一日を緩ふするを許さゞるものあり時局漸く重大を加へんとする秋、特に然るを認む官民有志玆に鑑みるところあり日滿兩國人をもつて一體とする滿洲軍用犬協會の設立をみる誠に時宜に適したる快擧と謂ふべく斯業の前途のため慶賀に堪へざるところなり、庶幾くは本會使命の重大性に鑑み會員各位和衷協同愈々結束を固うし優良犬の增殖普及に努め以て軍犬報國の素志貫徹に邁進せられんことを聊か所懷を述べて祝辭と爲す

昭和八年十二月廿四日
關東軍參謀長　小磯　國昭

・祝辭・

玆に本日の吉辰を以つて滿洲軍用犬協會の發會式を舉げらるゝに臨みその事業の國家的に重大なるに鑑み切に前途の發展を祈りて已まざる爲めいさゝか一言を述べて祝詞に代ゆる所あらんとす、軍用犬の近代戰術に於ける重要なる任務に就いては、今や世界列國の齊しく公認する所にして、鬪って、その飼養と訓練とに對し、各獨特の研究を進めつゝあるは復た贅するの要なしと雖も、獨り日本帝國の軍用犬が、必ず卓然たる好成績を收めたるは、軍用犬を實戰に驅使し、め以て歐米各國の追隨を許さゞるものあるを信するは何ぞやけだし、常に百戰百勝の利を制せし南朝の忠臣畑時能にして其の人なり、以てしては軍人の龜鑑たり、其事を以ってしては世界嚆矢たるを以ってなり、今を去る六百年前、時適々天運の否塞に會し楠新田、菊池の諸大姓その一門を擧げて勤王に殉ぜし後、新田氏の宿將畑時能獨り殘兵を糾合して奧、東の地に轉戰し守るに城なく據るに要塞なきも向ふところ、摧破せざるはなく、八州の賊軍をして之を畏るゝ鬼神の如く、南朝をして特に終局の光輝を發揮せしめたるはその人の精忠歟さして、日月を照すに因ると雖、之を史實に徵するに、その愛撫し、訓練せる軍用犬の力に負ふもの大なりと稱せらる、然らば則ち實戰に軍用犬を用ふるは日本を以って嚆矢となし、畑時能を以て鼻祖となすものにして本協會の如き、亦安んぞ冥々の中之を加護するものありて今日の完備せる成立を見るに至れるものなるを知らんや、性靈賦するところ、天物我を別たず英氣感應するところ、豈人畜を隔てん、余は必ず本協會の事業が燦然たる偉功を立つるその近き將來に在るを確信し謹みてその成立を祝し併せて會長並に役員各位の努力を放頌すと云爾

大同二年十二月二十四日
滿洲國國務院
總務廳長　遠藤　柳作

・滿鐵總裁祝辭・

本日玆に滿洲軍用犬協會の發會式を擧行せらるゝに當り聊か所懷を述ぶるの機會を得たるは理の欣幸とする所なり惟ふに軍用犬は曩きに世界大戰に於て其の軍用價値を實證せり近くは滿洲事變に際しては鐵道警備に或は匪賊討伐に日夜皇軍將士の手足として兵士と共に第一線に活動し軍用犬として偉大なる功績を現はしたるは吾人の驚異とするところにして其の優良種の增殖普及の極めて重要且つ急務なるを痛感せしめたり幸ひ今回滿洲の地理的國防的見地に鑑み滿洲の氣候風土に馴化せる軍用犬の改良繁殖を目的とし關東軍當局の絶大なる支援の下に滿洲軍用犬協會の設立を見るに至る眞に適切機宜の企畫にして滿洲の治安維持に將た日滿兩國の國土防衞に寄與するところ蓋し鮮少ならざるべく洵に慶賀に堪へざるなり、向後本會が能く所期の成果を收めその使命を達成し以て本日式典をして光輝あらしむる日の必らずや到來すべきを信じて疑はざるなり之れを以て祝辭となす

昭和八年十二月二十四日
南滿洲鐵道株式會社
總裁伯爵　林　博太郎

尙ほ軍用犬協會の創立された經過については本年七月三日大連警察署に假事務所を設け八月一日ヤマトホテルで創立總會を開催したところ百七十六名の會員出席し滿洲博覽會及九月十五日の滿洲國承認一周年記念には軍犬隊を組織し市中を行進宣傳し遼陽、新京、奉天旅大に會員を募集し約五百名に達したが旅大、奉天、新京に支部を開設する計畫を進めつゝあり協會の目的とするところは種犬の整備訓練の實施、全滿に軍用犬一萬頭に增殖することゝ訓練所を設置し外國種の輸入を計り種付を行ふ外定款業務を遂行するにあり經費として臨時費十二萬圓、經常費五萬圓を計上したとの報告ありて閉會休憩の後午前十時半から育成所の開所式あり十一時半營內に設けられた軍用舍、分娩場、病舍、飼育場等を參觀し軍用犬の訓練を觀て十二時宴に移り午後一時半散會した

淋疾の内服的殺菌力に對する
獨逸スタイン、ワレンチン博士の學說

獨逸の碩學スタイン博士(Stein)ワレンチン博士(Valentine)は内服藥に關する論文中「白檀油、バルサム等ノ内服ヲ連用スル患者ノ尿中ニテハ淋菌ノ繁殖ヲ防グカナシ」と斷言し、更に現代臨床醫家は「エーテル油、バルサム劑ニハ殺菌力皆無ニシテ單に鎭痛、分泌物制限、利尿作用ヲ有スルニ過ギズ」と極說す。然も腎臟胃腸障害を伴ひ且慢性移行の機會を與ふる内服藥其他に失望せる現代醫界は、治淋究極の目的達成には適切なる局所銀劑に據るの他なしと確認するに至れり。即ち最も合理的なる局所銀劑は殺菌力極めて強く、蛋白と結合して効力を削減する事毫もなく、その奏効頗る著明なるは治療經過中の局處所見に徵すれば最も明白に看取し得らるゝものなり。

淋病治療にブラオン銀の威力

前東京吉原遊廓吉原病院長　佐藤榮先生發見創製

淋病治療に革命を來したブラオン銀の劃紀的發見

一、本劑は前東京吉原遊廓吉原病院長として十數年在任されたる佐藤榮先生が、多年の實驗と學理に基き最も合理的實効的に完成發表されたる局所治淋劑にして、臨床醫家の等しく確認せる局所治淋劑としての三作用を併有し、全く理論を裏切らざる且又前記旭博士の所說に全く合致したる藥劑にして、本劑の主成分「ブラオン銀」は醫界に於て熱望しつゝありしも製造至難とされし可溶性「イヒチオール銀」としての製出を達成したるものにして、其の殺菌消炎の强力作用に加ふるに深達殺菌作用に世界的定評を有する「コロイド銀」を配伍し、一層理想的藥劑を完成したるものなればその消炎深達殺菌作用の敏速適切にして、症狀の早期良轉により治療期間の短縮を見る點は本劑の最も特徵とする處なり。

二、本劑は局處患部の直接治療劑にして他の内服、洗滌、挿入藥等の迂遠なるに比し奏効極めて迅速適切にして主成分の分子微細にして特有の消炎深達殺菌作用は腺内粘膜組織細胞等の最深部の病竈に透達し所期の目的達成の作用を有するものにして、然も何等の副作用、併發症の憂なく最も安全に治療の目的を果し得るものなり。

三、本劑は殺菌力强く刺戟性微弱なるを以て極めて濃厚の儘使用に堪え、爲めに〇・五乃至〇・七瓦の極少量（即ち尿道粘膜に塗布する程度）にて充分に作用し、施療に隨ひ淋菌並に膿球の破壞を顯微鏡的に顯示し最も有効に目的を達し得るものにして、多量の使用を要する洗滌藥の如く施療に際して淋菌を後部尿道に送入し副睾丸炎、攝護腺炎等の併發症の危險を伴ふことなくかへつて是等を防止、豫防し得る作用は最も本劑の賞讃を博せる處なり。

臨床醫家に告ぐ

當研究所は同病絕滅を期せんとし醫界の權威諸大家の實驗を仰ぎ治淋界のため否人類健康保持のため絕大なる貢獻を爲すべく努力しつゝあり、幸に大方醫家の信賴と賞讃を博し、内地は勿論漸次海外に迄認識せられ本劑に對する研究熱を昂めつゝあるは欣喜に堪えざる處なり。

當研究所は同病絕滅の信念と確信を有するが故至誠を披攊して本療法に對する普き專門家の試驗を仰ぎ度く且又臨床家諸賢の再考を促し冷靜なる批判を希ふものである。

勞働者診療所長

東京市社會局囑託　ドクトル・メヂチーネ　馬島僴

私は藥の提灯持ちをする事は厭だけれども役に立つものを推奬するのは社會人の義務だと信じて居る。

「ブラオンギン・ケーゴール」が大きな活字で新聞に出て來た時に、復か？例の？とまるつきり相手にはしなかつたが、中に書いてある醫家達の名前にあまり私の知人が多いので、こつそり私の診療所でも使つて見た處がそれは意外にも良い成績を示すではないか、それで初めて友人達が虚言をついて居るのでは無いと考へるに到つた。

只困つた事は私の樣な診療所で使うには此の藥の原價が如何にも高過ぎるから、とう〳〵發賣元まで文句を云つた位であつたけれども役に立たぬ治療法で永びかされて苦勞をするよりは、少々は割高でも有力なものを用ひる方が多くの同病者にとつてはずつと幸福であるに違ひないと信じつゝ敢て「ブラオンギン・ケンゴール」の提灯を持つものである。

先づ文獻に依て本劑の性能と實驗報告並に成績等を知られよ御希望の方は發賣元へハガキで申込次第送呈

—藥價—

二〇瓦入	（約十四日量）	三円八十錢
五〇瓦入	（約三十五日量）	七円
八〇瓦入	（約五十七日量）	十円

送料（内地十五錢　海外四十二錢）

壹號、急性症に適す。貳號、慢性症に適す。參號、婦人用に適す。藥價は何れも同一なるも藥液中原液の含有量其他に相違あり御注文の際は御明記を乞ふ」

東京市芝區三田通新町十三番地　電話三田一六八五　一六八六
日東藥化學研究所
振替東京三一九四三番　私書函三田第十五號

取扱所
大連　日本賣藥株式會社
奉天　日本賣藥株式會社
奉天　塚本藥房
大阪　高橋、丹平、小林賣藥卸問屋

右の外主婦之友社、講談社、新潮社、婦女界社、文藝春秋社、賣藥之日本社、日本通俗醫學社、健康時代社等の各代理部及全國有名藥店にて販賣す

擴大する官帖僞造事件

公金横領に展開し 吉林官界の醜腸を暴露す

司直のメス事件の心臓を衝き 民衆快哉を叫んで迎ふ

【吉林特電二十七日發】吉林法團の一首領工務會長胡炳文が官帖僞造の主犯として逮捕されるや、吉林省城に一大衝動を與へ各所に大動搖を來してゐるが、主犯胡炳文の取調べ進展に伴つて事件の全貌は意外に擴大し、官帖僞造事件より更に公金横領の大罪が發覺し、事件は彌が上にも廣範圍に亘つて展開された、即ち工務會長胡炳文がさらけ出した工務會の内容は、會長と副會長の下に各工會に一名の代表があつて、各友人より徴收した會費は全部實業廳方面の

大官買收 の費用に充當され、且つ自己の榮達をはかる運動資金として公然と使用されてゐたもので、運動資金の活動を巧に行ひ得たものは各所の税捐局長に榮轉し、目下要職についてゐる者のみにても相當多數に上り、目下内二名は連累者として警察廳に留置されてゐる、事件は主犯胡炳文より副會長專照軒（■）なる者が暗中飛躍の立物で、彼の生れつき持ち合せた極惡不良性は今日の事件をして斯くまで擴大せしめてゐたもの、如くである、なほ該事件が全省に傳はるや住民間には王道滿洲國の善政を謳歌する聲が勃然と起り過去の苛酷なる幾多の附加税取立取消運動を起し、既に聲明書まで發表して省公署及び税務監督署にこれが歎願書を提出した、よつて四千圓、五千圓の釋放資金をもつてする

暗中釋放 運動も何等効を奏せざるばかりか、却て事件の擴大に一大拍車を加へてゐる、因に今回の檢擧に當つては佐藤司法科員、王通譯等の活動が目覺ましく情實と賄賂横行する滿人上流社界に斷乎聖なる「法」のメスを突つ込んだ意氣込みは從來の軍閥官界には望んでも得られぬ事件で、如何に新興滿洲國が颯爽として

樂土建設 の途上に驀進しつゝあるかを物語るもので、砂田檢査主任の如きは凡ゆる誘惑や脅迫を排して徹底的に事件を糾明せんと、日下不眠不休の大活躍を續けてゐる、この事件は大同二年を送るに當つて滿洲國自身の誠に相應しい惜別の辭であらねばならない

砂田檢査主任

▼主犯胡炳文と僞造官帖

月明淡き洋上に 閃めく照明彈

長驅空襲を敢行せる爆撃隊 旅大の空安全なりや

非常時大連空襲の夜間飛行爆撃隊演習は二十六日夜月明の下、薄霧と寒氣を侵して旅大海岸線一帶に亘つて擧行された、演習に活躍する我が〇〇飛行隊所屬愛國第三十號機を始め、陸軍機五機は編隊長藤田大尉指揮の下に二十六日午後五時、押せまる夕闇をついて根據地〇〇を出動、一氣に渤海を飛び越えて大連に向つたが、當夜の壯烈な空襲振りを見んものと寒さも物かは市民は午後六時前から星ケ浦に押し掛け國澤半島、後藤伯銅像前等は人山を築いてゐた、旅大

空襲 飛行隊のトップは藤田大尉、田村中尉搭乘の愛國第三十號加はり、これに陸軍機野中大尉、山路軍曹搭乘、同齋藤大尉、宇佐神中尉搭乘、同加藤中尉、太田軍曹搭乘、同小西中尉、藤井軍曹搭乘の四機が續いてゐたが、午後六時五十分先頭の愛國機が先づその兩翼に赤青の二燈をきらめかせつゝ飛來、直に旅順に向つて投下照明彈演習を行つた後再び大連に歸り、月光の中に五機入り亂れて小平島、星ケ浦より甘井子に亘る海岸の空襲演習を行ひ、照明彈三ケを投下して觀衆を喜ばせたが同七時十分頃順次周水子飛行場に着陸、非常時旅大の空襲演習を無事に終つたが、着陸後編隊長藤田大尉は次の如く語つた

〇〇を午後五時に出發したが幸ひに殆んど **無風** 狀態であつたので、一氣に渤海を飛び越え先づ夜間編隊飛行の演習を終り、次いで直ちに旅大の洋上爆擊に入つたが都合により最初豫定してゐた實彈爆擊を實施することが出來ず投下照明彈演習だけを行つたのは殘念であつた、今夜の飛行は風はなく、寒さも奥地に比べては問題にならず、加へるに月の光りが非常に美しく大變愉快な飛行であつた

月光 に輝く波の姿は地上で見ても見事なものだが、空中から見た眺めは又一段と美しいものだ

空中に亂舞する 赤青の弧線

倘飛來した空の勇士達は大洋ホテルに一泊の上二十七日午後五時再び愛機に搭乘、夜間編隊飛行を行ひつゝ〇〇に歸還する筈である

〇〇飛行隊の爆擊機旅大夜間編隊飛行並に爆擊演習は既報の如く、二十六日午後六時より決行されたが、旅順では無風快晴、月明淡き黄金臺海岸には飯野要塞參謀を始め、參謀部員、市民、學生等約五十餘名參集、折柄午後六時四十五分、老鐵山方向より老鐵山方面に向け、爆音かすかに、赤燈を點じたる一機現れ更に水師營方面より青燈を點じた二機は洋上に向け編隊飛行を行ひ、七時五分黄金山洋上にて照明彈二個を投下しつゝ大連方面へ飛去つた

親善を象徴する 日滿婦人會館

九段坂に建設の計畫

【東京特電二十六日發】日滿親善は先づ女からと日滿婦人の融和團體を組織すべく、元主計正旭藤市郎氏未亡人旭サユリ女史が中心となり、二十六日午後四時から九段偕行社で創立總會を開きその第一事業として日滿婦人會館を設立し、日滿婦人共有機關として會館には婦人寄宿舍、旅舍、會議室、娯樂室、食堂、浴場、運動場、常設陳列室等を設ける豫定で、月一回、和文、漢文の會報を發行し親善融和に力める筈であると

皇太后陛下より 戰傷者に御下附

【東京二十六日發國通】皇太后陛下には國難に一身を捧げて名譽の戰傷を待ち、不幸生れもつかぬ不具者となつた氣の毒な戰兵の身の上に御同情を寄せられ、二十六日陸兵御救恤の長き思召を以て陸海軍並びに内務省管下の右事業御補助として金一封（一萬圓）御下附の御沙汰あり、御用掛は右三省へ...午後二時大宮御所に伺候その中より昭和五年以來十ケ年...

入江皇太后宮大夫より右御下賜金一を拜受感激して退下した

御仁慈に 感泣

【東京二十六日發國通】皇太后陛下には皇后陛下に在らせられた頃より尊き御身でありながら極めて御質素に御日常の御衣食まで御節約されたもので、限りなき御仁慈の程に側近始め關係者一同感激の涙に咽んでゐる

...癩患者御救濟として年々御下賜金を賜はつて居るが、此度更にこの有難き御沙汰を仰出されたもので

飛行隊の勇士（左端が藤田隊長）

滿洲の咽喉を扼し 好成績の水上臨檢

高等情報、密輸檢擧に大飛躍 來年は更に機能發揮

滿洲の玄關番として先づ入口に於て總ての犯罪の侵入を殲滅しようと言ふ素晴らしい意氣込みで、大連水上警察署が去る十一月十八日より活動を開始した水上臨檢班はその活潑な行動によつて好成績を擧げ一ケ月足らずの内に次の如き數字になつて表れた

密輸檢擧	一一件
高等情報	二七件
說諭	四七件
即決（拘留、科料）	一六件
保護	一八件
海難救助	六件

なほ右につき藤野執行係主任は語る

滿蒙の開發發展、に正比例して重要性を増す大連港警備のためには、吾々はもう少し早く臨檢班を設けたいと思つてゐました、何しろまだ人數の不足と設備の不完全のため充分な成果とか得られませんが、來年は警備船も一隻建造されるし、人數も増加する豫定ですから、充分臨檢班の性能を發揮出來ると思ひます

冥界の處女に 涙の金一封

儚く逝いた中田さんに 遲かつた患者の厚志

氣て早く癒つて下さいの文面に三圓を添へ二十六日本社に「丈夫になつてくれ」と各方面から同情され、その再起を祈られてゐた元OSK電話交換手中田まつゑさんが、細々とした生命の燈を二十五日夕、フツと消して凄淨な處女人生を終つた、そして二十六日午後一抹の煙となつて空に歸つたが、このまつゑさんの死を更に悲しませる一挿話……去る二十一日附本紙記事によつて中田孃に同情した同じ病床に惱む大連醫院入院中の患者二三有志は「僅かですがお受取り下さい」元年の瀬の慌たゞしさの裡を

傷病兵凱旋

【奉天特電二十七日發】滿洲治安維持に武勳をあげた名譽の傷病勇士五十三名は、二十七日午後十時四十五分奉天發列車にて大連經由凱旋の途についた

二十八日午前七時四十分大連驛着列車にて奥地より約四十五名、同日午後三時五十分着列車にて旅順より四名の戰傷病患者が送還されてくるが、一行は三十日午後四時出帆熙國丸にて内地に歸還する

カフエ遊びから 横領、高飛び

新義州でストツプを喰つた 進和商會の出張所員

【奉天特電二十七日發】鹿兒島縣生れ市内葵町三十番地進和商會出張所店員川元邦夫（二）は昭和五年大連商業を卒業し昨年末大連佐渡町三十番地小間物商進和商會の店員として雇はれ、本年八月同商會奉天出張所詰となつて以來商埠地オリムピツク、奉天會館等のダンスホールに出入してゐたゝめ六百餘圓の借金が生じ、これが返濟に窮した結果惡心を起し去る十日奉天驛前義合祥商會より三千三百四十四圓を小切手にて集金し、同十二日奉天正隆銀行より進和商會の印鑑を盜用して現金を受取り、前記六百圓を支拂ひ續いて市内料理店ダンスホール等で千三百餘圓を費消し、二十一日七十圓の旅行用品を購入同夜安奉線にて内地に高飛びの途中、奉天署の手配によつて二十二日朝新義州通過の際逮捕され、身柄は二十六日夜奉天に押送、目下嚴重取調べ中であるが彼は新義州において係官に對し商品仕入れのため大阪に向ふと稱し奉天大阪間の切符を所持してゐたと

馬賊に虜はれて 人質生活八年

漸く逃れて戀しき父を求む

今樣浦島……ピツサリフ君

【新京特電二十七日發】馬賊の人質として捕はれて以來彼等馬賊の下に在つて彼等の命ずるまゝに飯炊きをしたり、子守りをしたり百姓をして八年間の苦役に血のにぢむ辛酸をなめた白系露人サワービツサリフ（二）が、二十五日彼等の毒手から新京に辿り着いた話

話 は十四年前になる、サワービツサリフ君八才の時父と共に帝政ロシアから長春に避難、大和通りに居を構へ平和の生活をしてゐたが、彼が十四才の時吉海線煙筒山附近に巣喰ふ馬賊の頭目穆長林のため人質として囚はれた、愛妻を喪くして後全身の愛をもつて可愛がつてゐた子供を拉致された父親は、狂人のやうに悲しみ續けたが、如何とも方法がなくハルピンに轉住してしまつた、ピツサリフ君は馬賊と共に煙筒山の巣窟に起居し

賊 の命ずるまゝ飯炊したり子守りをしたりして辛酸の限りを盡し、苦役八年漸く逃れて父戀ひしと長春を訪れたが、世は既に新京となり頼りに思つた父親もなく途方に暮れて新京署に父の搜査を願ひ出た、同署でも非常に同情を寄せ在京日系露人につき調査した結果ハルピンに轉居した事實が判明したので近く召還する筈だ

八 年間の馬賊の苦役はロシヤ語は勿論父親の姓名さへ忘れてゐるの慘狀であるうとは思ひも懸けなかつたらう父としても彼が世に生きて居やうから、ハルピンにおけるこの不遇な父子の對面は洵に劇的シーンを呈することであらう

十三人の養父 女を啖る鬼？

誘拐訴訟で藪から蛇

【奉天特電二十七日發】奉天十間房金龍亭抱藝妓金松事村松よしの（二）は、本年九月二千圓にて抱へられたものであるが、去る十二月十五日金松の養父である和歌山縣人某を相手どり、和歌山縣藤原某が郷里において金松の周旋誘拐略取の訴へをなしたので、早速同署より奉天領事館警察に誘拐事件の關係者として金松の取押へ方手配があつたので、金松を呼出し取調べたところ養父の藤原は和歌山警察署に誘拐の訴へをなすと同時に、事件の一切を飛行便にて大連市西廣場救世軍中校張田氏に告げて、金松の引取方を依賴するところあつたので張田氏は二十七日領事館に出頭し係官に對し右の事件を陳情したが、取調べの結果金松の養父藤原某は今日まで十三人の女の養父となつてゐる強か者で、前記の如き訴へをなし救世軍に依賴して金松の自由廢業を目論んだものゝ如く引續き取調中である

白晝の奉天に 三人組拳銃強盜

恒信當を襲つて逃亡

【奉天特電二十七日發】慌しい年の瀨の迫つた二十七日午後二時半といふ白晝、奉天霞町三番地邦人經營の質商恒信當に三人組強盜押入り、各々拳銃をつきつけて家人を脅迫し店内にあつた現金百餘圓を強奪し表にあつた自轉車で逃亡した、急報により奉天署では直に非常召集を行ひ犯人搜査につとめてゐるが、右三人組強盜は二十六日城内大西關準農銀號を襲つた三人組と同一犯人ではないかとみられてゐる

ペスト？

【奉天特電二十七日發】十一月五十人餘りの人口を有する姚家窩堡よりペスト樣患者ありとの報告あり、二十六日調査班が現地に出張した結果十名の死亡者を發見、ペストの疑ひあり材料を蒐集、洮南で目下檢鏡中である

守中博士夫人葬儀

大連醫院長守中博士夫人故德子氏の葬儀は、郷里より親戚の來連を待つて二十八日午後三時より途中行列を廢し、市内播津町明照寺において執行される

安樂椅子

押し迫つた歳暮を控へて年越しの遣繰算段にセチ辛い世帶風が吹いてゐる昨今、これは又景氣の好い樣な又餘りお目出度くない樣な微苦笑噺が二つ。

……◇……

一つは去る廿五日若くして黄泉の客となつた薄倖のO・S・K電話交換手中田まつゑさんの死の直前の悲境が本紙に報道されるや俄然各方面の同情を呼び同女が既に幽明境を異にした後も續々厚意の金が集まり多額に上つたが同女には一人も身寄りがないため行き處に迷つたさうだ。

……◇……

も一つは十五年間滿鐵事務員として孜々と働いた埠頭事務所庶務課の灰谷萬治氏は先日同じく黄泉の客となつたが同氏にも亦近親者がない爲生前働き蓄めた約二萬圓の遺產が宙に迷つてゐるさうだ。

……◇……

ところが關係者が集まつて種々調べた結果同氏には故郷に一人の妹が細々と暮してゐることが判明しこの遺產は當然彼女に與へられることになつたが、唯一人の兄が死んでその代りに思はぬ大金が手に入つた譯、悲しいやうなうれしいやうなあわたゞしい歳の瀨エピソードだ。

青空ホテル (81)

近江帆三
吉郎二郎畫

春が來たのに（四）

しかし、逸見さんは、女史が入つて來ることをあまり歓迎しないのである。女史と自分との關係を夫人から怪しく睨められてゐるので、この上誤解の種を蒔きたくない。一しよに練習を始めたとなると、正月の謠ひ初めの會には義理にでも宅へ招待しなければならなくなる。それが困るのである。

「正月に課長のお宅で謠ひ初めの會を開くことになつてゐるんだよ。だから、恰度いゝぢやないか」

と、山路さんは、何も知らないから頻にすゝめた。

「ずゐぶん、皆さん高尚になつたものね」

「非常時だからね」

「呆れたア」

「兎に角、メンバーに入り給へよ。ね、課長、いゝでせう？」

「うむ。こちらは來る者は拒まずだが、まあ、女史の自由意志に任せよう。無理にすゝめはしない」

と逸見さんは捕まへどころのないことをいつた。

「あら、課長さん、どうなすつたの？へんな聲ですね」

「うむ、少々荒れた」

「お風邪？」

「風邪でもないが――」

「ずゐぶん雜音が入つてますね」

「いま、頻に聲をつぶしにかゝつてゐる」

「ご熱心のほどが知れますわ」

「さうでもないが――」

「先づ隗より始めよでなくて、先づ聲より始めよですね、ホホホ」

「まあ、さういふな。いまに鶯泣かせる聲を出すよ。いまは、意識的に聲をかうしてつぶしてるんだよ」

「負け惜みね。――課長さんのことだから號令でもかけるやうな氣でおやりになつたんでせう」

「なあに、至つて滑かだよ。恰も水の低きにつくが如しさ」

「どうだね。この聲の仲間に入るかね」

「まあ、二三日考慮さして頂いてからにしますわ」

「うむ、それもよからう。無理にすゝめはせんよ」

「近頃健康を害してゐますから、あんまり激務に堪へられませんの」

「ぢや、さういふことに――。」

と逸見さんは、こんどは笑はずに、長谷川女史を擊退した。これも逸見さんの手である。

翌日から山路さんの家で謠曲の練習が始まつた。しかし、二人とも聲を荒してゐるので、思ふやうに謠はれない。謠はれないばかりか苦しいので少々厭になつた。だから、自然、練習がおろそかになつて、雜談ばかりしてゐる。

外へ出ると、雪を含んだやうな空ッ風が、臍にまで沁みとほるやうな氣がする。

「どうも樂ぢやないね」

と、逸見さんはしみ／＼と述懐した。

「どうもこんな附き合ひは生れてから初めてどす」

と、旗島も恨めしくなつた。

「いつそのこと、兜を脱ぐかな」

「その方が利巧ですね。もう十分誠意は認められてゐるでせうから」

「どうしたらいゝかな」

「聲をなほさないでおいて、聲に託してずる／＼と無期延期をするんですね」

「この聲を來年に持ち越すのも辛い話だなあ。――どうだ、熱いそばでも食つて、キユウツと一ぱいやらうか」

と逸見さんは悲愴な顔をした。

どうぞ熱いそばでも食つて
キユウッと一ぱいやらうか!!

雜誌のぞき（其の一）

「日の出」新年號の内容は即ち「三萬語新辭典」海軍少佐福永恭助の「日米戰未來記」第三附錄の「各界大番附集」第四附錄「昭和九年の運命判斷」本誌には「日露危機を檢討する會」山中峯太郎の「陣中の將軍を語る」野口新藏の「東郷元帥の笑顔」「朗ら珍風景」「人生武者修業」元獨逸飛行中隊長の「死の空中血戰記」佐山英太郎の「有閑夫人の性遊戲」「珍人奇人を語る座談會」眞山青果の「西郷隆盛」「修羅時鳥」谷讓次「新巖窟王」江戸川亂歩の「黑蜥蜴」や菊池寛の「良人諸共」正木不如丘の「結婚前奏曲」此外三上於菟吉、加藤武雄、白井喬二、長谷川伸の小說等四大附錄つき特價六十錢、東京牛込矢來新潮社發行

轢死體は 妻を奪はれた男

懐中に一通の遺書

世間の出來事は新聞の朝刊夕刊に種が切れない、今日は人事と思つて新聞を見て居て、明日は自分がニュースの種となる人のあるのは世の習ひであるが、此間は江戸川區の省電線路で、三十歳位の男の轢死體を發見し、其懐中に『最愛の妻を取られたから死す』と書いた遺書があつたと云ふニュースがあつたが、新婚當時に引かへ悲惨な末路である、一體何んな男が妻を取られたり妻に裏切られたりするのであらう？グズ／＼の意氣地なしであつたり、性器に缺點があつて、夫たる資格を有して居ないと、妻にも愛想をつかされ、生きて居てもツマラない悲觀に陥るのであるが、此の悲しむべき男性器の弱小に、日獨佛專賣特許**ホリツク眞空水治器**を、自分で秘密に、局部へ直接に使用して物理療法を行ふと、目前忽ち驚嘆すべき眞空吸引力により發育を促進し、同時に神秘極まりなき**エンツンデユング**作用により、局部神經衰弱が復活し、手淫、過房の害、遺精、夢精、早漏、陰萎、精力減退を回復し、彎曲を矯正し、弱小も強健になり、男子の資格を完成する、元來男の性器は、男子の特徴たる勇氣靈氣力の根であるから性器弱小の男子は、去勢的に**グズ**／＼の意氣地なしになるのに反し本器の具體的効果として性器が强健發育すると、腦力記憶力を増進し日常の生活氣分まで朗らかになるので實驗者は滿悅的感謝を表しつゝある、一日早く復活すれば一日早く運命が開拓される、早速進んで御實驗を……

醫學博士六十餘氏實驗證明推奬
日獨佛政府專賣特許
ホリツク眞空水治器　金六圓
送料三十錢　植民地六十錢　十五錢増
料一代金引替

◇**包莖は**　ホリツク包莖安全器で無血無痛切らずに成形する。
ホリツク包莖安全器金三圓五十錢
送料内地十五錢

無代圖入說明書
＝性的新知識滿載、多數實驗者の赤裸々なる眞劍的實驗例付＝
◎**ハガキ**で御申込あれ＝無料密送
東京市芝區神谷町十六
東京新療法研究所
振替東京七七三九番

誰でも出來る 淋病の小便檢査

藥の有効無効は小便の檢査て知れる

淋病患者は種々の療法に迷はされてはならぬ。一番注意すべきは小便の檢査である。素人で淋病を知るには、小便をコップに採つて見ると糸屑樣のものやゴミの樣なものが浮いたり沈んだりしてゐる、それが淋菌なのである。どんなに藥を服んだり注射をしてもコップで小便の檢査をして糸屑樣の淋菌が直ちに減じない樣では駄目である。故に淋病患者は小便の檢査をして淋糸の取れる藥を服用せねばならぬ。

藥が有効なれば淋糸も減じ、痛みも去り、膿も止り、全快の目的を達するのである。

體毒と淋病の併發

「かさ氣と自惚氣のない者はない」といふ諺がある。

大概の人には「かさ氣、毒氣」のない者はない。殊に若い人には毒氣が多い。毒氣の多い者が淋病に罹ると、淋病菌が尿道内を食ひ荒し、その傷口へ體毒（毒氣）が集合して膿となつて出るのである。

手當の結果、一部の淋糸は取れても、遂に傷口の深部に淋菌が潜むことになり、

一時治つたやうでも、時候の變り目や酒色等の關係で再發するのである。

之は單純な淋病ではない、淋毒、體毒の併發症であるから、淋病の藥のみでは治らない。

單純な急性の淋病なれば、短時日で淋糸はなくなるが、一般に單純な淋病は少い。淋病體毒の併發症が多いのである。

有田ドラッグの藥は一藥で毒氣も去り、淋病も治癒し得る良藥である。

我有田ドラッグの製劑は責任を重んずる結果、他の藥店に一切販賣を許さないのである。

全國及海外に設置せる我有田ドラッグ專賣所主任には、花柳病の病理を研究せしめあるを以て、遠慮なく御相談せられたし。

蒲田スター見参記

文並びに演出 大辻司郎

(1) 不審訊問

東海道は餘りにも有名な蒲田の宿。こゝが憧憬のスタヂオデス。毎日、バスケットを提げて、未來のスターを夢みる娘さん達を意見するため特に、請願巡査のまであるデス。

(2) 關所

箱根の嶮になぞらへて、關所があるデス。正面に見ゆるのは上はスターから、下は其の他大ゼイ氏までの名札デス。こゝを通る時に、自分の名札を赤字から黑字に廻すデス。左がお手紙の到着する箱。ファンの方から出された「憧憬のスター様まゐる」の三十一文字のお手紙はこの箱の中に配達されるデス。

「おやッ！あ、あれだッ！逢初だな！その隣りが樂劇部から來た大塚君代だッ！」

(3) 仕度部屋

撮影所を入つた右側二百坪ばかりの廣い建物があります。大して立派なものぢやないデスが、建直せば立派になる見込はあるデス。これは四分の三の女優さん達の部屋。

只今結髪室でお髪上げの眞最中並んだのか、右から、坪内さん、逢初さん、大塚さん、十九の春の伏見信子さん、その隣りが林長二郎とまちがへられさうな僕デス。まことに美男美女の集り、さながら花、菖蒲、杜若と咲き揃うてをるデス。

(4) 衣裳部屋

衣裳と名のつくものなら、古來ギリシヤの裾模樣から、オイラン道中姿、サムライのチヤンバラ、町役人、覆面、お姫様の赤いオベヽ、大石内藏之助の裃、丹下左膳の腹卷まで用意されてをるデス。その數一萬と六千四十六枚。

大塚君代君が桃太郎の陣羽織、逢初夢子君が裃。イヤダ／＼といふのに、彼女等二人が握手しろ／＼といふので困つてゐる所デス。

(5) 二人ばなし

栗島 蒲田でもみんな明色黨になつたのネ

八雲 私、明色白粉の色味がとても好き、同じ白、肌色といつても、これまでの白粉とは斷然ちがつてますわね。

栗島 あの落ちついたツヤと、若々しい輝きを出すために、特殊のガスまで吹き込んであるんですつて！

八雲 私達にも勿論いゝけれど、若い方々にはまた格別にいゝのネ。若い方々のお化粧には、明色白粉に限ると思ふわ。

(6) 小座談會

大辻 信ちやんはニキビが出來たさうね、僕專ら聞いてをるデスよ。

伏見 あら！　イヤだわ／＼、ニキビは私のせいぢやないわよ。皮膚のせいよ。

大塚 あんなん、ニキビとり美顔水で治しちまへばいゝぢやないの。

大辻 あんた方、平生お化粧してないの？それにしちや、馬鹿に綺麗すぎるよ

伏見 明色美顔白粉でお化粧するからなのよ。

坪内 大辻さん、あたし達のこのお化粧の祕密、他へ行つてしやべつちやいやよ。あたし達より綺麗な方出來て御覧なさい、あたし達、明日から失業しちやふわよ。

(7) トーキー部屋

今入つてゐるのはトーキー部屋デス。絶對に他から音響の聞えて來ないやうな設備になつてをるデス。セットには專ら屋根がないデス。

(8) 最高幹部室

最高幹部室で八雲理惠子さん、今、湯上りのポーッと、ほのぐとしたお顔の色。

大辻 ねエ、お願ひがあるンですが……

八雲 お願ひつてなァに？

大辻 世にも美しいあなたのそのお鼻に、白粉を一寸だけ附けさせて！

八雲 おやすい御用ですわ、でも、この明色白粉とてもあたし、氣に入つて大切にしてるんですから、あまり無駄にしないデネ……

大辻 おゝ、これは何といふ美しさであらう！

八雲 綺麗に附くでせう。こんなに綺麗に附く白粉はじめてなのよ、あたし。

温い汁物の作り方

味の素を使へば料理は滿點!

味噌汁の拵へ方（以下全部五人前）

一、濃汁の取方

材料 赤味噌（仙臺）五十匁、豆腐八十匁（約一丁）鰹節十五匁、淸水五合。

味噌は擂鉢で充分擂り乍ら水氣を硬く搾つた豆腐を加へ尙よく摺つた頃定量の水を徐々に加へ味噌こしで鍋にこし鰹節の削つたものを入れ中火にかけ稍〻暫く煮て火より下ろして毛篩を以て他の鍋に濾過して好みの種と味の素少量を入れて供する。

二、味噌汁の仕立方　其一

粒味噌（赤）は擂鉢で充分擂り粒がなくなつた頃適宜の水を加へ能く擂り混ぜて後鍋に味噌こしを以て濾過し其の內に適宜の鰹節或は煮汁の類を入れて火にかけ沸騰した頃、上に浮いた泡をすくつて捨て、二三分間煮て火から下ろし他の鍋に毛篩でこし乍ら移し再び火にかけ好みの種を入れ味の素少量を入れて供します。

三、味噌汁の仕立方　其二

裏ごしにかけたる赤味噌を適宜の煮出汁でゆるめ火にかけ沸騰した上に泡の浮いた頃これをすくつて捨て、少量の煮汁味醂を加味し再び篩にかけ、好みの食品を加へて用ひる。

備考 味噌は長く煮ると香氣を失ひ不美味くなりますからザット煮て頂きます。硬い實を入れる場合には水炊きして後味噌を加へる樣に致します。

さつま汁

材料 豚肉（鳥肉なら更によろし）五十匁、大根五十匁、里いも五十匁、牛蒡三十匁、人參三十匁、ねぎ五十匁、味噌五十匁、味の素少量、生薑少量。

準備 豚肉は細かく切り、野菜類はブッカク如く廻し切にし生薑は叩き潰して置きます。

調理 鍋に一升の水と肉、ねぎを殘した野菜、こした味噌を入れ火にかけ二時間位氣長に煮込み、ねぎを入れてザット火を通し味の素を入れます。

鯛のうしほ汁

材料 大鯛の頭一つ、味の素五分、食塩茶匙一杯、醬油一滴。

準備 大鯛の頭を大切りにして擂鉢に入れ鹽をドッサリ撒りかけて約一時間程經て鹽の解けた時沸湯をかけ（霜降りにすると云ふ）一度手早く攪き混ぜて湯を捨て冷水を取替へ〳〵冷やして鱗を指先で洗ひ落して置きます

調理 鍋に水七合程と鯛を入れ强火にかけ沸騰せんとする間際に表面に浮く泡を叮嚀に掬ひ取り沸騰したら火力を弱火として十分間程煮て食塩、醬油一滴味の素にて味をつけ茶碗に盛る

鳥肉入けんちん汁

材料 鳥肉三十匁、人參一本、大根少し、里芋十個、牛蒡半本、豆腐一丁、椎茸三個、醬油大匙一杯食塩少量、胡麻油少量、味の素少量。

準備 鳥肉は細く切り、野菜類は適宜に切つて置きます。

調理 鍋に胡麻油を入れ煙立つやうになつ

かき玉汁

た時、野菜類を入れて油いりし湯七合程を入れて沸騰させ、浮上るアクをすくひ取り、總てに火の通つた時豆腐をつかみつぶして入れ醬油、食鹽、味の素にて調味します。

備考 豆腐は茹で、油類にして用ふるを本式とするが硬くなつて消化が惡いから最後に入れる事としました其點御承知を願ひます。

材料 玉子三個、煮出汁五合、醬油大匙一杯、食鹽味の素少量、葛粉大匙三杯

準備 玉子は割つてかきまぜて置きます。

調理 鍋に煮出汁を入れ醬油食鹽味の素で味をつけ、葛粉を水溶きして流し入れ、少しトロリとさせ、玉子を糸のやうに流し入れ、靜にかきまぜます

鱈の振り葱汁

材料 鱈百五十匁、葱三十匁、生姜少量、醬油茶匙一杯、食鹽少量、味の素少量、昆布煮出汁五合。

準備 鹽鱈は水に浸して鹽拔きをして大きく角切として置き、葱は小口より細く刻み、布巾につゝみて揉み〳〵ヌラを取り、水の中にて晒し、水氣を絞つて置き、生姜は擂りおろして汁だけをとつて置きます。

調理 鍋に煮出汁と鱈を入れて沸騰させ、浮上る泡を掬ひ取り、醬油少量と適度迄の食鹽を入れて味をつけ、味の素を加へて椀に盛り、晒し葱と生姜の絞り汁を一滴落入れて吸口とします。

三平汁

材料 塩鮭五十匁、馬鈴薯百匁、玉葱五十匁、大根八十匁、酒粕三十匁、味の素少量。

準備 鹽鮭は一寸角位に切り、馬鈴薯は皮を剝き、六、七分の角切とし、大根は堅四ッ割として二分の小口切とし玉葱は上皮を剝き、荒千切として置きます。

調理 鍋に水七合と野菜及び鮭、酒粕を入れて軟くなるまで煮て味の素、食鹽にて味をつけます。